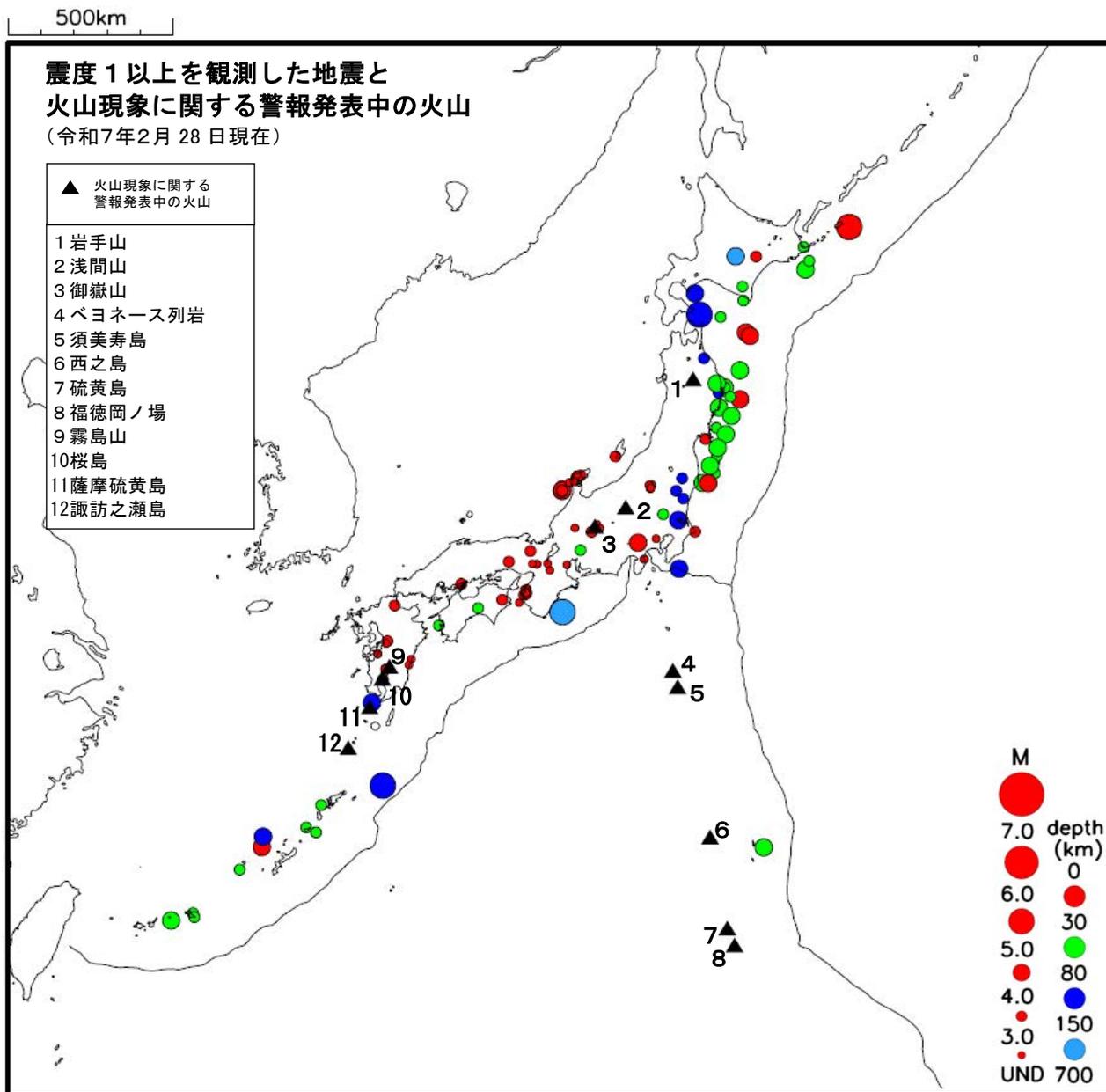


# 令和7年2月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

February 2025



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

## 令和7年2月 地震・火山月報（防災編）

### ※ 本資料中のデータについて

気象庁では、平成9年11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体\*及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年10月1日より、大学や国立研究開発法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け\*\*、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

注\* 令和7年2月28日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、7政令指定都市。

注\*\* 令和7年2月28日現在：国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

### ※ 本資料中の図について

本資料中の地図は、『数値地図25000（行政界・海岸線）』（国土地理院）を加工して作成した。

また、一部の図版作成にはGMT(Generic Mapping Tool[Wessel, P., and W.H.F.Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol.79 (47), pp.579, 1998])を使用した。

### ※ 本資料利用上の注意

#### ・資料中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁CMT解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁CMT解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N= xx, yy/ZZ：図中表示している地震の回数を表す（通常図の右上に示してある）。ZZは回数の総数を表し、xx, yyは期間別に表示色を変更している場合に、期間毎の回数を表す。

#### ・発震機構解について

発震機構解の図は下半球投影である。また、特にことわりがない限り、P波初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えてCMT解を掲載する場合がある。なお、CMT解はベストダブルカップル解を示す。

#### ・発震機構解の図中の語句について

P：P軸（圧力軸）      T：T軸（張力軸）      N：N軸（中立軸）

#### ・Global CMT 解について

Global CMT 解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震のCMT 解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

#### ・M-T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図で、地震活動の経過を見るために用いる。

#### ・震央地名について

本資料での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報(防災編)」1月号の付録「地震・火山月報(防災編)で用いる震央地名」を参照のこと。

#### ・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

#### ・地震の震源要素等について

2016年4月1日以降の震源では、Mの小さな地震は、自動処理による震源を表示している場合がある。自動処理による震源は、震源誤差の大きなものが表示されることがある。

2020年9月以降に発生した地震を含む図については、2020年8月以前までに発生した地震のみによる図と比較して、日本海溝海底地震津波観測網（S-net）や紀伊水道沖の地震・津波観測監視システム（DONET2）による海域観測網の観測データの活用、震源計算処理における海域速度構造の導入及び標高を考慮した震源決定等それまでのデータ処理方法との違いにより、震源の位置や決定数に見かけ上の変化がみられることがある。

震源の深さを「CMT 解による」とした場合は、気象庁CMT 解のセントロイドの深さをを用いている。

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

なお、本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

#### ・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/filing/bulletin/index\\_vcatalog.html](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/filing/bulletin/index_vcatalog.html)]に掲載する。

目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	5
東北地方の地震活動	6
最近の日本海溝・千島海溝周辺の地震活動	8
関東・中部地方の地震活動	9
近畿・中国・四国地方の地震活動	17
九州地方の地震活動	18
沖縄地方の地震活動	20
その他の地域の地震活動	21
● 南海トラフ周辺の地殻活動	22
● 日本の主な火山活動	25
北海道地方の火山活動	37
東北地方の火山活動	39
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動	41
近畿・中国・四国地方の火山活動	45
九州地方の火山活動	46
沖縄地方の火山活動	50
火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴	51
● 世界の主な地震	53
● 世界の主な火山活動	55
● 付録	
1. 震度1以上を観測した地震の表	56
2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	74
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数	75
4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震	76
5. 緊急地震速報の提供状況	77

● 日本及びその周辺での主な地震活動

2025 02 01 00:00 -- 2025 02 28 24:00

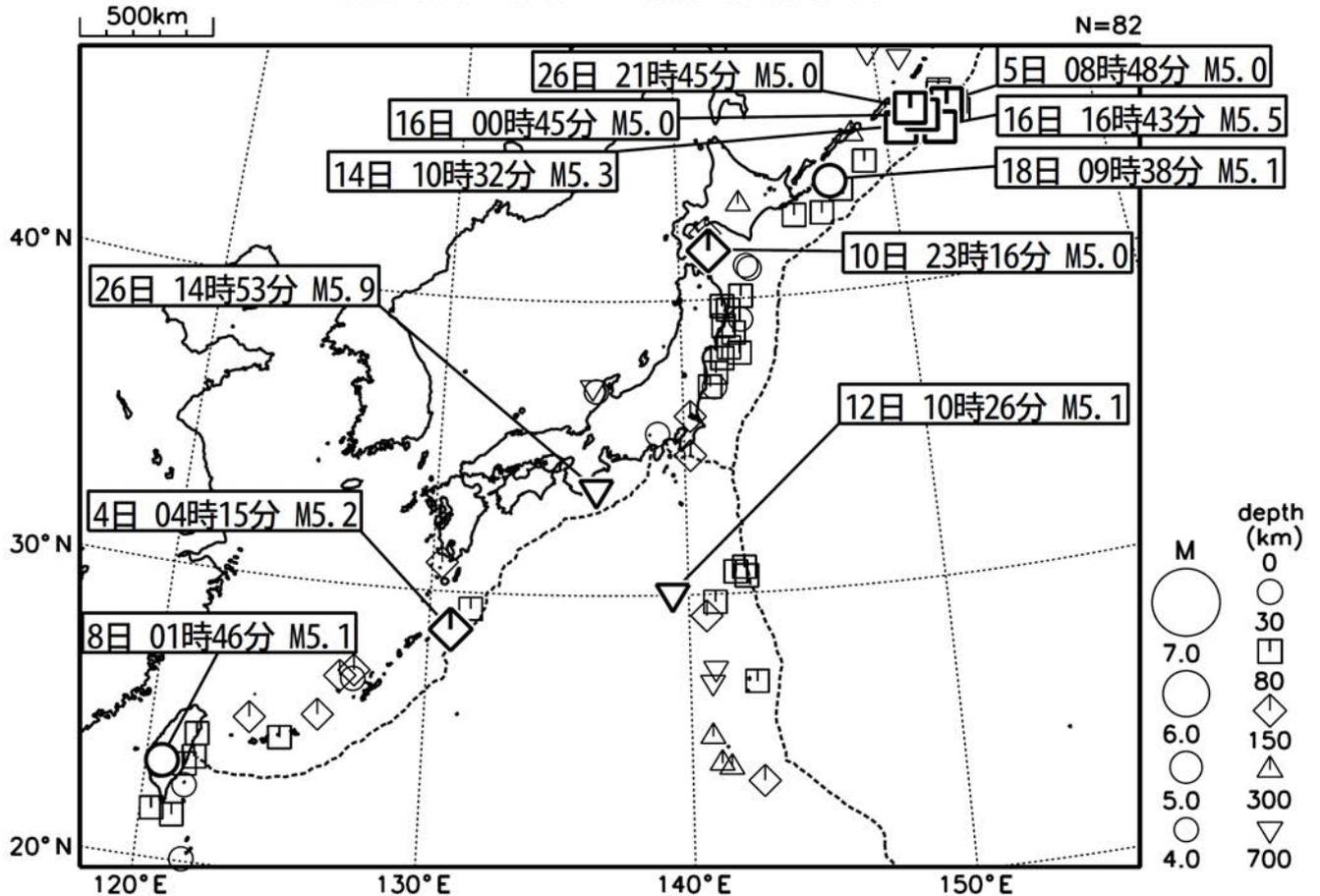


図1 令和7年2月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

(図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。)

令和7年（2025年）2月に日本国内で震度4以上を観測した地震は1回（1月は4回）、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は82回（1月は136回）であった（図1）。

2月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震の震度分布図を図4に示す。2月中に震度5弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった（1月は震度5弱以上を観測した地震は2回、津波を観測した地震は1回であった）。

# 令和7年2月 地震・火山月報（防災編）

表1 令和7年2月に日本及びその周辺で発生した主な地震 (注1) (注2) (注3)

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M <sub>w</sub> <small>(注4)</small>	M H S T <small>(注5)</small>	最大震度・被害状況等 <small>(注6)</small>	掲載 ページ
1	2 4 4 15	奄美大島北東沖	5.2	5.4	. . . .	3：鹿児島県 鹿児島十島村悪石島*	19
2	2 21 22 1	福島県沖	4.9	4.8	. . S .	4：福島県 相馬市中村* 新地町谷地小屋*	4、7
3		「令和6年能登半島地震」の地震活動			. . . .	「令和6年能登半島地震」の地震活動 2月中に震度1以上を観測した地震が25回 (震度3：2回、震度2：5回、震度1：18回)	10～16

- (注1) 主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.5以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。
- (注2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。
- (注3) 空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。
- (注4) M<sub>w</sub>欄の「-」はM<sub>w</sub>が求められていないことを示す。
- (注5) M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。
- (注6) 最大震度の観測点名にある\*印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

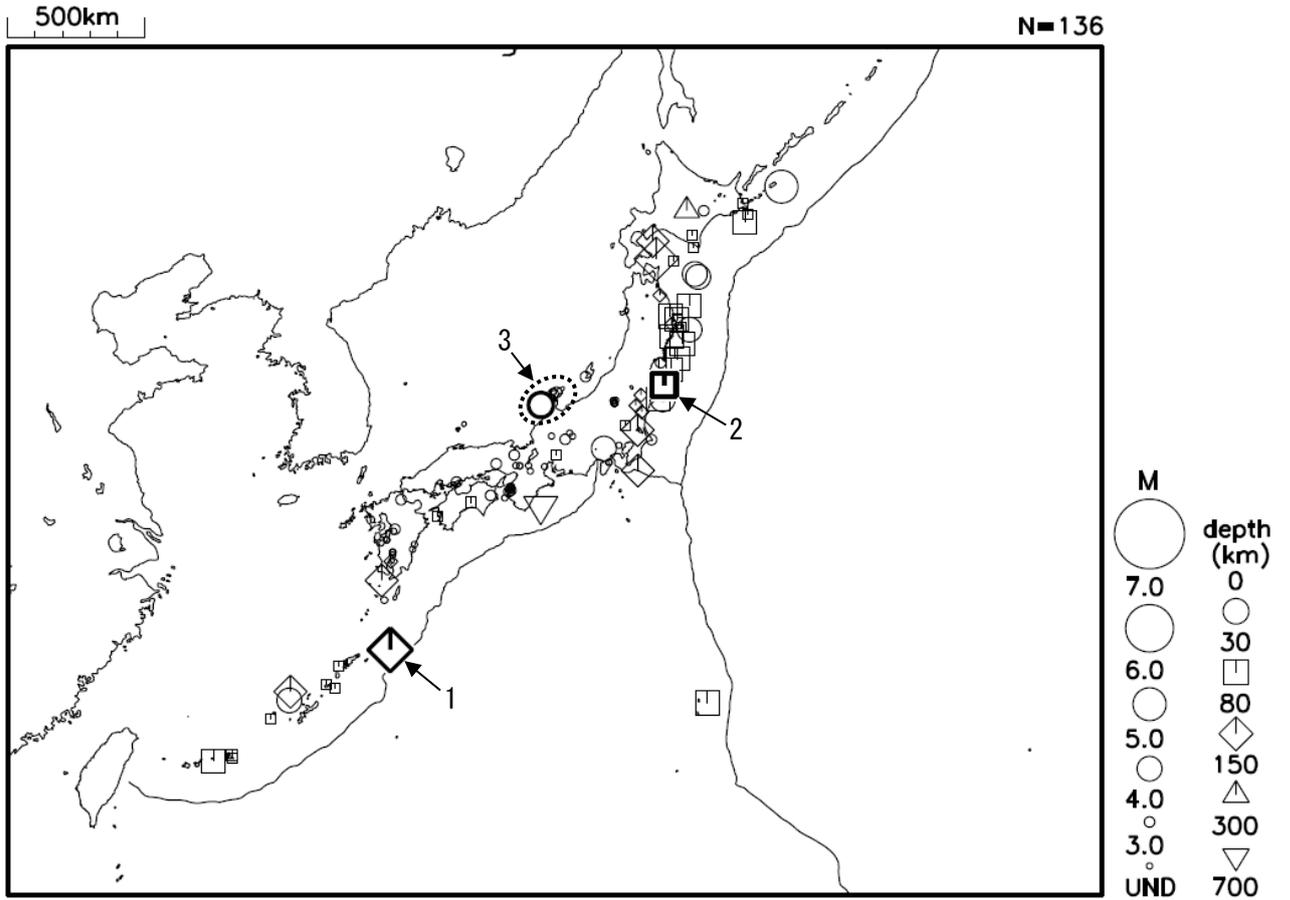


図2 令和7年2月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

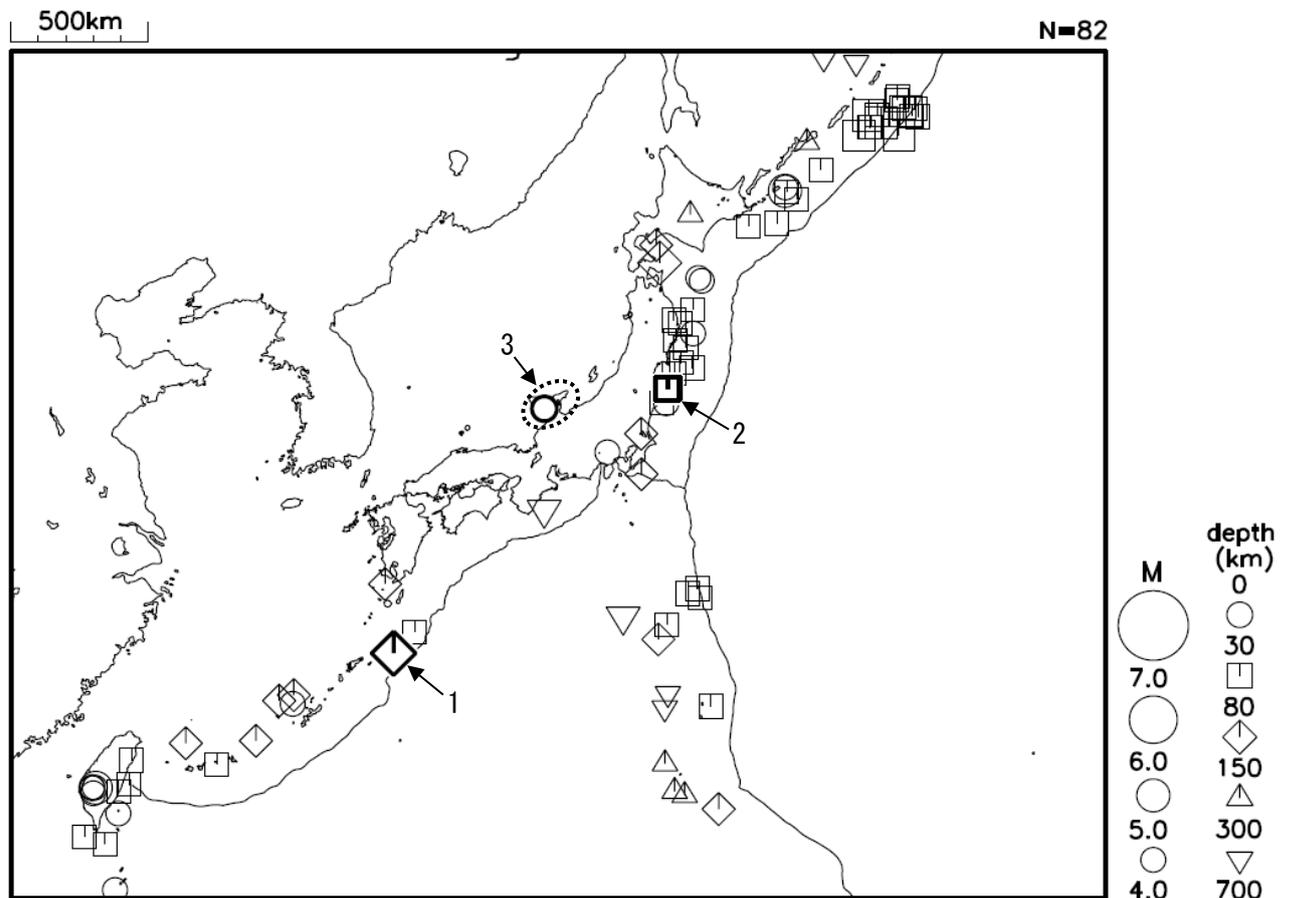


図3 令和7年2月に発生したM4.0以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）

2 2月21日22時01分 福島県沖  
 (M4.9、深さ49km、最大震度4)

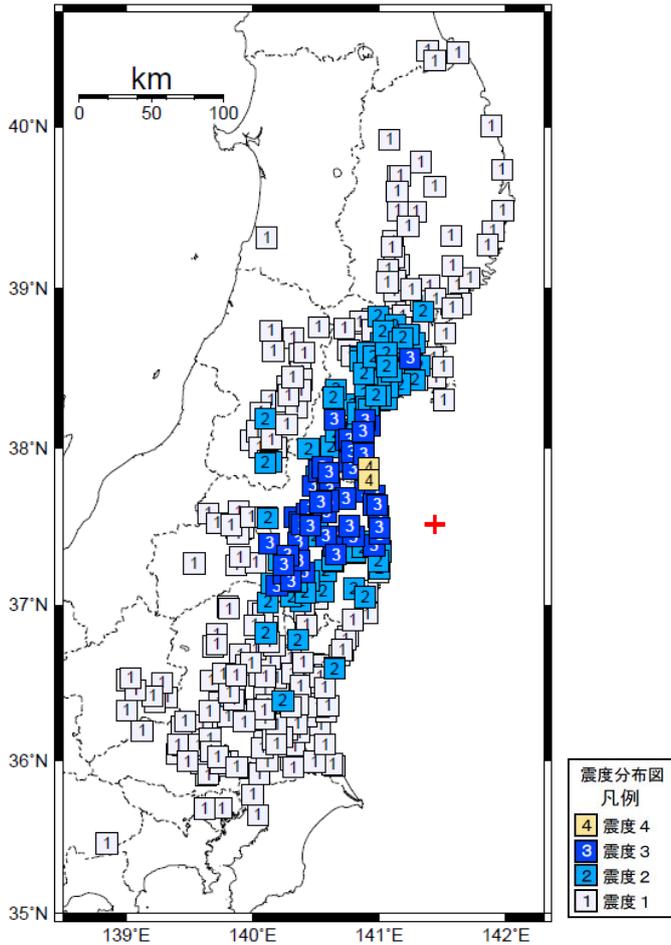


図4 震度分布図  
 (各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印は震央を示す)

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース  
 (<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

## ○北海道地方の地震活動

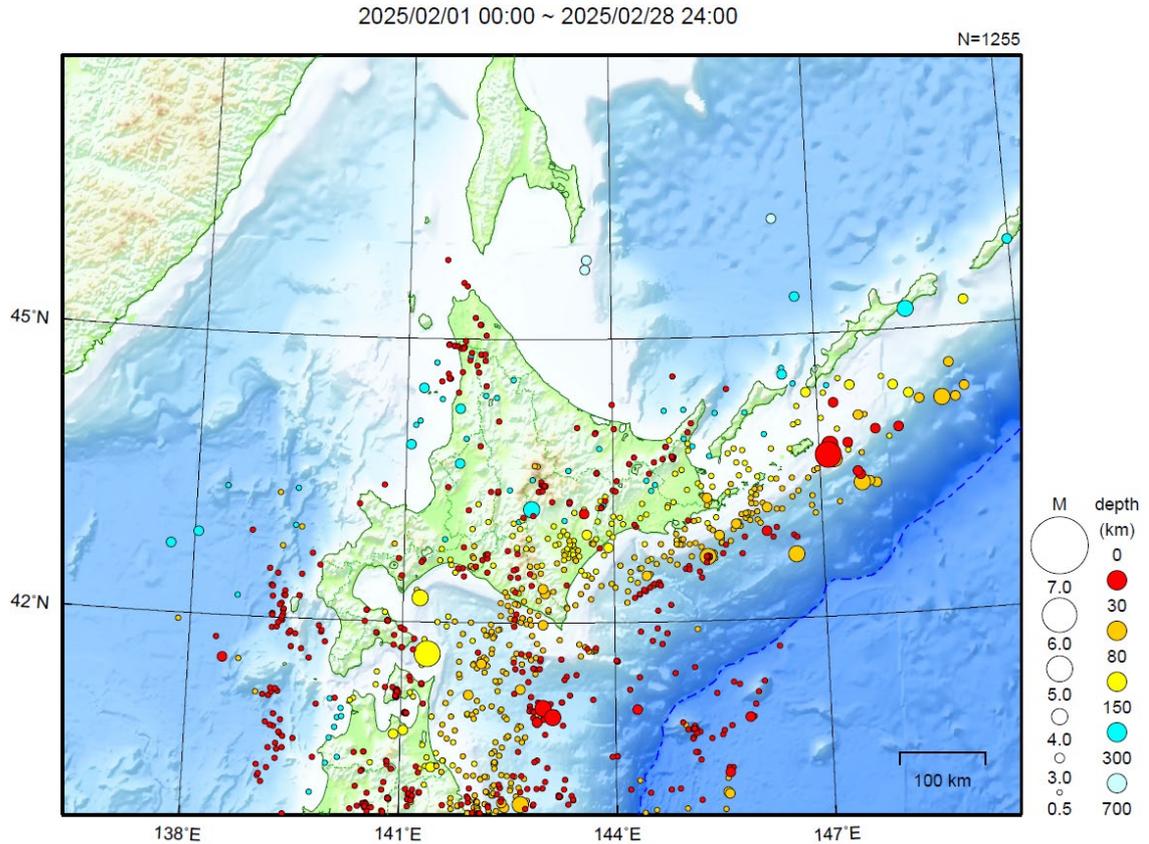


図5 北海道地方の震央分布図（2025年2月1日～2月28日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

### [概況]

2月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は13回（1月は10回）であった。

2月中、特に目立った活動はなかった。

## ○東北地方の地震活動

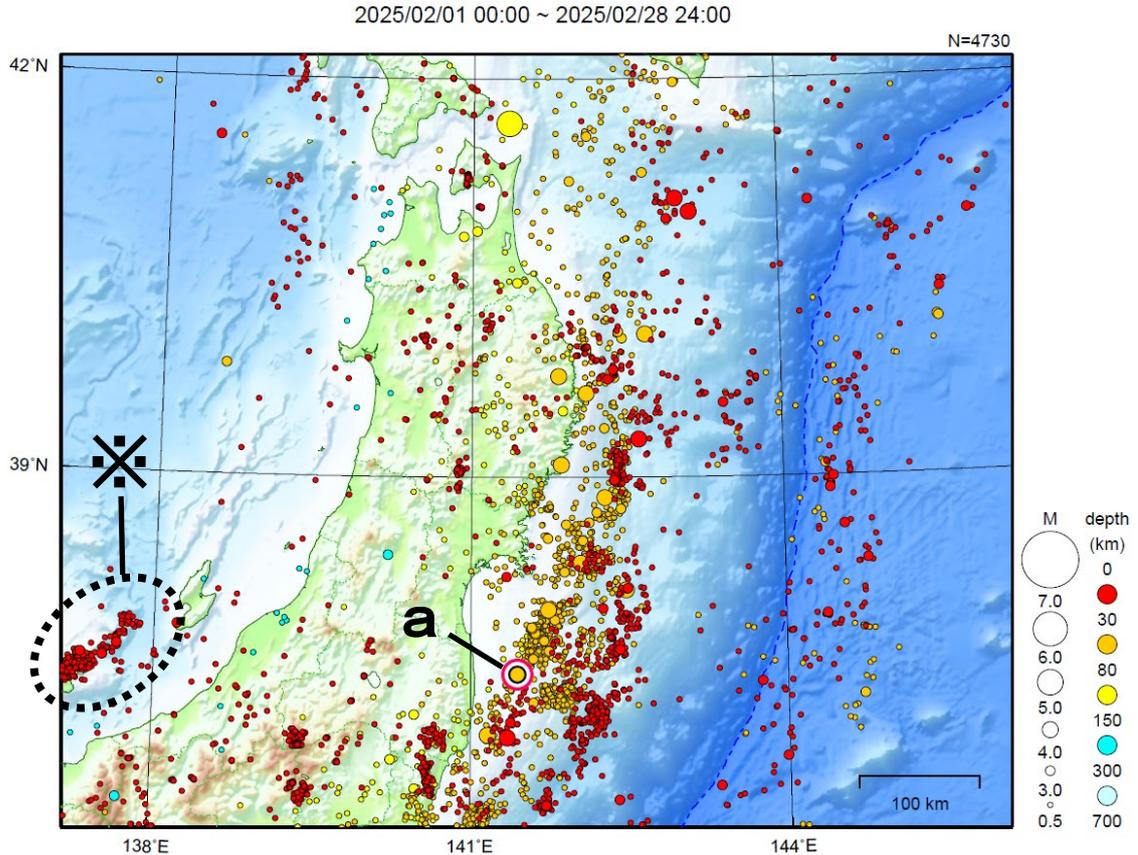


図6 東北地方の震央分布図（2025年2月1日～2月28日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

### [概況]

2月に東北地方で震度1以上を観測した地震は45回（1月は107回）であった。  
2月中の主な活動は次のとおりである

- a 21日22時01分に福島県沖の深さ49kmでM4.9地震が発生し、福島県相馬市及び新地町で震度4を観測したほか、東北地方、関東地方及び山梨県で震度3～1を観測した（p.4、7参照）。

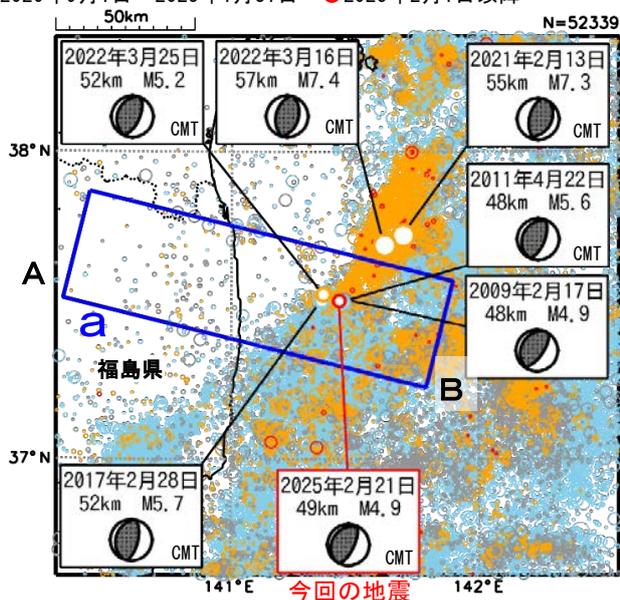
※ 関東・中部地方の地震活動を参照（p.9～16参照）。

## 2月21日 福島県沖の地震

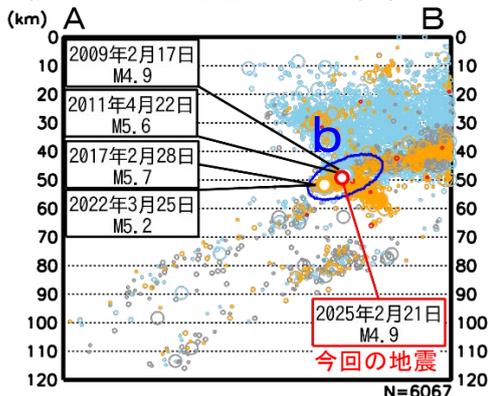
震央分布図

(1997年10月1日～2025年2月28日、  
深さ0～120km、 $M \geq 2.5$ )

○1997年10月1日～2011年2月28日    ●2011年3月1日～2020年8月31日  
○2020年9月1日～2025年1月31日    ●2025年2月1日以降



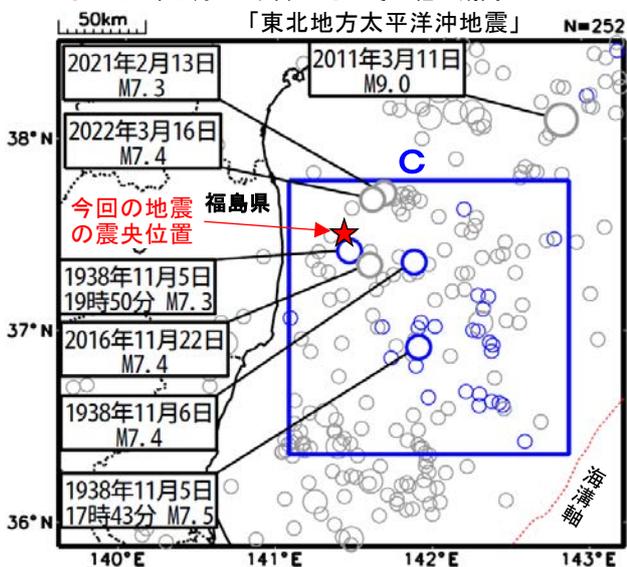
領域a内の断面図 (A-B投影)



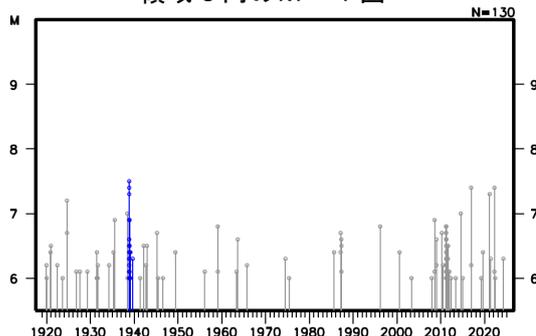
震央分布図

(1919年1月1日～2025年2月28日、  
深さ0～100km、 $M \geq 6.0$ )

○: 1938年11月1日～1939年10月31日  
●: 2025年2月1日以降    ○: その他の期間



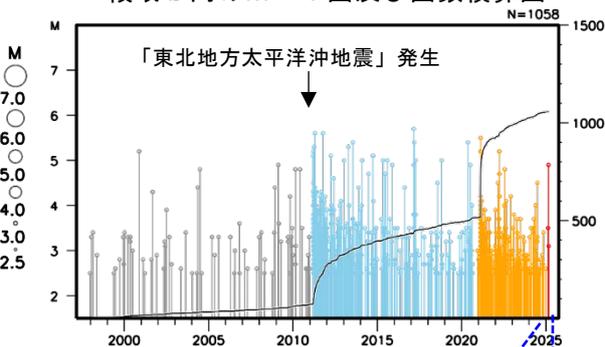
領域c内のM-T図



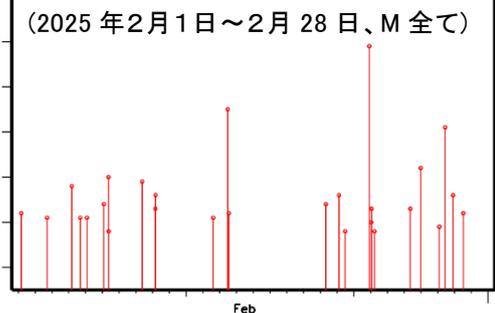
2025年2月21日22時01分に福島県沖の深さ49kmでM4.9の地震（最大震度4）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）の発生以降、地震活動が活発で、M5を超える地震がしばしば発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図



(2025年2月1日～2月28日、M全て)

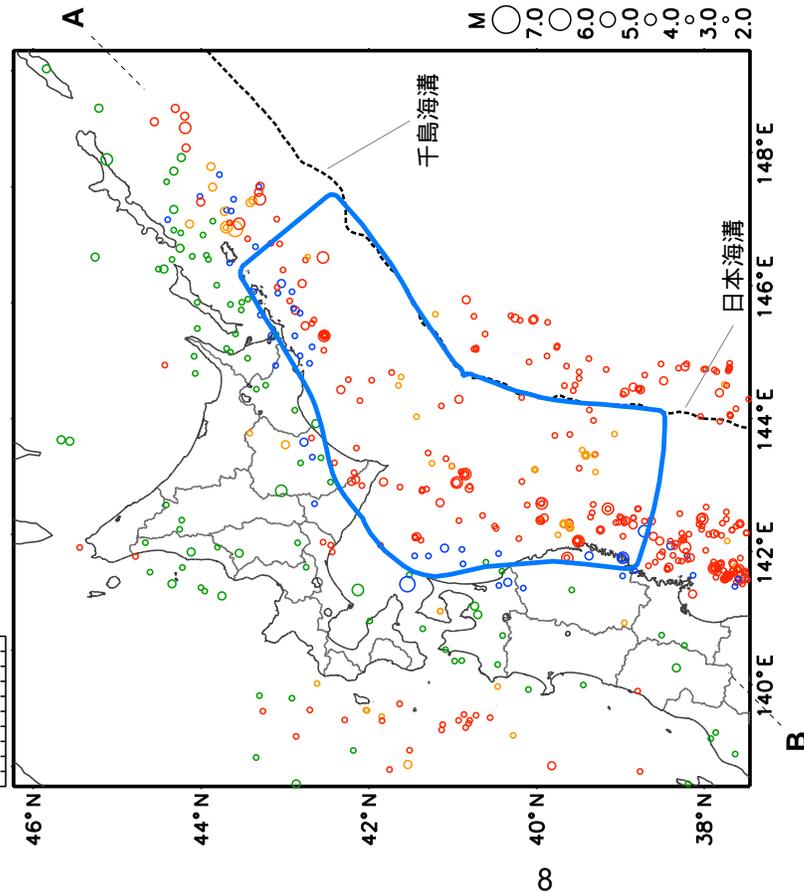


1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M7.0以上の地震が時々発生しており、1938年11月5日17時43分にはM7.5の地震（最大震度5）が発生し、宮城県花淵で113cm（全振幅）の津波を観測した。この地震の後、同年11月30日までにM6.0以上の地震回数が増加するなど、福島県沖で地震活動が活発となった。これらの地震により、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

# 最近の日本海溝・千島海溝周辺の地震活動

2025年2月1日～2月28日

震央分布図（2025年2月1日～2月28日、M 2.0、深さ0～500km）



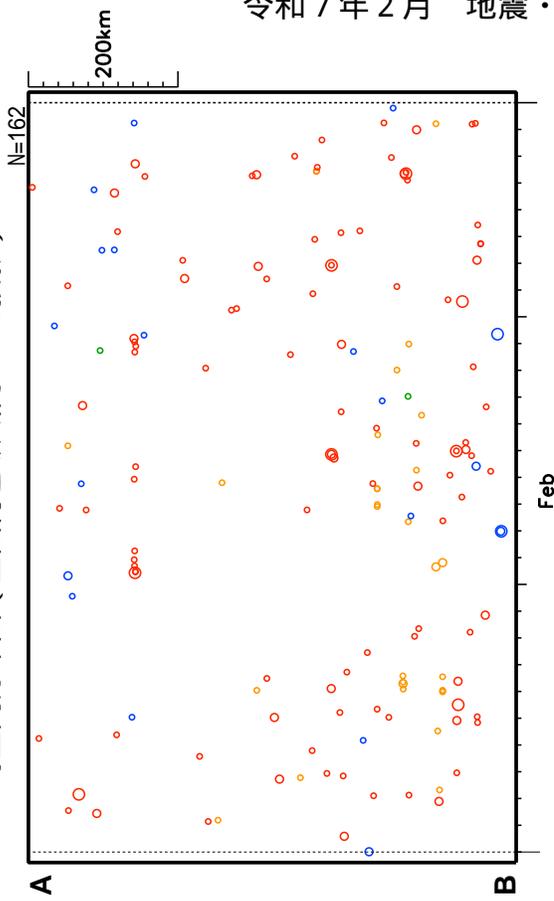
青の実線は日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震の想定震源域のうちの「日高・三陸沖」及び「十勝・根室沖」の領域です。震源時、震央地名、マグニチュード等は、再調査により修正することがあります。

## [主な地震活動]

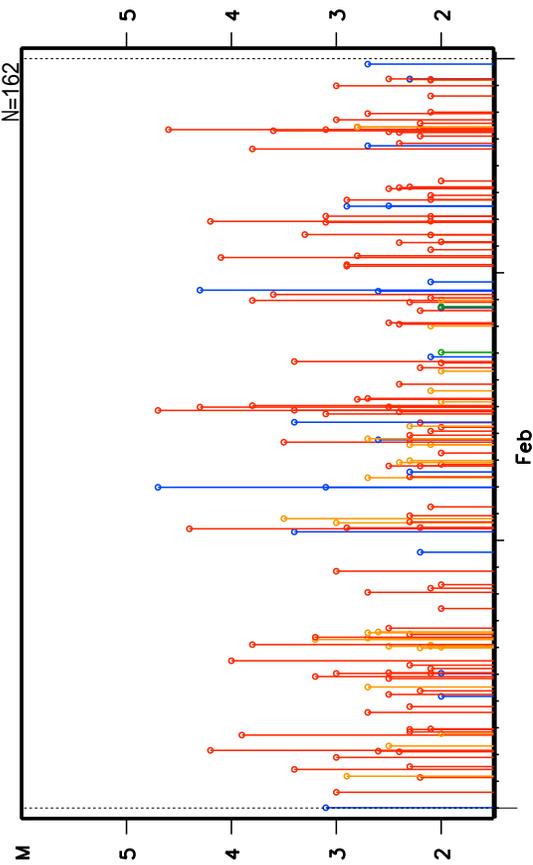
- ・上図青色領域内で発生したM5.0以上の地震（最大5つ）
- ・近接して発生した地震については、最大規模の地震のみ記載

- 特に目立った活動はありませんでした -

時空間分布図（左図青色領域内：A-B投影）



地震活動経過図（左図青色領域内）



## ○関東・中部地方の地震活動

2025/02/01 00:00 ~ 2025/02/28 24:00

N=6427

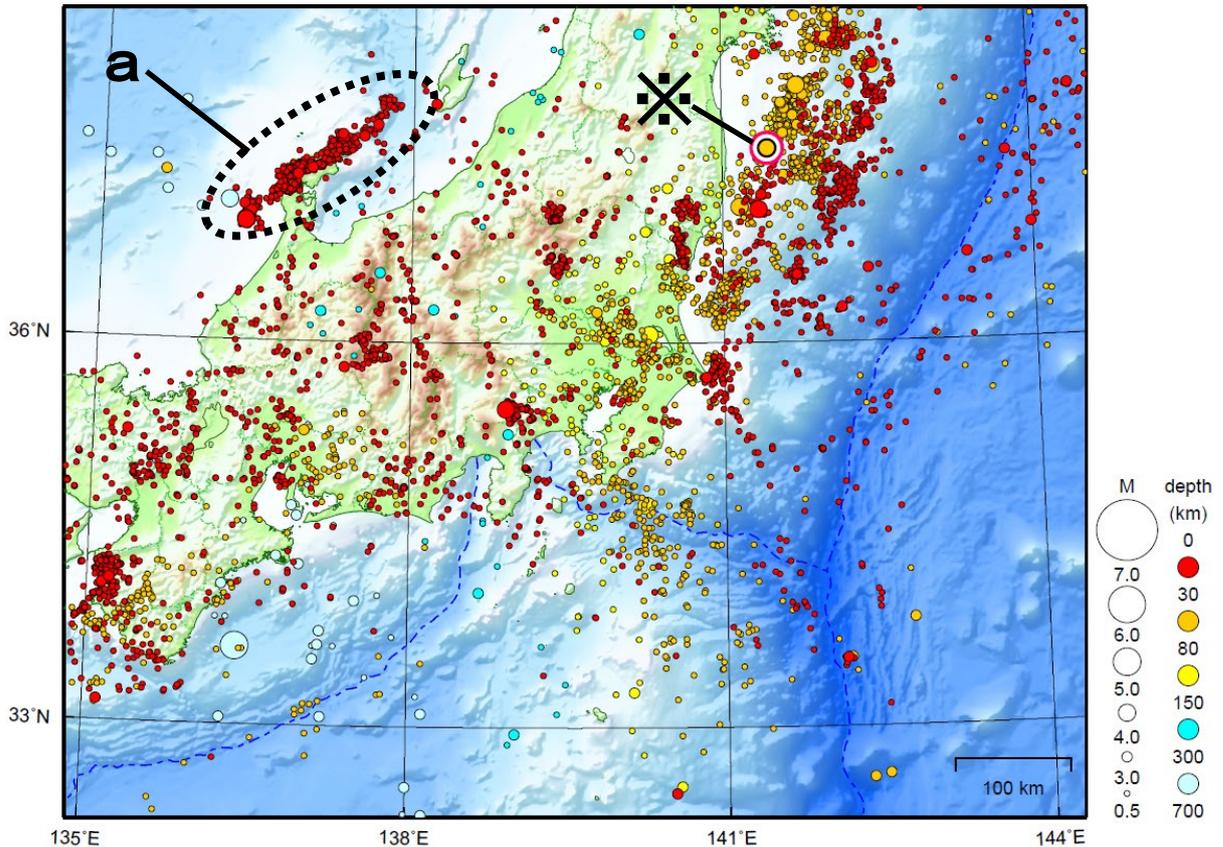


図7 関東・中部地方の震央分布図（2025年2月1日～2月28日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

### 【概況】

2月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は51回（1月は59回）であった。

2月中の主な活動は次のとおりである。

- a 「令和6年能登半島地震」の地震活動域では、2月中に震度1以上を観測した地震が25回（震度3：2回、震度2：5回、震度1：18回）発生した。このうち最大規模の地震は、24日04時08分に石川県西方沖の深さ9kmで発生したM4.9の地震で、石川県羽咋市、かほく市及び志賀町で震度3を観測したほか、北陸地方、岐阜県及び京都府で震度2～1を観測した（p.10～16参照）。

※ 東北地方の地震活動を参照（p.4、6、7参照）。

## 「令和6年能登半島地震」の地震活動

### 震央分布図

(2020年12月1日～2025年2月28日、  
深さ0～30km、 $M \geq 3.0$ )

### 震源のプロット

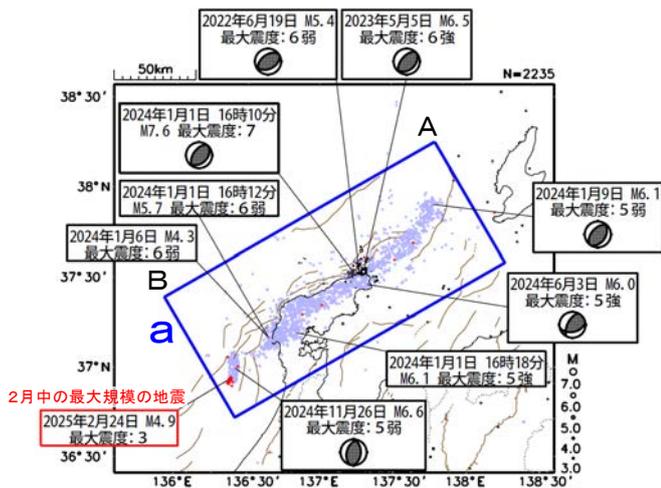
黒色 2020年12月1日～2023年12月31日

水色 2024年1月1日～2025年1月31日

赤色 2025年2月1日～28日

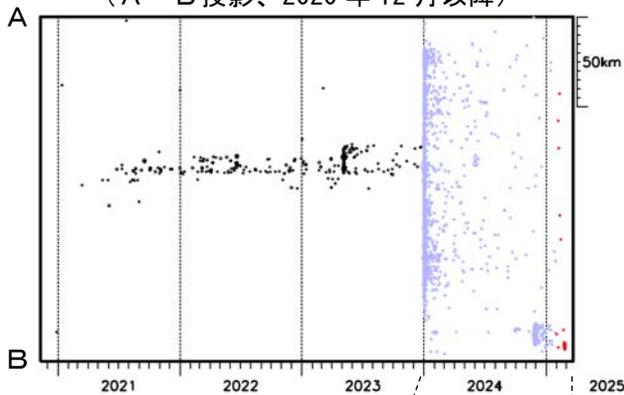
吹き出しは最大震度6弱以上の地震、 $M6.0$ 以上の地震  
及び2月中の最大規模の地震

図中の発震機構はCMT解

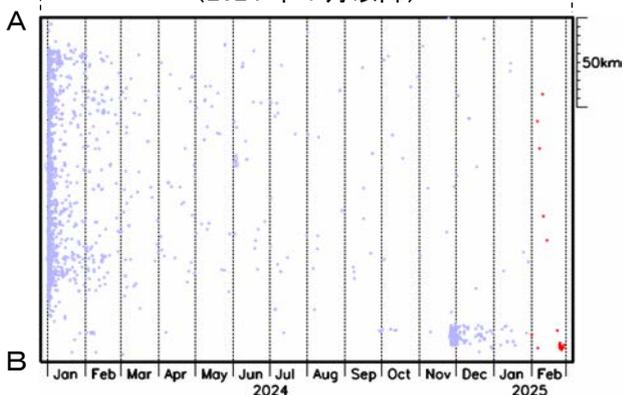


図中の茶色の線は、地震調査研究推進本部の  
長期評価による活断層を示す。

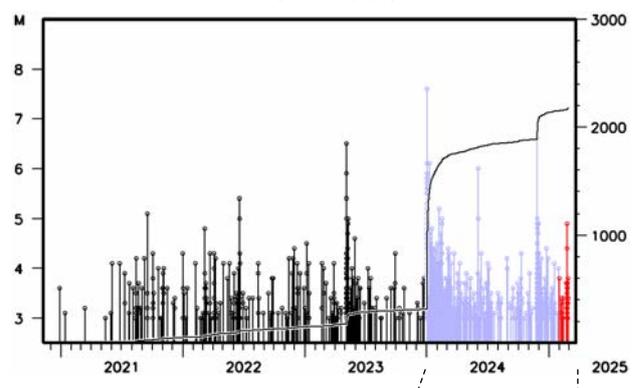
領域a内の時空間分布図  
(A-B投影、2020年12月以降)



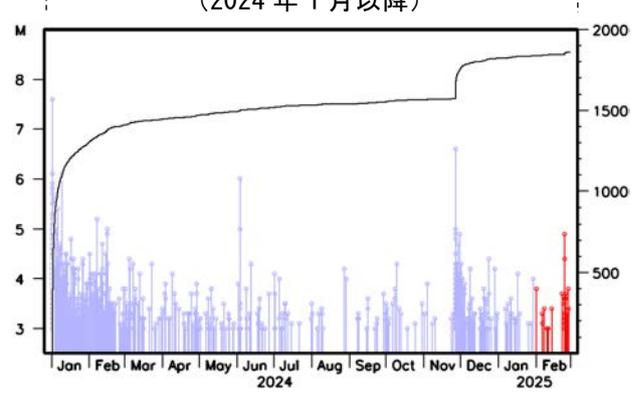
(2024年1月以降)



領域a内のM-T図及び回数積算図  
(2020年12月以降)



(2024年1月以降)



# 令和7年2月 地震・火山月報（防災編）

令和7年2月28日24時現在

## 「令和6年能登半島地震」の最大震度別地震回数表

（注）掲載している値は速報のもので、その後の調査で変更する場合がある。

【令和6年1月1日以降の日別発生回数】

日別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
1/1	131	134	66	19	4	4	1	0	1	360	360		
1/2	266	98	37	8	1	1	0	0	0	411	771		
1/3	116	39	16	4	0	2	0	0	0	177	948		
1/4	60	17	5	3	0	0	0	0	0	85	1033		
1/5	57	19	9	1	0	0	0	0	0	86	1119		
1/6	37	13	3	1	0	1	1	0	0	56	1175		
1/7	19	11	3	3	0	0	0	0	0	36	1211		
1/8	19	11	1	0	0	0	0	0	0	31	1242		
1/9	25	4	2	0	1	0	0	0	0	32	1274		
1/10	30	3	2	0	0	0	0	0	0	35	1309		
1/11	13	5	2	0	0	0	0	0	0	20	1329		
1/12	21	2	2	1	0	0	0	0	0	26	1355		
1/13	14	3	0	1	0	0	0	0	0	18	1373		
1/14	15	4	1	0	0	0	0	0	0	20	1393		
1/15	5	7	0	0	0	0	0	0	0	12	1405		
1/16	13	5	1	1	1	0	0	0	0	21	1426		
1/17	9	1	1	0	0	0	0	0	0	11	1437		
1/18	9	2	0	0	0	0	0	0	0	11	1448		
1/19	12	3	2	2	0	0	0	0	0	19	1467		
1/20	8	1	0	0	0	0	0	0	0	9	1476		
1/21	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	1482		
1/22	8	2	1	0	0	0	0	0	0	11	1493		
1/23	5	1	2	0	0	0	0	0	0	8	1501		
1/24	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4	1505		
1/25	3	3	0	0	0	0	0	0	0	6	1511		
1/26	8	0	1	1	0	0	0	0	0	10	1521		
1/27	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7	1528		
1/28	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1534		
1/29	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8	1542		
1/30	7	2	1	0	0	0	0	0	0	10	1552		
1/31	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	1558		
2/1	9	2	2	0	0	0	0	0	0	13	1571		
2/2	3	1	1	0	0	0	0	0	0	5	1576		
2/3	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	1582		
2/4	4	1	1	0	0	0	0	0	0	6	1588		
2/5	2	3	0	0	0	0	0	0	0	5	1593		
2/6	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	1595		
2/7	6	1	0	1	0	0	0	0	0	8	1603		
2/8	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	1609		
2/9	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	1614		
2/10	2	5	0	0	0	0	0	0	0	7	1621		
2/11	1	4	0	1	0	0	0	0	0	6	1627		
2/12	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	1633		
2/13	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1634		
2/14	6	1	0	1	0	0	0	0	0	8	1642		
2/15	3	2	2	0	0	0	0	0	0	7	1649		
2/16	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5	1654		
2/17	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4	1658		
2/18	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	1664		
2/19	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1667		
2/20	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	1671		
2/21	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4	1675		
2/22	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1676		
2/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1676		
2/24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1676		
2/25	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1680		
2/26	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1683		
2/27	8	0	2	0	0	0	0	0	0	10	1693		
2/28	5	0	1	0	0	0	0	0	0	6	1699		
2/29	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1702		
3/1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1704		
3/2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1706		
3/3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1711		
3/4	0	4	1	0	0	0	0	0	0	5	1716		
3/5	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	1720		
3/6	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1722		
3/7	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4	1726		
3/8	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1728		
3/9	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1731		
3/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1731		
3/11	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1734		
3/12	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1735		
3/13	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	1737		
3/14	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	1743		
3/15	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1745		
3/16	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1748		
3/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1748		
3/18	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1749		
3/19	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1751		
3/20	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1752		
3/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1752		
3/22	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1753		
3/23	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1756		

令和7年2月 地震・火山月報（防災編）

3/24	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1759
3/25	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1762
3/26	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1764
3/27	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1765
3/28	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1766
3/29	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1768
3/30	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1770
3/31	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1772
4/1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1772
4/2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1775
4/3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1776
4/4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1776
4/5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1777
4/6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1778
4/7	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1780
4/8	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1781
4/9	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1787
4/10	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1789
4/11	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1792
4/12	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1793
4/13	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1795
4/14	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1796
4/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1796
4/16	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1797
4/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1797
4/18	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1798
4/19	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1800
4/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1800
4/21	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1804
4/22	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1805
4/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1805
4/24	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1806
4/25	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1808
4/26	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1810
4/27	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1811
4/28	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1813
4/29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1813
4/30	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1817
5/1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1820
5/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1820
5/3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1821
5/4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1822
5/5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1822
5/6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1823
5/7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1823
5/8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1824
5/9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1825
5/10	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1828
5/11	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1829
5/12	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1830
5/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1830
5/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1830
5/15	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1832
5/16	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1834
5/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1834
5/18	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1835
5/19	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1837
5/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1837
5/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1837
5/22	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1838
5/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1838
5/24	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1839
5/25	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1840
5/26	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1841
5/27	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1842
5/28	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1843
5/29	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1845
5/30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1845
5/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1845
6/1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1845
6/2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1846
6/3	11	3	0	1	0	1	0	0	0	0	16	1862
6/4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1864
6/5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1865
6/6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1865
6/7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1866
6/8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1867
6/9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1868
6/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1868
6/11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1869
6/12	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1870
6/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1870
6/14	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1871
6/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1871
6/16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1871
6/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1871
6/18	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1873
6/19	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1874

令和7年2月 地震・火山月報（防災編）

6/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1874
6/21	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1877
6/22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1877
6/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1877
6/24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1877
6/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1877
6/26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1877
6/27	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1879
6/28	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1880
6/29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1880
6/30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1880
7/1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1883
7/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1883
7/3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1884
7/4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1886
7/5	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1887
7/6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1887
7/7	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1890
7/8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1890
7/9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1890
7/10	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1893
7/11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1893
7/12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1893
7/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1893
7/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1893
7/15	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1895
7/16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1895
7/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1895
7/18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1895
7/19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1895
7/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1895
7/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1895
7/22	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1897
7/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1897
7/24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1897
7/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1897
7/26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1897
7/27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1897
7/28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1897
7/29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1897
7/30	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1898
7/31	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1900
8/1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1901
8/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1901
8/3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1902
8/4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1902
8/5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1903
8/6	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1906
8/7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1906
8/8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1907
8/9	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1909
8/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1909
8/11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1910
8/12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1910
8/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1910
8/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1910
8/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1910
8/16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1910
8/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1910
8/18	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1911
8/19	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1912
8/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1912
8/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1912
8/22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1912
8/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1912
8/24	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1913
8/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1913
8/26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1913
8/27	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1915
8/28	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1916
8/29	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1918
8/30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1918
8/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1918
9/1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1918
9/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1918
9/3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1919
9/4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1919
9/5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1919
9/6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1919
9/7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1919
9/8	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1921
9/9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1922
9/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1922
9/11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1922
9/12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1922
9/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1922
9/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1922
9/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1922

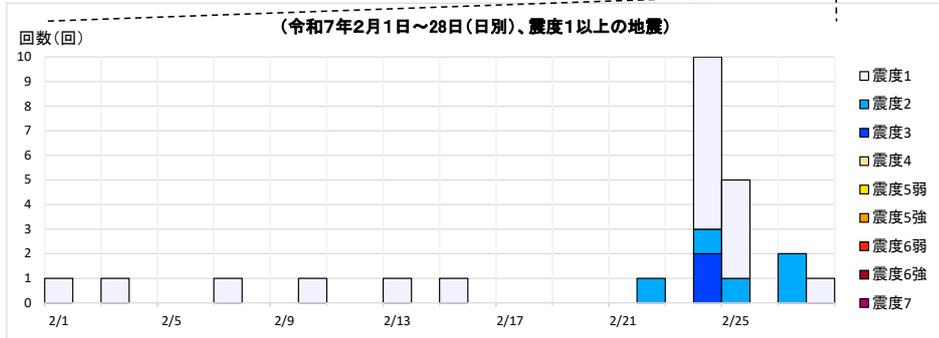
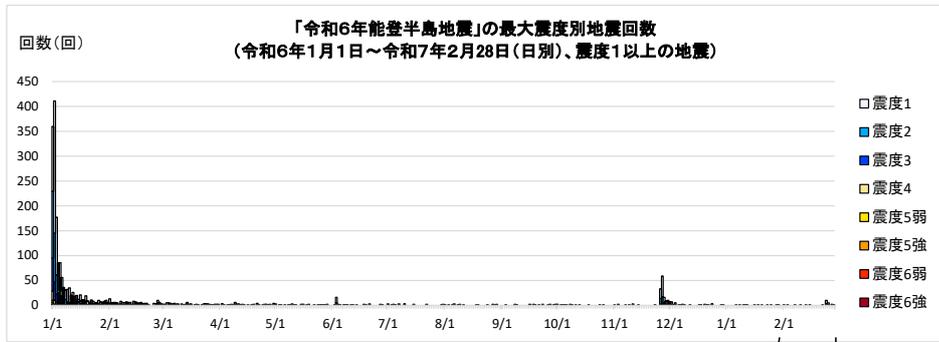
令和7年2月 地震・火山月報（防災編）

9/16	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1924
9/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1924
9/18	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1926
9/19	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1927
9/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1927
9/21	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1928
9/22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1928
9/23	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1930
9/24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1930
9/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1930
9/26	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1931
9/27	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1933
9/28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1933
9/29	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1934
9/30	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1936
10/1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1938
10/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1938
10/3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1939
10/4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1940
10/5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1941
10/6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1942
10/7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1942
10/8	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1944
10/9	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1945
10/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1945
10/11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1946
10/12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1946
10/13	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1947
10/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1947
10/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1947
10/16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1947
10/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1947
10/18	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1948
10/19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1948
10/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1948
10/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1948
10/22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1948
10/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1948
10/24	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1949
10/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1949
10/26	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1950
10/27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1950
10/28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1950
10/29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1950
10/30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1950
10/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1950
11/1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1951
11/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1951
11/3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1953
11/4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1953
11/5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1953
11/6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1953
11/7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1954
11/8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1954
11/9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1955
11/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1955
11/11	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1958
11/12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1958
11/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1958
11/14	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1959
11/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959
11/16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959
11/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959
11/18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959
11/19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959
11/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959
11/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959
11/22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959
11/23	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1960
11/24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1960
11/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1960
11/26	19	12	1	0	1	0	0	0	0	0	33	1993
11/27	42	15	2	0	0	0	0	0	0	0	59	2052
11/28	11	3	1	1	0	0	0	0	0	0	16	2068
11/29	6	2	0	0	0	0	0	0	0	0	8	2076
11/30	3	6	1	0	0	0	0	0	0	0	10	2086
12/1	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	7	2093
12/2	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	7	2100
12/3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2101
12/4	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2106
12/5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2106
12/6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2107
12/7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2108
12/8	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2110
12/9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2111
12/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2111
12/11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2111
12/12	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2112

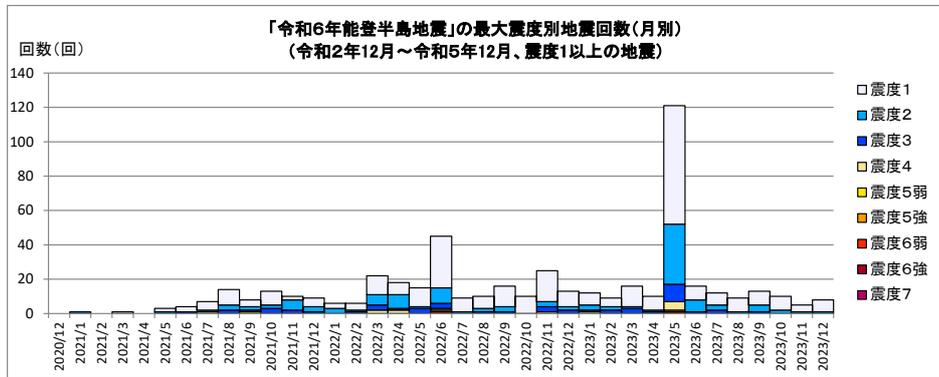
令和7年2月 地震・火山月報（防災編）

12/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2112
12/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2112
12/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2112
12/16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2112
12/17	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2113
12/18	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2114
12/19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2114
12/20	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2116
12/21	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2117
12/22	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2118
12/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2118
12/24	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2121
12/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2121
12/26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2121
12/27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2121
12/28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2121
12/29	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2122
12/30	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2123
12/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2123
1/1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2123
1/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2123
1/3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2123
1/4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2123
1/5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2123
1/6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2124
1/7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2124
1/8	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2125
1/9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2125
1/10	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2126
1/11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2127
1/12	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2128
1/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2128
1/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2128
1/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2128
1/16	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2129
1/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2129
1/18	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2130
1/19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2130
1/20	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2131
1/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2131
1/22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2131
1/23	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2132
1/24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2132
1/25	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2133
1/26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2133
1/27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2133
1/28	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2134
1/29	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2135
1/30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2135
1/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2135
2/1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2136
2/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2136
2/3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2137
2/4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2137
2/5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2137
2/6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2137
2/7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2138
2/8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2138
2/9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2138
2/10	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2139
2/11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2139
2/12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2139
2/13	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2140
2/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2140
2/15	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2141
2/16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2141
2/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2141
2/18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2141
2/19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2141
2/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2141
2/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2141
2/22	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2142
2/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2142
2/24	7	1	2	0	0	0	0	0	0	0	2152
2/25	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2157
2/26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2157
2/27	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2159
2/28	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2160
総計(2024年1月1日～2025年2月28日)	1353	543	194	50	8	9	2	0	1		2160

# 令和7年2月 地震・火山月報（防災編）



【令和2(2020)年12月～令和5(2023)年12月の発生回数(月別)】



【令和2(2020)年12月以降の発生回数(年別)】

年別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
2020/12/1 - 12/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2021/1/1 - 12/31	39	19	10	1	1	0	0	0	0	0	70	70	
2022/1/1 - 12/31	130	39	18	6	0	1	1	0	0	0	195	265	
2023/1/1 - 12/31	151	61	21	6	0	1	0	1	0	0	241	506	2023/6/1～ 12/31の震度1 以上を観測した 回数 合計79回 月平均10.4回 月中央値10.0回
総計(2020～2023)	320	119	49	13	1	2	1	1	0	0	506	506	
2020～2023	320	119	49	13	1	2	1	1	0	0	506	506	
2024/1/1 - 31	941	395	159	45	7	8	2	0	1	1558	2064		
2024/2/1 - 29	95	34	12	3	0	0	0	0	0	144	2208		
2024/3/1 - 31	49	17	4	0	0	0	0	0	0	70	2278		
2024/4/1 - 30	32	9	4	0	0	0	0	0	0	45	2323		
2024/5/1 - 31	20	6	2	0	0	0	0	0	0	28	2351		
2024/6/1 - 30	27	5	1	1	0	1	0	0	0	35	2386		
2024/7/1 - 31	16	3	1	0	0	0	0	0	0	20	2406		
2024/8/1 - 31	13	4	1	0	0	0	0	0	0	18	2424		
2024/9/1 - 30	14	4	0	0	0	0	0	0	0	18	2442		
2024/10/1 - 31	8	6	0	0	0	0	0	0	0	14	2456		
2024/11/1 - 30	88	41	5	1	1	0	0	0	0	136	2592		
2024/12/1 - 31	24	12	1	0	0	0	0	0	0	37	2629		
2025/1/1 - 31	8	2	2	0	0	0	0	0	0	12	2641		
2025/2/1 - 28	18	5	2	0	0	0	0	0	0	25	2666		
総計(2020/12/1～2025/2/28)	1673	662	243	63	9	11	3	1	1	2666	2666		

※2024/1/1以降は地震活動の領域が広がったことから、対象領域を拡大して地震回数をカウントしている。

## ○近畿・中国・四国地方の地震活動

2025/02/01 00:00 ~ 2025/02/28 24:00

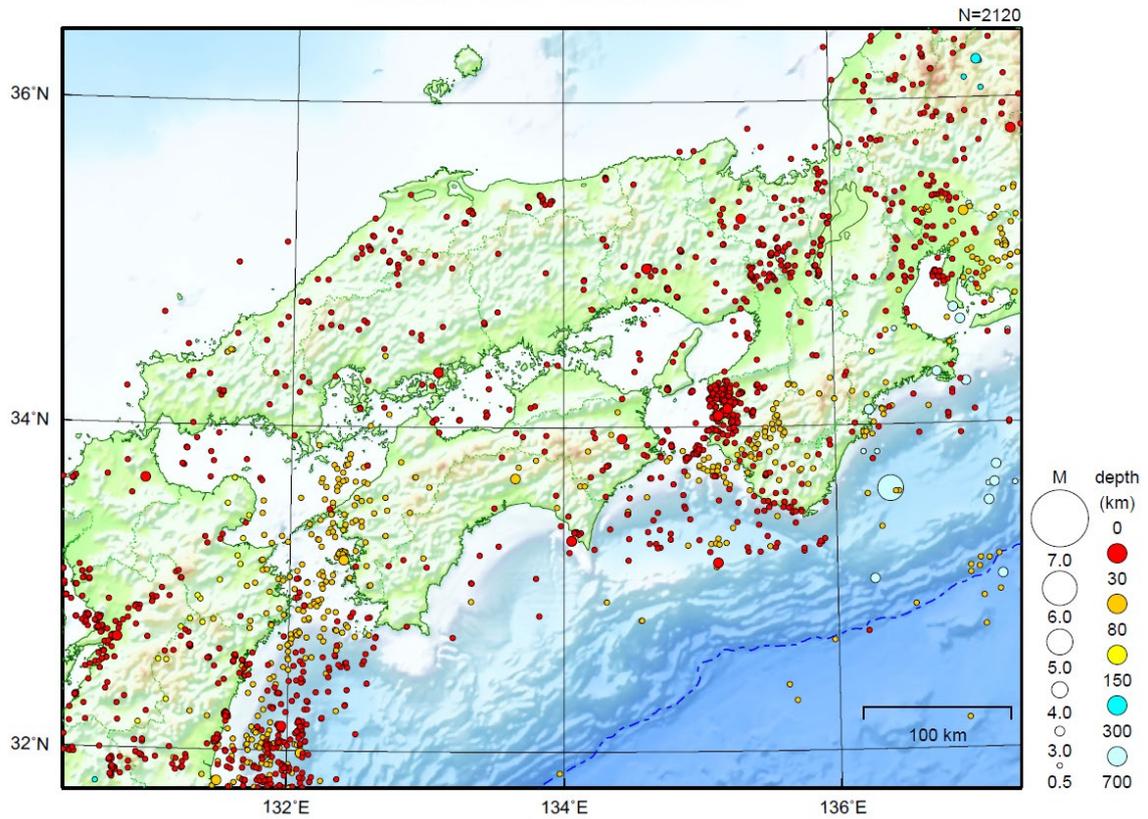


図8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2025年2月1日～2月28日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

### [概況]

2月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は23回（1月は27回）であった。  
2月中、特に目立った活動はなかった。

## ○九州地方の地震活動

2025/02/01 00:00 ~ 2025/02/28 24:00

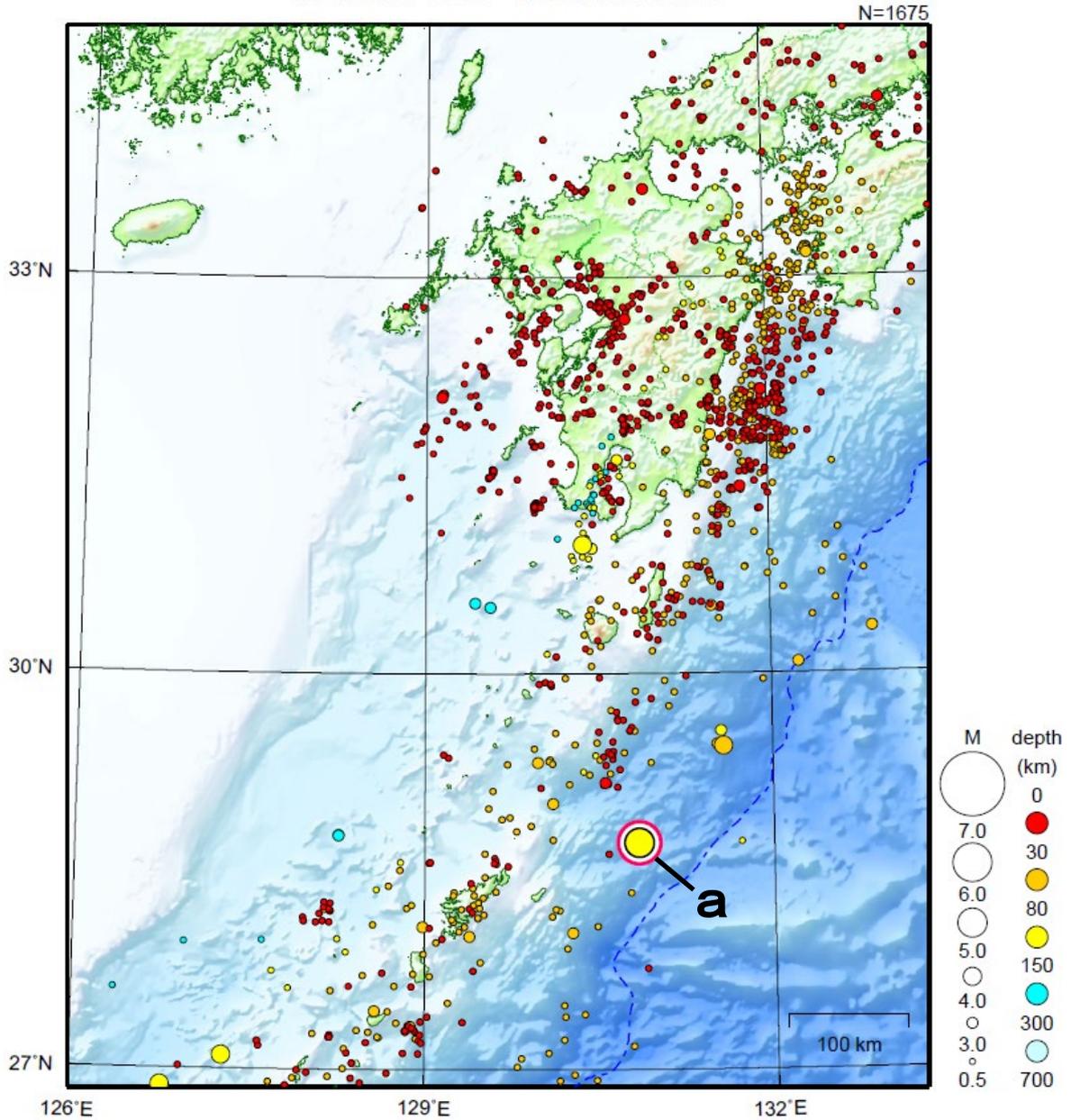


図9 九州地方の震央分布図（2025年2月1日～2月28日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用  
[概況]

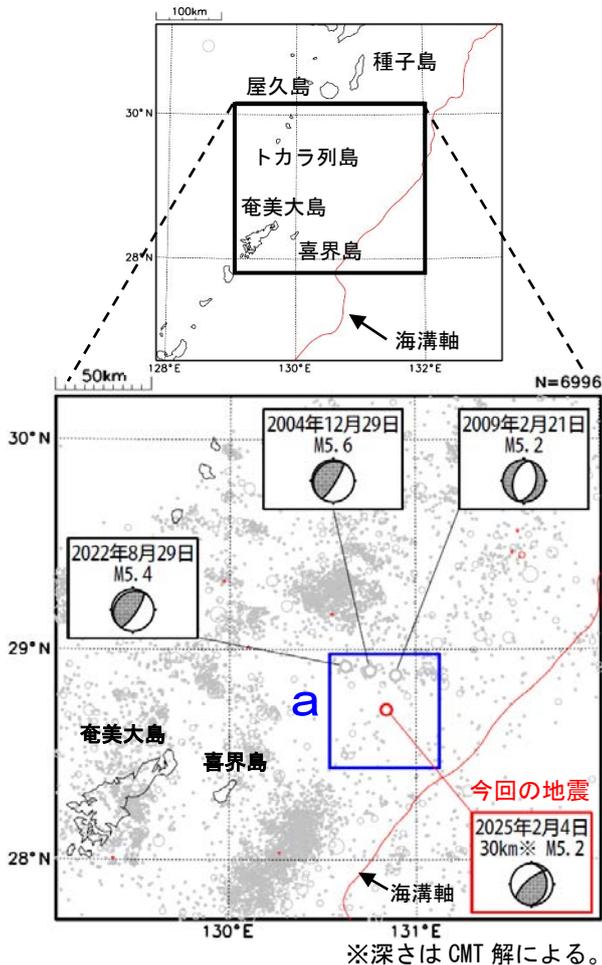
2月に九州地方で震度1以上を観測した地震は19回（1月は35回）であった。

2月中の主な活動は次のとおりである。

- a 4日 04時 15分に奄美大島北東沖の深さ30km（CMT解による）でM5.2の地震が発生し、鹿児島県十島村（悪石島）で震度3を観測したほか、鹿児島県及び宮崎県で震度2～1を観測した（p.19参照）。

## 2月4日 奄美大島北東沖の地震

震央分布図  
 (1994年10月1日～2025年2月28日、  
 深さ0～100km、 $M \geq 3.0$ )  
 2025年2月の地震を赤色○で表示  
 図中の発震機構はCMT解



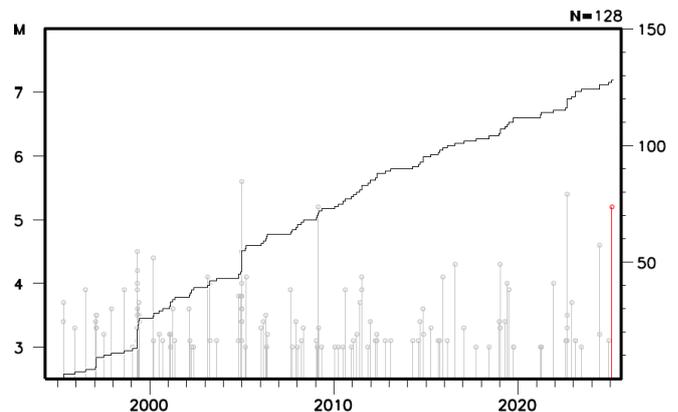
※深さはCMT解による。

2025年2月4日04時15分に奄美大島北東沖の深さ30km (CMT解による) でM5.2の地震 (最大震度3) が発生した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。この地震の発震機構 (CMT解) は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

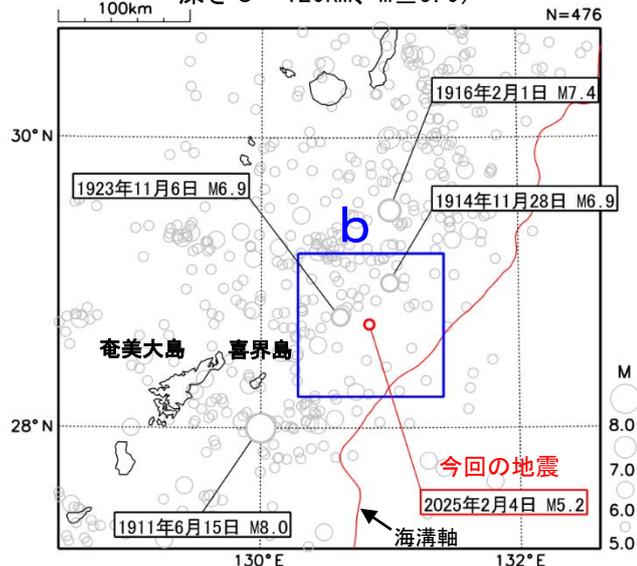
1994年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近 (領域a) では、M5.0以上の地震が今回の地震を含め4回発生している。2004年12月29日にM5.6の地震 (最大震度1) が発生している。

1885年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域b) では、M6.0以上の地震が5回発生している。1914年11月28日にM6.9の地震が、1923年11月6日にM6.9の地震 (最大震度3) が発生している。また、今回の地震の南西方向約110km付近では、1911年6月15日にM8.0の地震が発生し、死者7人、負傷者26人、住家全壊418棟などの被害が生じた (被害は「日本被害地震総覧」による)。

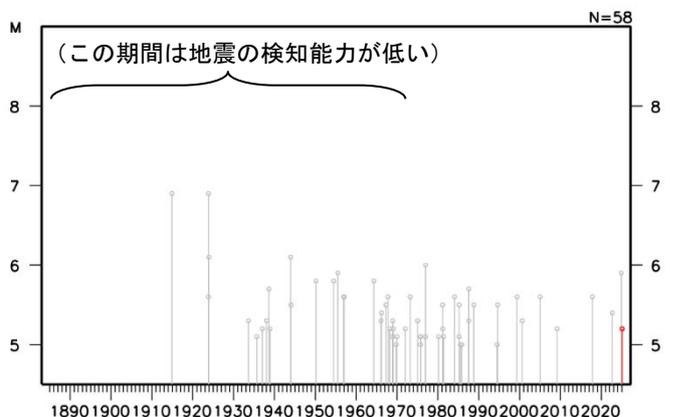
領域a内のM-T図及び回数積算図



震央分布図  
 (1885年1月1日～2025年2月28日、  
 深さ0～120km、 $M \geq 5.0$ )



領域b内のM-T図



(震源要素は、1885年～1918年は茅野・宇津 (2001)、宇津 (1982, 1985) による※)

※宇津徳治 (1982) : 日本付近のM6.0以上の地震および被害地震の表 : 1885年～1980年, 震研彙報, 56, 401-463.

宇津徳治 (1985) : 日本付近のM6.0以上の地震および被害地震の表 : 1885年～1980年 (訂正と追加), 震研彙報, 60, 639-642.

茅野一郎・宇津徳治 (2001) : 日本の主な地震の表, 「地震の事典」第2版, 朝倉書店, 657pp.

## ○沖縄地方の地震活動

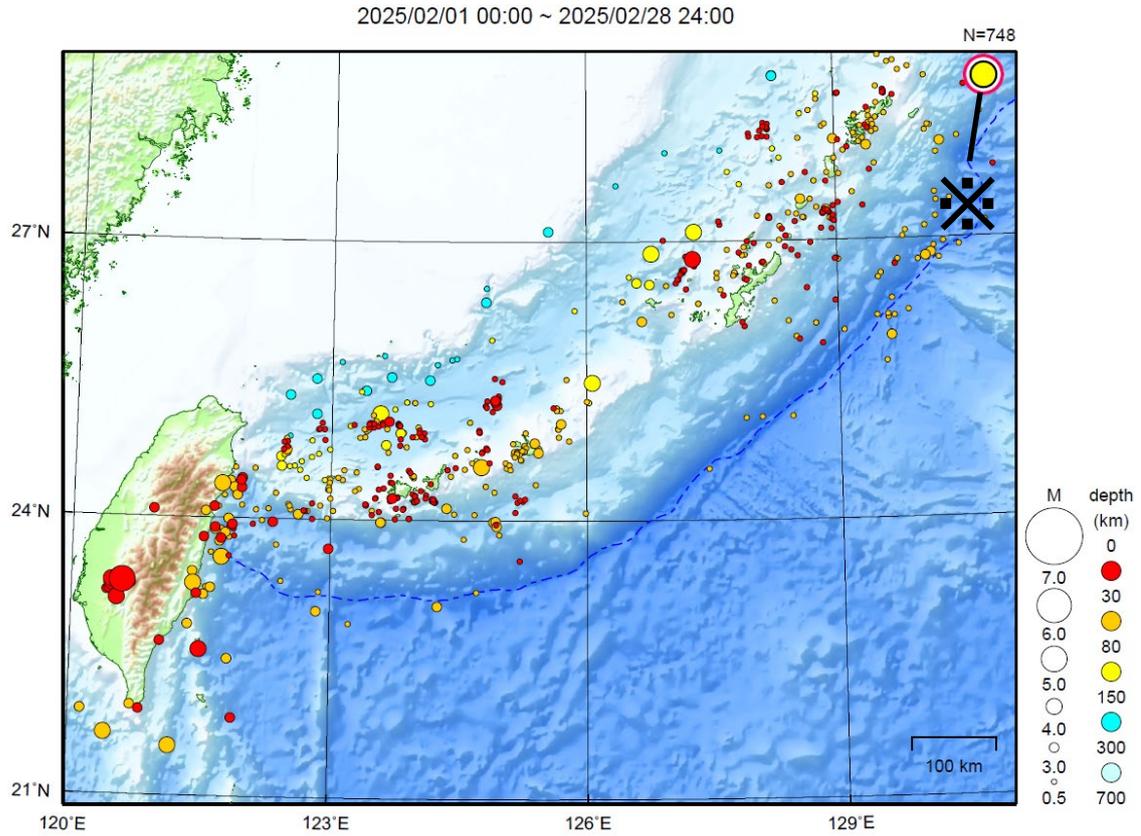


図10 沖縄地方の震央分布図（2025年2月1日～2月28日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

### [概況]

2月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は6回（1月は4回）であった。

2月中、特に目立った活動はなかった。

※ 九州地方の地震活動を参照（p.18、19 参照）。

## ○その他の地域の地震活動

2025/02/01 00:00 ~ 2025/02/28 24:00

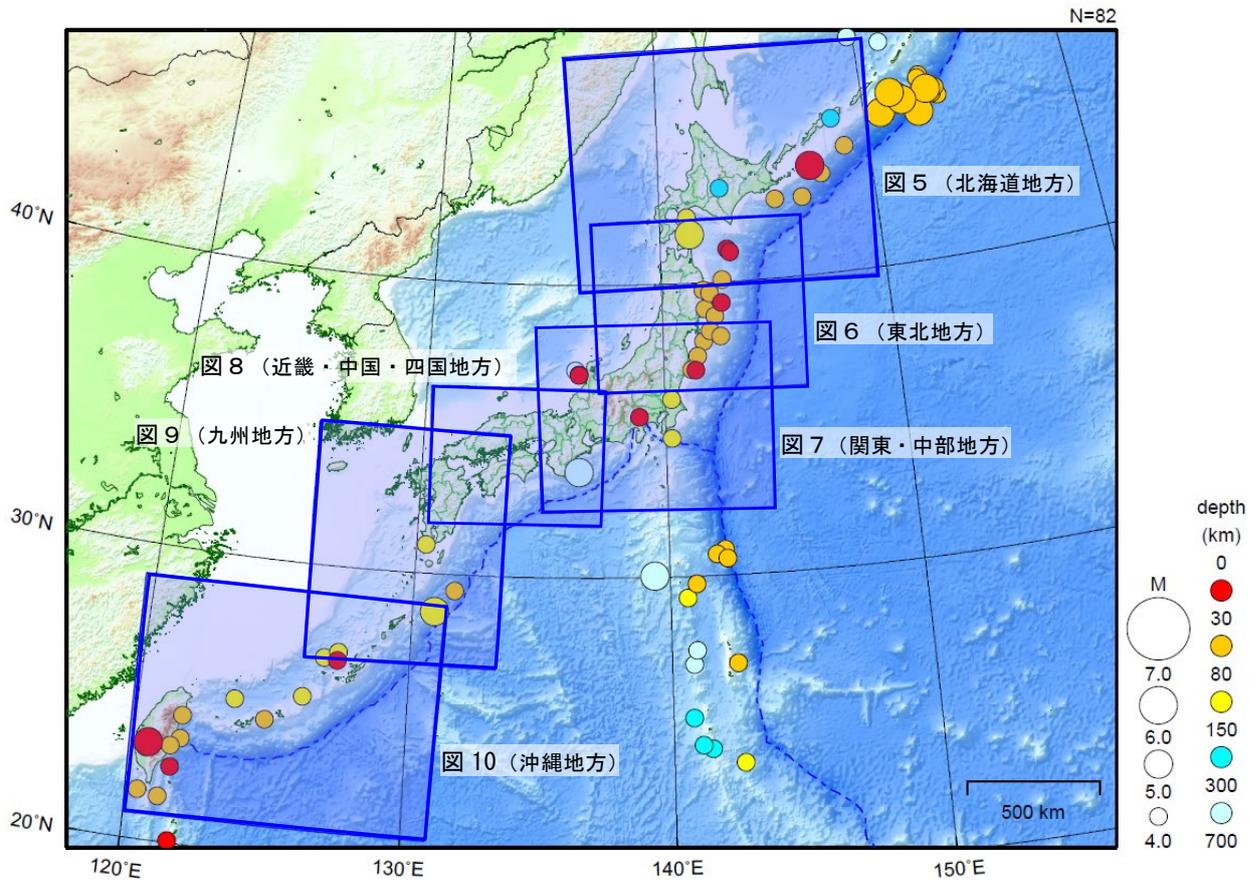


図11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2025年2月1日～2月28日、 $M \geq 4.0$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

### [概況]

2月に日本周辺で発生したM6.0以上の地震はなかった（1月は2回）。

2月中に図5～10の領域外で目立った活動はなかった。

## ● 南海トラフ周辺の地殻活動

気象庁は、第91回南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、第469回地震防災対策強化地域判定会（定例）を開催し、令和7年3月7日に「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として次の内容の南海トラフ地震関連解説情報を発表した<sup>(注)</sup>。これに関連する概要資料をp.24に掲載する。

(注) <https://www.jma.go.jp/jma/press/hantei.html>

現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時<sup>(注)</sup>と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

(注) 南海トラフ沿いの大規模地震（M8からM9クラス）は、「平常時」においても今後30年以内に発生する確率が70から80%であり、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から約80年が経過していることから切迫性の高い状態です。

### 1. 地震の観測状況

（顕著な地震活動に関する現象）

南海トラフ周辺では、特に目立った地震活動はありませんでした。

（ゆっくりすべりに関係する現象）

プレート境界付近を震源とする深部低周波地震（微動）のうち、主なものは以下のとおりです。

- (1) 四国西部：2月1日から2月4日
- (2) 四国中部：2月20日から3月2日

### 2. 地殻変動の観測状況

（顕著な地震活動に関する現象）

G N S S観測によると、2024年8月8日の日向灘の地震の発生後、宮崎県南部を中心にゆっくりとした東向きの変動が観測されています。また、2025年1月13日の日向灘の地震に伴い宮崎県南部を中心に地殻変動が観測され、それ以降にもゆっくりとした東向きの変動が観測されています。

（ゆっくりすべりに関係する現象）

上記(1)(2)の深部低周波地震（微動）とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計でわずかな地殻変動を観測しています。周辺の傾斜データでも、わずかな変化が見られています。

G N S S観測によると、2019年春頃から四国中部で観測されている、それまでの傾向とは異なる地殻変動は、2024年秋頃から鈍化しています。また、2020年初頭から紀伊半島南部で観測されている、それまでの傾向とは異なる地殻変動は、2024年秋頃から停滞しています。さらに、2022年初頭から、静岡県西部から愛知県東部にかけて、それまでの傾向とは異なる地殻変動が観測されています。

（長期的な地殻変動）

G N S S観測等によると、御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺では長期的な沈降傾向が継続しています。

### 3. 地殻活動の評価

（顕著な地震活動に関する現象）

G N S S観測による、2024年8月8日と2025年1月13日の日向灘の地震発生後のゆっくりとした変動は、これらの地震に伴う余効変動と考えられます。余効変動自体はM7程度以上の地震が発生すると観測されるもので、今回の余効変動は、そのような地震後に観測される通常の余効変動の範囲内と考えられます。

（ゆっくりすべりに関係する現象）

上記（1）（2）の深部低周波地震（微動）と地殻変動は、想定震源域のプレート境界深部において発生した短期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

2019年春頃からの四国中部の地殻変動、2020年初頭からの紀伊半島南部の地殻変動及び2022年初頭からの静岡県西部から愛知県東部にかけての地殻変動は、それぞれ四国中部周辺、紀伊半島南部周辺及び渥美半島周辺のプレート境界深部における長期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。このうち、四国中部周辺の長期的ゆっくりすべりは、2024年秋頃から鈍化しています。また、紀伊半島南部周辺の長期的ゆっくりすべりは、2024年秋頃から停滞しています。

これらの深部低周波地震（微動）、短期的ゆっくりすべり、及び四国中部周辺、渥美半島周辺の長期的ゆっくりすべりは、それぞれ、従来からも繰り返し観測されてきた現象です。また、紀伊半島南部周辺での長期的ゆっくりすべりは、南海トラフ周辺の他の場所で観測される長期的ゆっくりすべりと同様の現象と考えられます。

（長期的な地殻変動）

御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺で見られる長期的な沈降傾向はフィリピン海プレートの沈み込みに伴うもので、その傾向に大きな変化はありません。

上記観測結果を総合的に判断すると、南海トラフ地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは得られておらず、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

〔「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」についての頁で使われる用語〕

・「想定震源域」

南海トラフ沿いの大規模地震発生時に、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が破壊されると想定される領域。「想定震源域」全体もしくは一部が破壊されると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」

地震は時間空間的に群（クラスタ：cluster）をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。例えば、相互の震央間の距離が3km以内で、相互の発生時間差が7日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり（長期的スロースリップ）」

想定震源域の深部で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が数ヶ月～数年間かけてゆっくりとすべる現象で、数年～十年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられている。例えば、東海地域では、前々回は2000年秋頃～2005年夏頃にかけて発生し、前回は2013年はじめ頃から2017年はじめ頃にかけて発生した。

・「深部低周波地震（微動）」

深さ約30km～40kmで発生する、通常の地震より長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、P波やS波が明瞭ではなく震動が継続するもので、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

・「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」

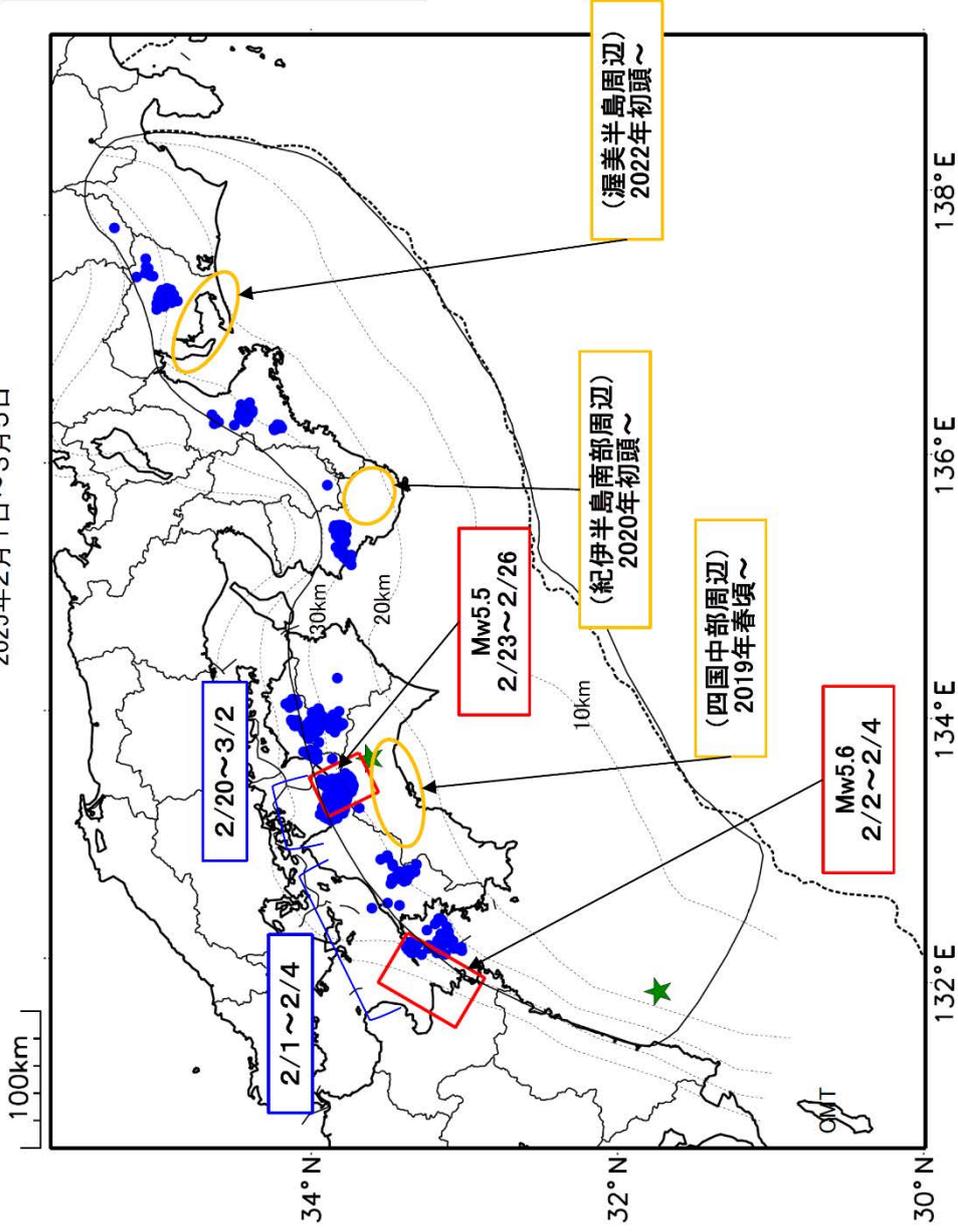
「短期的ゆっくりすべり」は、長期的ゆっくりすべりが発生する領域のさらに深部の、深部低周波地震（微動）の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震（微動）活動が観測されることが多い。短期的ゆっくりすべりは、数ヶ月から1年程度の間隔で繰り返し発生している。

注）地震活動および地殻活動の解析にはHirose et al. (2008)、Baba et al. (2002)によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

気象庁では、大規模地震の切迫性が高いと指摘されている南海トラフ周辺の地震活動や地殻変動等の状況を定期的に評価するため、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として取りまとめ南海トラフ地震関連解説情報を発表している。

# 最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2025年2月1日～3月5日



緑(★) 通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上、大きさはMの大きさを示す)  
 青(●) 深部低周波地震(微動)  
 赤(□) 短期的ゆっくりすべり  
 黄(○) 長期的ゆっくりすべり

※地図中の点線は、Hirose et al.(2008), Baba et al.(2002)によるフィリピンプレート上面の深さを示す。  
 ※M5.0以上の地震に吹き出しを付けている。

通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上).....気象庁の解析結果による。  
 深部低周波地震(微動).....(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁及び防災科学技術研究所の解析結果による。  
 短期的ゆっくりすべり.....産業技術総合研究所の解析結果を示す。  
 長期的ゆっくりすべり.....国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

● 日本の主な火山活動

全国月間火山概況（令和7年2月）

警報・予報事項に変更のあった火山は以下のとおりです。その他の火山では、警報・予報事項に変更はありません（令和7年3月10日14時現在）。

焼岳では、3月4日（期間外）に、火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

口永良部島では、14日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

海徳海山では、14日に噴火予報を発表して噴火警報（周辺海域）を解除し、火山現象に関する海上警報を解除しました。

表1 令和7年3月10日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島
	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	岩手山、浅間山、焼岳、御嶽山、霧島山（新燃岳）、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	ベヨネース列岩※、須美寿島※、福徳岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近））、草津白根山（本白根山）、新潟焼山、弥陀ヶ原、乗鞍岳、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、霧島山（御鉢）、口永良部島
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳、高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福徳堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、挾挾焼山、挾挾阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表中。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>



図1 火山現象に関する警報を発表中の火山

**【各火山の活動状況及び警報・予報事項】（2月1日～28日）**

全国の主な火山の活動状況及び警報・予報事項は以下のとおりです。その他の火山については、警報・予報事項に変更はありません。

**岩手山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]**

岩手山周辺の傾斜計やひずみ計、GNSS 連続観測では、2024年2月頃から山体の深いところの膨張を示す地殻変動が観測されています。

山頂付近では、火山性地震の発生頻度がやや高まっています。黒倉山付近で発生している微小な火山性地震は、今期間は少ない状態で経過しました。

引き続き、西岩手山（大地獄谷・黒倉山から姥倉山）の想定火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

西岩手山の想定火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

また、噴火時には火口の風下側では火山灰や小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

**浅間山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]**

山体浅部を震源とする火山性地震は、2024年4月中旬以降増加した状態が続いており、その後も消長を繰り返しています。山体の西側での膨張を示すと考えられる傾斜変動は、2024年5月以降、停滞しています。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は、1日あたり500トン前後で推移しており、2023年3月以前に比べて多い状態が続いています。引き続き、山頂火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

山頂火口から概ね2kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石や火砕流に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

**焼岳【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】←3月4日（期間外）に、火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引上げ**

山頂付近の微小な地震が継続して発生しており、3月3日（期間外）14時頃からその回数が増加しています。GNSS連続観測では、山頂付近での緩やかな膨張を示すと考えられる変化が続いています。

焼岳では火山活動が高まっており、翌4日09時20分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）に引き上げました。想定火口域から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

**御嶽山【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】**

2024年12月以降、剣ヶ峰山頂付近の火山性地震の増加や、山頂方向が隆起する傾斜変動を伴う火山性微動が観測されるなど、火山活動の高まりが認められます。

地獄谷火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

**ベヨネース列岩【噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報】**

今期間、噴火や変色水等の特異事象は認められなかったものの、明神礁付近では2023年2月に変色水が認められていることから、海底噴火の発生に引き続き警戒が必要です。

ベヨネース列岩（明神礁）の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

**須美<sup>すみ</sup>寿<sup>すしま</sup>島【噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報】**

今期間、噴火は認められませんでした。2024年7月以降、須美寿島周辺で変色水がほぼ継続して認められており、今後、海底噴火が発生する可能性があります。

須美寿島の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

**西之島【火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報】**

山頂火口付近で噴気活動がみられ、島の周囲に変色水が引き続き認められます。今期間、噴火は観測されていませんが、2022年10月以降しばしば噴火が観測されており、比較的活発な火山活動は継続していると考えられます。

山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

**海德海山【噴火予報（活火山であることに留意）】←14日に噴火予報を発表し、噴火警報（周辺海域）を解除、火山現象に関する海上警報を解除。**

海上保安庁が2023年5月以降、繰り返し実施した上空からの観測では、海德海山の周辺海域での噴火は確認されず、顕著な変色水等の特異事象も認められていません。

このことから、海德海山の周辺海域に影響を及ぼす噴火が発生する可能性は低くなったと判断し、2月14日11時00分に噴火警報（周辺海域）を解除し、噴火予報（活火山であることに留意）に引き下げました。合わせて、火山現象に関する海上警報を解除しました。

噴火の兆候はありませんが、今後も活火山であることに留意してください。

**硫黄島【火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報】**

2022年以来、マグマの噴出が繰り返し発生している翁浜（おきなはま）沖では、1月28日から2月14日にかけて噴火が継続して認められました。

また、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動が認められ、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小

規模な噴火が時々発生していることから、翁浜沖での噴火同様、島内における小規模な噴火の発生にも警戒してください。

#### **福德岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕**

2021年8月下旬以降、噴火は認められないものの、引き続き、変色水域が確認されています。活発な火山活動が継続しており、今後も噴火の可能性があります。

福德岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

#### **霧島山（新燃岳）〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕**

新燃岳では、2024年10月下旬頃から火口直下を震源とする火山性地震が増減を繰り返しており、多い状態で経過しています。

GNSS連続観測では、2024年11月頃から、新燃岳付近の地下の膨張を示すと考えられる基線のわずかな伸びが認められます。

弾道を描いて飛散する大きな噴石が新燃岳火口から概ね2kmまで、火砕流が概ね1kmまで達する可能性があります。そのため、新燃岳火口から概ね2kmの範囲では警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

#### **桜島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）〕**

南岳山頂火口では、噴火が20回発生し、このうち爆発<sup>1)</sup>は12回でした。噴煙は最高で火口縁上2,700mまで上がり、弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で6合目（南岳山頂火口より約1,000m）まで達しました。

昭和火口では、ごく小規模なものも含め噴火は発生しませんでした。

広域のGNSS連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられます。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね多い状態であることから、今後も噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

#### **薩摩硫黄島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕**

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が長期的に継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には噴煙活動や熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口の中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

#### **口永良部島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕←14日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引下げ。〕**

口永良部島では、主に古岳火口付近を震源とする火山性地震が2024年12月上旬に一時的に増加しましたが、その後は減少しました。また、その他の観測データにも火山活動の活発化を示す特段の変化は認められません。

これらのことから、新岳及び古岳の火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性は低くなったと判断し、14日11時00分に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

火山活動は低下していますが、山体の浅いところを震源とする火山性地震がやや多い状態で経過して

います。

GNSS連続観測では、2023年11月以降、山体の膨張を示す変動は認められません。

活火山であることから、新岳及び古岳の火口内では、火山灰等が噴出する可能性があります。また、新岳西側割れ目等の地熱域では、高温の噴気や火山ガス等に注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

### 諏訪之瀬島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

御岳（おたけ）火口では、噴火活動が続いています。

噴火に伴う噴煙は、最高で火口縁上1,200mまで上がりました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は、火口中心から最大で約800mまで飛散しました。

GNSS連続観測では、2024年10月以降、島の西側やや深部におけるマグマの蓄積量の増加を示唆するわずかな変動が認められています。島の西側で発生していると推定される火山性地震は、少ない状態で経過しています。

御岳火口では長期にわたり噴火活動が継続しており、今後も火口周辺に大きな噴石が飛散する噴火活動が継続すると考えられます。

御岳火口中心から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

（火山の順は日本活火山総覧（第4版）による）

- 1) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。

資料1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ

(1) 主な活火山

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年9月29日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日噴火予報（平常） 2008年11月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常） 2015年7月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年11月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年12月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	大雪山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十勝岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年12月16日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年2月24日噴火予報（レベル1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年10月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	有珠山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年6月9日噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
東北地方	恵山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	岩木山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八甲田山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十和田	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	秋田焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年7月25日噴火予報（レベル1、平常）
	岩手山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2024年10月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年10月27日噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年3月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	栗駒山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	蔵王山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年4月13日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年6月16日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	吾妻山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月22日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年6月17日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）

令和7年2月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年11月27日噴火予報（活火山であることに留意）
	草津白根山（白根山（湯釜付近））	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常）切替 2014年6月3日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年6月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年4月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年9月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山（本白根山）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年1月23日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年1月23日火口周辺警報（入山危険） 2018年3月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	浅間山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日噴火予報（レベル1、平常） 2015年6月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年8月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年11月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年6月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年3月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年8月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年3月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	新潟焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	弥陀ヶ原	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	焼岳	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2022年5月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年7月12日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2025年3月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	乗鞍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	御嶽山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2014年9月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年1月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年6月26日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年8月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年2月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替 2022年6月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2025年1月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	白山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年9月2日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）

令和7年2月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	富士山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	箱根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2015年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月30日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年9月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	神津島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	三宅島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八丈島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	青ヶ島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	ベヨネース列岩	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2017年3月24日噴火警報（周辺海域警戒） 2018年10月31日噴火予報（活火山であることに留意） 2023年1月26日噴火警報（周辺海域警戒）
	須美寿島	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2024年9月19日噴火警報（周辺海域警戒）
	西之島	火口周辺警報（入山危険）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年11月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2014年6月3日火口周辺警報（入山危険） 2014年6月11日火口周辺警報（入山危険）切替 2015年2月24日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年2月17日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年8月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2017年2月14日噴火予報（活火山であることに留意） 2017年4月20日火口周辺警報（入山危険） 2018年6月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年7月13日火口周辺警報（入山危険） 2018年10月31日火口周辺警報（火口周辺危険） 2019年12月5日火口周辺警報（入山危険） 2019年12月16日火口周辺警報（入山危険）切替 2020年12月18日火口周辺警報（入山危険）切替
	海德海山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年8月23日噴火警報（周辺海域警戒） 2025年2月14日噴火予報（活火山であることに留意）
	噴火浅根	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月27日噴火警報（周辺海域警戒） 2023年9月21日噴火予報（活火山であることに留意）
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険）
	福德岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火警報（周辺海域警戒） 2021年8月16日噴火警報（周辺海域警戒）切替

令和7年2月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年7月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年7月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	九重山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年3月12日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年9月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2016年12月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年3月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年3月29日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年4月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年8月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年5月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月9日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年10月13日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年10月20日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年2月24日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2022年3月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2023年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2024年1月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年4月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2024年5月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年7月19日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（活火山であることに留意）
	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2014年10月24日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年5月1日噴火予報（平常） 2016年2月28日火口周辺警報（火口周辺危険） 2016年3月29日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2016年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年1月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月31日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年5月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年7月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2023年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（大幡池）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2021年3月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（新燃岳）	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制）

令和7年2月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	霧島山(新燃岳) (つづき)		2011年1月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年5月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年10月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月11日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2017年10月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2017年10月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年6月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年1月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年2月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年12月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年1月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月11日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年12月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年3月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年8月17日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2024年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2018年2月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	桜島	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年3月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年7月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2010年9月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年10月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2012年3月12日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年3月21日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2015年9月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年2月5日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2022年7月24日噴火警報（レベル5、避難） 2022年7月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制）
	薩摩硫黄島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年11月29日噴火予報（レベル1、平常） 2013年6月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年7月10日噴火予報（レベル1、平常） 2017年1月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年3月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替

令和7年2月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	口永良部島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年1月25日噴火予報（レベル1、平常） 2008年9月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年8月4日噴火予報（レベル1、平常） 2009年9月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年10月30日噴火予報（レベル1、平常） 2011年12月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年1月20日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年5月29日噴火警報（レベル5、避難） 2015年10月21日噴火警報（レベル5、避難）切替 2016年6月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2018年8月29日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年6月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年7月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年5月25日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年7月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年9月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年6月26日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2023年6月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2023年7月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2024年3月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年4月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2024年10月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年11月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2024年12月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2025年2月14日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	諏訪之瀬島	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月23日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年7月29日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年9月17日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2022年7月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2023年1月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2023年3月5日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2023年6月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年1月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2024年1月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年3月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替

注) 特別警報、警報及び予報の発表履歴欄には、2007年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示しています。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示しています。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルを示しています。

（2）その他の活火山

以下の活火山（\*印及び\*\*印を除く）では2007年12月1日に噴火予報（平常）を発表しました。また、\*印の活火山では、活火山として選定された2011年6月7日に噴火予報（平常）を発表し、\*\*印の活火山では、活火山として選定された後の2017年12月5日に噴火予報（活火山であることに留意）を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、男体山**、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、ア CANDANA 山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

注）2015年5月18日から（平常）は（活火山であることに留意）に変更しました。

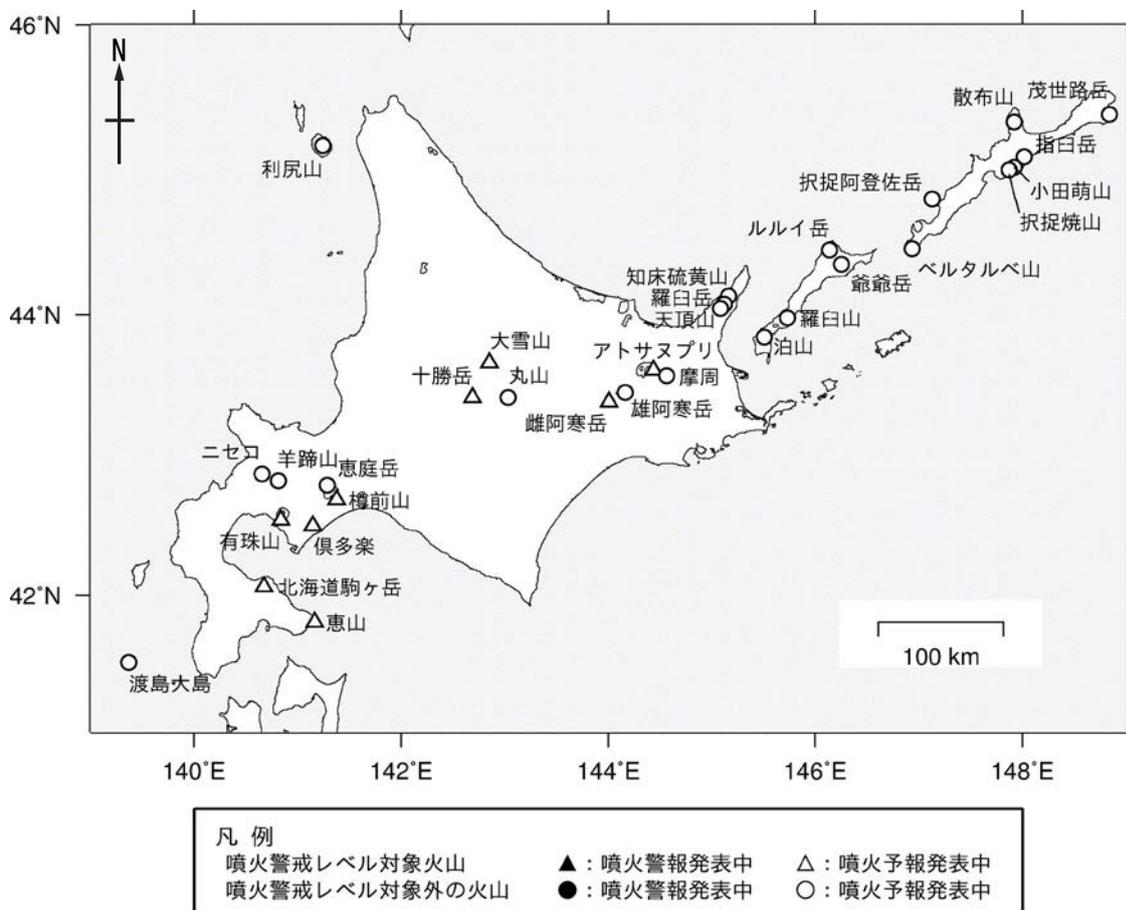
## ○ 北海道地方の火山活動

### 管内月間火山概況（令和7年2月）

札幌管区気象台  
地域火山監視・警報センター

#### 噴火警報及び噴火予報の発表状況（2月28日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山



※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁のホームページでも閲覧することができます。

[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省北海道開発局、国土地理院、北海道大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、北海道及び地方独立行政法人北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所のデータも利用して作成しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（2月1日～28日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

**アトサヌプリ〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**雌阿寒岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**大雪山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

62-2火口、振子沢噴気孔群及びその周辺では引き続き噴煙・噴気が多く、熱活動が活発な状態が続いています。今後の火山活動の推移には注意が必要です。

**樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

なお、山頂溶岩ドーム周辺では高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

**倶多楽〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**有珠山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**北海道駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**恵山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

## ○ 東北地方の火山活動

### 管内月間火山概況（令和7年2月）

仙台管区気象台  
地域火山監視・警報センター

#### 噴火警報及び噴火予報の発表状況（2月28日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル2（火口周辺規制）	岩手山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、秋田駒ヶ岳 鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山
	活火山であることに留意	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳

#### 各火山の活動状況及び予報警報事項（2月1日～28日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

**岩木山** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**八甲田山** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**十和田** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

GNSS 連続観測では、2023 年前半から十和田湖を挟む東西の基線でわずかな伸びの変化が認められていますが、その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

**秋田焼山** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

GNSS 連続観測では2020年中頃から秋田焼山を挟む基線でわずかな伸びの変化が継続していますが、火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**岩手山** [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

岩手山周辺の傾斜計やひずみ計、GNSS 連続観測では、2024年2月頃から山体の深いところの膨張を示す地殻変動が観測されています。

山頂付近では、火山性地震の発生頻度がやや高まっています。黒倉山付近で発生している微小な火山性地震は、今期間は少ない状態で経過しました。

引き続き、西岩手山（大地獄谷・黒倉山から姥倉山）の想定火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。



西岩手山の想定火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

また、噴火時には火口の風下側では火山灰や小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

#### 秋田駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間、火山活動に特段の変化はありませんでした。

山頂付近では、2017年以降、火山性地震の発生頻度がやや高い状態で推移し、女岳<sup>めだけ</sup>付近では熱活動が継続していますが、火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

#### 鳥海山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

#### 栗駒山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

#### 蔵王山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

#### 吾妻山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間、火山性地震は少ない状態で経過しており、また、大穴火口周辺では緩やかな地盤の収縮を示唆する変化がみられていることから、山体浅部の熱水活動は低調な状態にあるとみられます。一方で、火山ガスや噴気・地熱の活動は継続していますので、今後の火山活動の推移には留意が必要です。また、入山する際には火山ガスに注意してください。

#### 安達太良山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

#### 磐梯山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山性地震は2022年10月以前に比べて引き続きやや多い状態で経過していますが、その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報警報事項に変更はありません。

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

---

この管内月間火山概況は気象庁ホームページで閲覧することができます。

[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、国土地理院、北海道大学、弘前大学、東北大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、青森県及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

# ○ 関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動

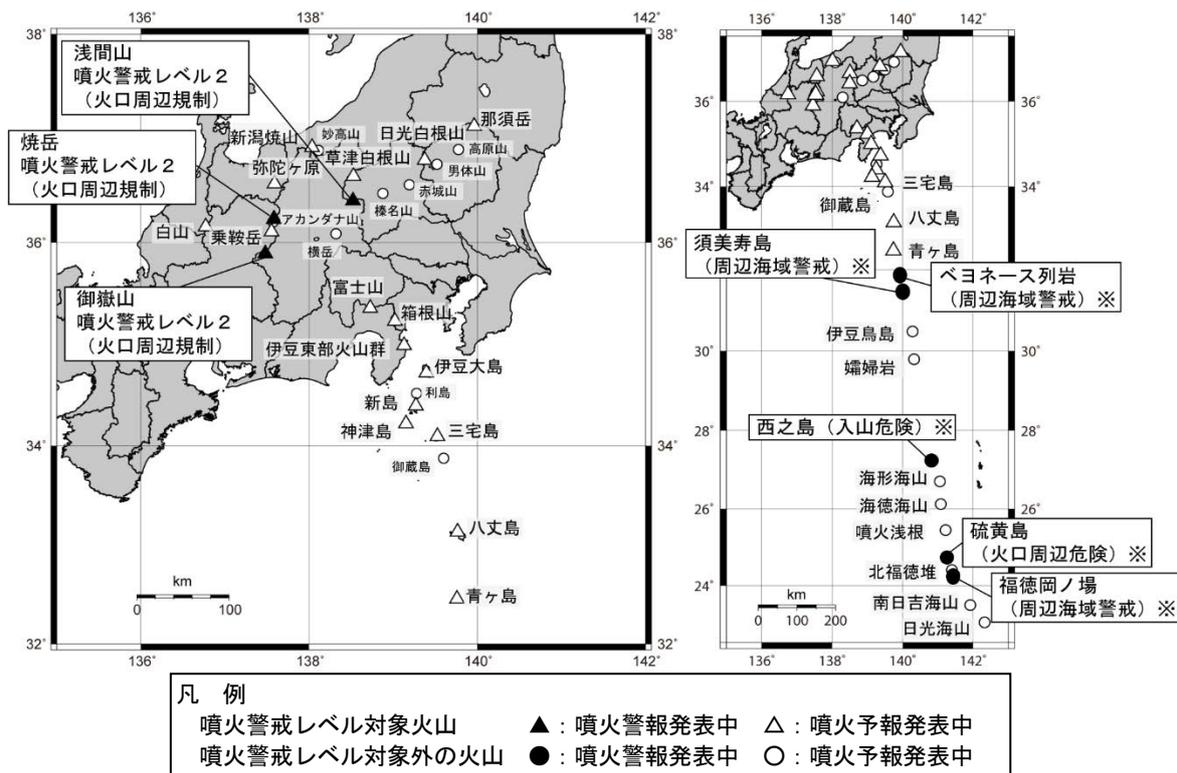
## 管内月間火山概況（令和7年2月）

気象庁地震火山部  
火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（3月4日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	浅間山、焼岳、御嶽山
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	ベヨネース列岩※、須美寿島※、福德岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近））、草津白根山（本白根山）、新潟焼山、弥陀ヶ原、乗鞍岳、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島
	活火山であることに留意	高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山

※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中です。



\* 噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、北陸地方整備局、関東地方整備局、中部地方整備局、国土地理院、海上保安庁、海上自衛隊、東北大学、東京大学、東京科学大学、名古屋大学、京都大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、東京都、新潟県、長野県、岐阜県、神奈川県温泉地学研究所及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

## 各火山の活動状況及び予報警報事項（2月1日～28日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

### 那須岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 日光白根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 草津白根山（白根山（湯釜付近））〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

2024年5月下旬以降、火山性地震がやや増加しています。また、傾斜計での観測によると、2024年6月頃から湯釜付近の地下浅部の膨張を示すと考えられる緩やかな地殻変動が認められます。

これらのことから、今後火山活動が高まる可能性があります。今後の火山活動の推移に注意してください。

湯釜火口から概ね500mの範囲では、ごく小規模な火山灰等の噴出の可能性があります。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。また、湯釜火口周辺では火山ガスの噴出がみられ、その周辺のくぼ地や谷地形などでは高濃度の火山ガスが滞留することがありますので注意してください。

### 草津白根山（本白根山）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ただし、2018年1月のように突発的に噴火が発生したことを踏まえ、今後も火口付近では、突発的な噴出に注意する必要があります。地元自治体の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

### 浅間山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

山体浅部を震源とする火山性地震は、2024年4月中旬以降増加した状態が続いており、その後も消長を繰り返しています。山体の西側での膨張を示すと考えられる傾斜変動は、2024年5月以降、停滞しています。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は、1日あたり500トン前後で推移しており、2023年3月以前に比べて多い状態が続いています。引き続き、山頂火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

山頂火口から概ね2kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石や火砕流に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

### 新潟焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 弥陀ヶ原〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地獄谷周辺の地震活動は低調で、火山活動によるとみられる地殻変動も認められませんが、地獄谷では活発な熱活動が続いていますので、今後の火山活動の推移に注意してください。また、地獄谷付近では火山ガスに注意が必要です。

### 焼岳〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕 ←3月4日（期間外）に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引上げ

山頂付近の微小な地震が継続して発生しており、3月3日（期間外）14時頃からその回数が増加しています。GNSS連続観測では、山頂付近での緩やかな膨張を示すと考えられる変化が続いています。

焼岳では火山活動が高まっており、翌4日09時20分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）に引き上げました。想定火口域から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

### 乗鞍岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**御嶽山〔噴火予報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕**

2024年12月以降、剣ヶ峰山頂付近の火山性地震の増加や、山頂方向が隆起する傾斜変動を伴う火山性微動が観測されるなど、火山活動の高まりが認められます。

地獄谷火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

**白山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**富士山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**箱根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

地震活動は低調に経過しています。火山活動によるとみられる地殻変動は観測されていません。

大涌谷周辺の想定火口域では、活発な噴気活動が続いていますので、火山灰等の突発的な噴出現象に注意が必要です。

**伊豆東部火山群〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**伊豆大島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

熱活動、地震活動は低調に経過し、火山性微動も発生しておらず、ただちに噴火が発生する兆候は認められません。地下深部へのマグマ供給によると考えられる1986年の噴火以降の長期的な島全体の膨張は、2018年頃からほぼ停滞しています。これまでに供給されたマグマは地下深部に蓄積されていると考えられることから、今後火山活動が活発化する可能性がありますので、火山活動の推移に注意してください。

**新島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**神津島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**三宅島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

地震活動及び噴煙活動は低調で、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も極めて少ない状態が続いていますが、主火口周辺の地熱域では、2022年以降温度の上昇や放熱率の増加傾向が認められます。また、山体浅部の膨張を示すと考えられる村営牧場南一雄山北東間での伸びの傾向は2023年に入り停滞していますが、山体深部の膨張を示す地殻変動は続いており、地下のマグマの蓄積が進んでいると考えられます。2000年の噴火以降の中長期的なマグマの蓄積や地熱の上昇傾向からみて、今後火山活動が活発化する可能性があります。また、火口内での噴出現象が突発的に発生する可能性があります。

山頂火口内及び主火口から500m以内では火山灰噴出に警戒してください。

**八丈島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**青ヶ島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**ベヨネース列岩〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕**

今期間、噴火や変色水等の特異事象は認められなかったものの、明神礁付近では2023年2月に変色水が認められていることから、海底噴火の発生に引き続き警戒が必要です。

ベヨネース列岩（明神礁）の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベース

サージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

**須美寿島〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕**

今期間、噴火は認められませんでした。2024年7月以降、須美寿島周辺で変色水がほぼ継続して認められており、今後、海底噴火が発生する可能性があります。

須美寿島の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

**西之島〔火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報〕**

山頂火口付近で噴気活動がみられ、島の周囲に変色水が引き続き認められます。今期間、噴火は観測されていませんが、2022年10月以降しばしば噴火が観測されており、比較的活発な火山活動は継続していると考えられます。

山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

**海徳海山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕←14日に噴火警報（周辺海域）を解除、火山現象に関する海上警報を解除**

海上保安庁が2023年5月以降、繰り返し実施した上空からの観測では、海徳海山の周辺海域での噴火は確認されず、顕著な変色水等の特異事象も認められていません。

このことから、海徳海山の周辺海域に影響を及ぼす噴火が発生する可能性は低くなったと判断し、2月14日11時00分に噴火警報（周辺海域）を解除し、噴火予報（活火山であることに留意）に引き下げました。合わせて、火山現象に関する海上警報を解除しました。

噴火の兆候はありませんが、今後も活火山であることに留意してください。

**硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕**

2022年以来、マグマの噴出が繰り返し発生している<sup>おきなほま</sup>翁浜沖では、1月28日から2月14日にかけて噴火が継続して認められました。

また、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動が認められ、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生していることから、翁浜沖での噴火同様、島内における小規模な噴火の発生にも警戒してください。

**福徳岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕**

2021年8月下旬以降、噴火は認められないものの、引き続き、変色水域が確認されています。活発な火山活動が継続しており、今後も噴火の可能性がります。

福徳岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

## ○ 近畿・中国・四国地方の火山活動

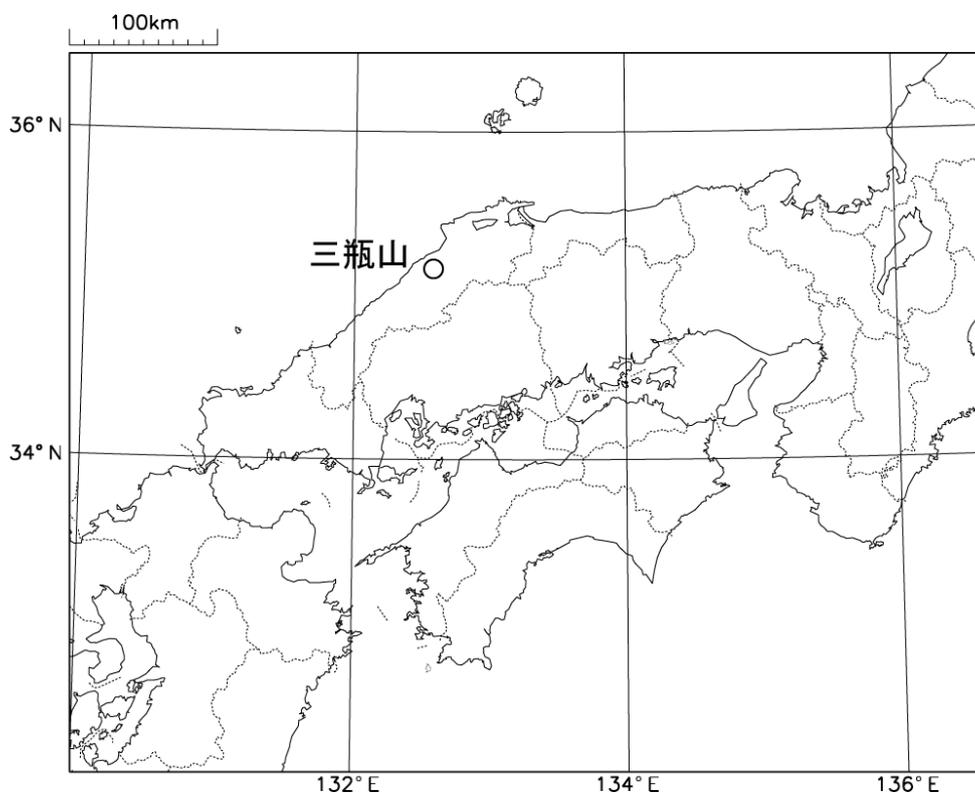
### 管内月間火山概況（令和7年2月）

気象庁地震火山部  
火山監視・警報センター  
大阪管区气象台地震火山課

#### 噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

##### 三瓶山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

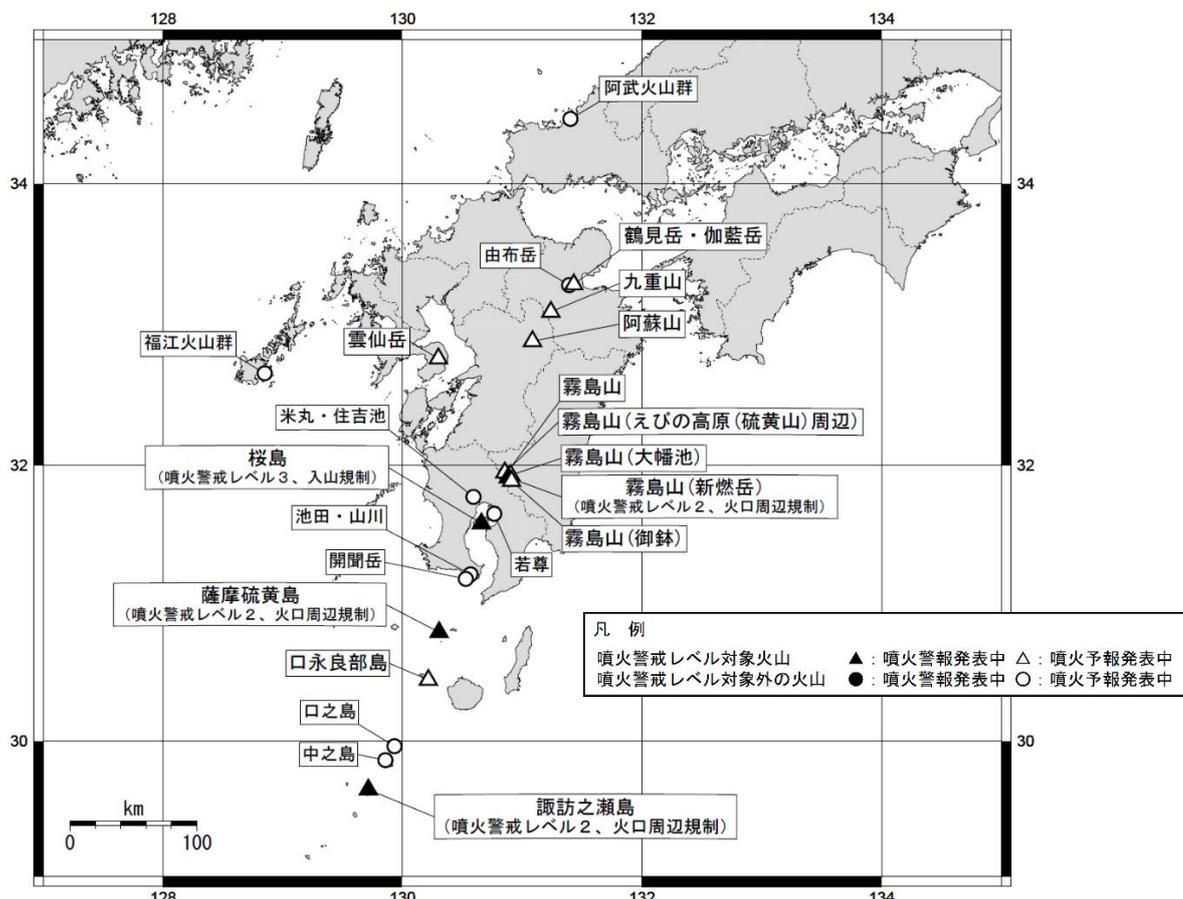
## ○ 九州地方の火山活動

### 管内月間火山概況（令和7年2月）

福岡管区气象台  
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（令和7年2月28日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島
	レベル2（火口周辺規制）	霧島山（新燃岳）、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、霧島山（御鉢）、口永良部島
	活火山であることに留意	阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島



噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、九州地方整備局、国土地理院、東京大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、大分県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、屋久島町、三島村、十島村及び阿蘇火山博物館のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たって、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『電子地形図（タイル）』を使用しています。

## 各火山の活動状況及び予報警報事項（2月1日～28日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

口永良部島では、14日に噴火予報を発表し噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

### 鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態で経過しましたが、長期的にはB型地震<sup>1)</sup>が時々発生しています。その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

鶴見岳・伽藍岳の想定火口域内では、噴気、火山ガス等の噴出がみられますので、注意してください。

### 九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態であり、噴気地帯の状況にも特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。長期的には地熱域の温度は低下していますが、硫黄山付近の噴気地帯地下の温度上昇を示す全磁力の変化は継続しています。今後の火山活動に留意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

### 阿蘇山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

阿蘇山では、火山活動は低下した状態で推移しています。

火山性微動の振幅は小さな状態で経過しました。火山ガス（二酸化硫黄）の1日あたりの放出量は少ない状態でした。

GNSS 連続観測では、深部にマグマだまりがあると考えられている草千里を挟む基線において、2024年10月頃から縮みの傾向がみられています。

火口内では、土砂や火山灰が噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

### 雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、留意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

### 霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

硫黄山では、活発な噴気活動が続いています。硫黄山付近の浅いところを震源とする火山性地震は少ない状態で経過しています。

硫黄山では、現時点では噴火の兆候は認められませんが、活火山であることから、現在活発な噴気活動がみられている硫黄山火口内、及び硫黄山の西側500mの噴気地帯から概ね100mの範囲では、熱水・熱泥等が飛散する可能性がありますので注意してください。また、火山ガスにも注意が必要です。

地元自治体等が行う立ち入り規制に従うとともに、火口周辺や噴気孔の近くにはとどまらないでください。

### 霧島山（大幡池） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、留意してください。

霧島山（新燃岳）きりしまやま しんもえだけ [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

新燃岳では、2024年10月下旬頃から火口直下を震源とする火山性地震が増減を繰り返しており、多い状態で経過しています。

GNSS連続観測では、2024年11月頃から、新燃岳付近の地下の膨張を示すと考えられる基線のわずかな伸びが認められます。

弾道を描いて飛散する大きな噴石が新燃岳火口から概ね2kmまで、火砕流が概ね1kmまで達する可能性があります。そのため、新燃岳火口から概ね2kmの範囲では警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

霧島山（御鉢）きりしまやま おはち [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、火口内のごく少量の火山灰等を噴出する規模の小さな現象が突発的に発生する可能性がありますので注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等に留意してください。

桜島さくらじま [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

南岳山頂火口では、噴火<sup>2)</sup>が20回発生し、このうち爆発<sup>3)</sup>は12回でした。噴煙は最高で火口縁上2,700mまで上がり、弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で6合目（南岳山頂火口より約1,000m）まで達しました。

昭和火口では、ごく小規模なものも含め噴火は発生しませんでした。

広域のGNSS連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられます。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね多い状態であることから、今後も噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

薩摩硫黄島さつまいおうじま [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が長期的に継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には噴煙活動や熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口の中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

くちのえらぶじま

**口永良部島** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）] ←14日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引下げ。

口永良部島では、主に古岳火口付近を震源とする火山性地震が2024年12月上旬に一時的に増加しましたが、その後は減少しました。また、その他の観測データにも火山活動の活発化を示す特段の変化は認められません。

これらのことから、新岳及び古岳の火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性は低くなったと判断し、14日11時00分に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

火山活動は低下していますが、山体の浅いところを震源とする火山性地震がやや多い状態で経過しています。

GNSS連続観測では、2023年11月以降、山体の膨張を示す変動は認められません。

活火山であることから、新岳及び古岳の火口内では、火山灰等が噴出する可能性があります。また、新岳西側割れ目等の地熱域では、高温の噴気や火山ガス等に注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

すわのせじま

**諏訪之瀬島** [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

御岳（おたけ）火口では、噴火活動が続いています。

噴火に伴う噴煙は、最高で火口縁上1,200mまで上がりました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は、火口中心から最大で約800mまで飛散しました。

GNSS連続観測では、2024年10月以降、島の西側やや深部におけるマグマの蓄積量の増加を示唆するわずかな変動が認められています。島の西側で発生していると推定される火山性地震は、少ない状態で経過しています。

御岳火口では長期にわたり噴火活動が継続しており、今後も火口周辺に大きな噴石が飛散する噴火活動が継続すると考えられます。

御岳火口中心から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

- 1) 一般的に、火山性地震のうち、相が不明瞭で、比較的周期が長いものをB型地震と呼んでいます。火道内のガスの移動やマグマの発泡などにより発生すると考えられています。
- 2) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。
- 3) 桜島では、火道内の爆発による地震を伴い、爆発音、体を感じる空気の振動、噴石の火口外への飛散、または、気象台や島内の観測点で一定基準以上の空気の振動のいずれかを観測した場合に爆発としています。

## ○ 沖縄地方の火山活動

### 管内月間火山概況（令和7年2月）

気象庁地震火山部  
火山監視・警報センター  
沖縄気象台地震火山課

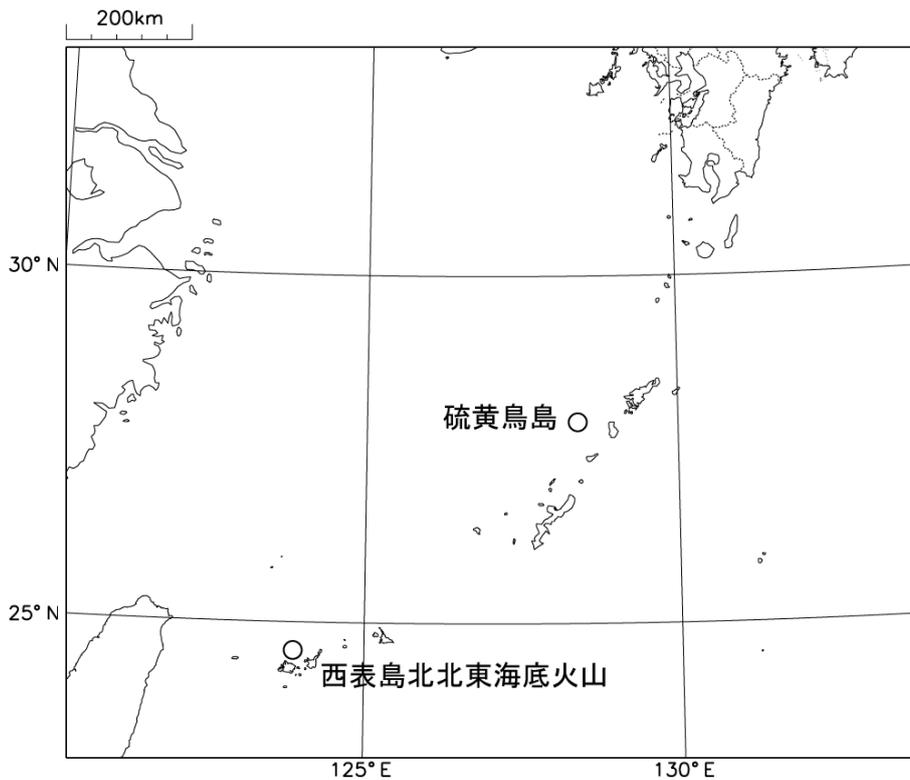
#### 噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

##### 硫黄鳥島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

##### 西表島北北東海底火山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

表 令和7年2月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報等		概要
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	解説情報 第10～17号	3日、7日、10日、14日、17日、21日、24日、28日 16時00分	活発な噴火活動が継続。南岳山頂火口の爆発、噴火、噴煙、大きな噴石、火映の状況。昭和火口では噴火及び火映は観測されず。 現地調査による火山ガス（二酸化硫黄）放出量は1500～2200[t/日]（3日、10日、26日）が多い。 火山性地震、微動の発生状況。 GNSS連続観測では、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）を挟む基線で長期にわたり地下深部の膨張を示す緩やかな伸びがみられる。 始良カルデラ深部にマグマが蓄積した状態、火山ガスも概ね多いことから、今後も噴火活動が継続すると考えられる。
		降灰報(速報)	(今期間発表なし)	噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	(今期間発表なし)	噴火発生から6時間先まで(1時間ごと)に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。
岩手山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第6～9号	7日、14日、21日、28日 16時00分	やや深部の低周波地震が25日に一時的に増加したが、その他の地震活動に大きな変化はない。山頂の火山性地震は、2024年11月頃から発生頻度がやや高かったが今月後半は観測されていない。黒倉山付近の微小な火山性地震は、引き続き少ない状態。 傾斜計、ひずみ計、GNSS連続観測で、2024年2月頃から山体深部の膨張を示す変動を観測。 西岩手山（大地獄谷・黒倉山から姥倉山）の想定火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火の可能性はある。
浅間山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第10～17号	3日、7日、10日、14日、17日、21日、24日、28日 16時00分	火山性地震は2024年4月中旬以降増加した状態。同3月中旬からの山体西側の膨張を示す傾斜変動は5月以降は停滞。 火山ガス（二酸化硫黄）放出量は500[t/日]（12、17、25日）、2023年3月以前より多い。 引き続き、火口から概ね2kmに影響する噴火の可能性はある。
御嶽山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第21～30号	1～3日、7日、10日、14日、17日、21日、24日、28日 16時00分	火山性地震は、12月中旬以降増減を繰り返しながら発生していたが、1月下旬以降少ない状態。1月22日以降火山性微動は観測されていない。傾斜計及びGNSS連続観測では、火山活動によるとみられる地殻変動は認められない。 12月中旬以降、山頂付近で火山性地震の増加や、山頂方向が隆起する地殻変動を伴う火山性微動が観測され、火山活動が高まっている。地獄谷火口から概ね1km範囲に影響する噴火の可能性はある。
霧島山 (新燃岳)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第6～9号	7日、14日、21日、28日 16時00分	10月下旬頃から火口直下で火山性地震が増減を繰り返し、前10日間の地震回数は多い状態で経過。監視カメラでは火口の噴煙及び周辺の地熱域に特段の変化は認められない。 GNSS連続観測では、11月頃から地下の膨張と考えられる基線のわずかな伸びが認められる。霧島山深部の膨張を示す変化は認められない。 火口から2kmの範囲に影響する噴火の可能性はある。

令和7年2月 地震・火山月報（防災編）

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報等		概要
薩摩硫黄島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第5～8号	3日、10日、17日、24日 16時00分	白色の噴煙と、夜間に時々高感度の監視カメラで火映を観測。火山性地震は少ない状態。火山性微動はなし。GNSS連続観測では、山体の膨張を示す変化はない。長期的には熱活動や噴煙活動が高まった状態が続き、火口周辺に影響する噴火の可能性はある。
口永良部島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第6号	7日 16時00分	古岳火口浅部の火山性地震はやや多い。新岳火口浅部の火山性地震は少ない。GNSS連続観測では2023年11月以降、山体の膨張を示す変動は認められない。新岳火口及び古岳火口の周辺に影響する程度の噴火の可能性はある。
	噴火予報 (噴火警戒レベル1、 活火山であることに留意)	噴火予報	14日 11時00分	火山性地震が12月上旬に増加したが、その後減少。他の観測データにも特段の変化は認められない。火山活動は低下し、新岳及び古岳の火口周辺に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなった。
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第7号	14日 11時10分	主に古岳付近浅部の火山性地震が12月上旬に増加したが、その後減少。火山ガス(二酸化硫黄)の放出量は少ない状態で経過。これらのことから、噴火の可能性は低くなったと判断した。山体浅部の火山性地震がやや多い状態で経過し、今後の火山情報に留意。
		解説情報 第5～8号	3日、10日、17日、24日 16時00分	御岳火口で噴火活動が継続。爆発、噴煙、火映の状況。大きな噴石の飛散。集落(火口から南南西3.5km)で降灰あり。島の西側での火山性地震は少ない。火山性微動は主に噴火に伴って発生。GNSS連続観測では、10月以降、島の西側やや深部でマグマ蓄積量増加を示唆するわずかな変動が認められる。長期に噴火活動が継続し御岳火口周辺では大きな噴石が飛散する可能性がある。
		降灰予報(速報)	(今期間発表なし)	噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	(今期間発表なし)	噴火発生から6時間先まで(1時間ごと)に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。
海德海山	噴火予報 (活火山であることに留意)	噴火予報	14日 11時00分	警報解除。2023年1月4日まで周辺海域に変色水や浮遊物が確認され、その後の観測では顕著な変色水等は認められない。周辺海域に影響する噴火の可能性は低くなったと考えられる。
		解説情報 第1号	14日 11時10分	2022年8月23日に変色水及び浮遊物が確認(海上保安庁)され、噴火警報(周辺海域)及び火山現象に関する海上警報を発表した。2023年1月4日の気象衛星ひまわりによる変色水の確認以降、海上保安庁の観測で顕著な変色水等の特異事象がないことから、噴火の可能性は低くなった。噴火警報(周辺海域)を解除し、火山現象に関する海上警報を解除した。

注1) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

注2) 岩手山、浅間山、御嶽山、霧島山(新燃岳)、桜島、薩摩硫黄島、口永良部島、諏訪之瀬島においては、噴火警報を発表している間、毎日02時から3時間毎に8回降灰予報(定時)を発表している。口永良部島では、14日8時で発表を終了した。

## ● 世界の主な地震

令和7年（2025年）2月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

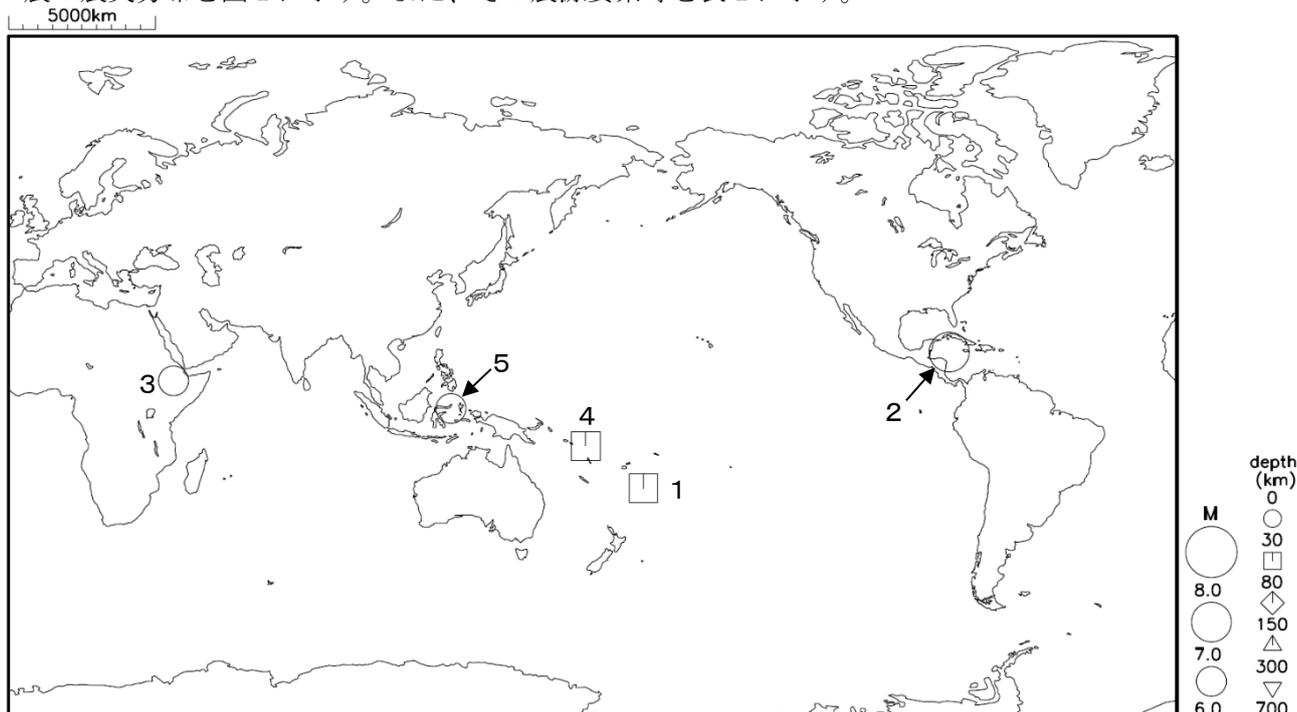


図1 令和7年（2025年）2月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和7年（2025年）2月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

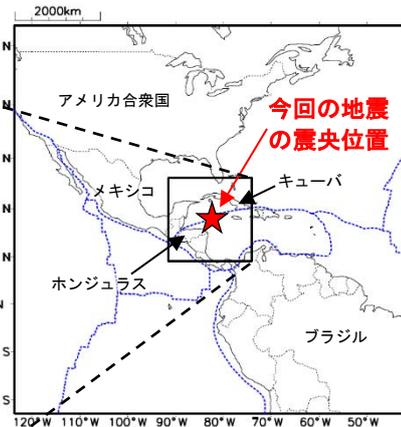
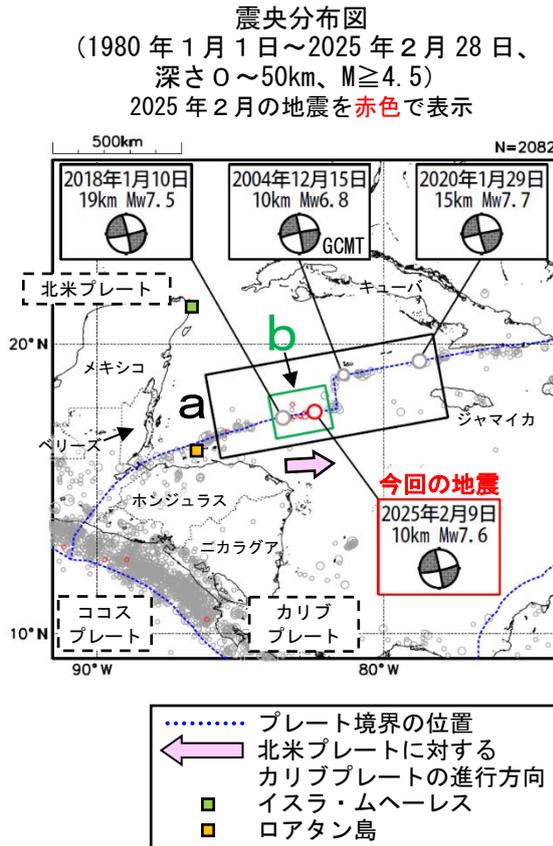
番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	02月07日19時27分	S23° 55.0′	W176° 8.5′	59			6.0	フィジー諸島南方			
2	02月09日08時23分	N17° 41.4′	W 82° 24.8′	10			(7.6)	ホンジュラス北方	津波観測0.04m (イスラ・ムヘレス)		○
3	02月15日05時28分	N 8° 58.0′	E 39° 57.2′	10			6.0	エチオピア			
4	02月24日03時16分	S11° 16.9′	E166° 16.0′	36			6.0	サンタクルーズ諸島			
5	02月26日07時55分	N 0° 22.5′	E124° 56.4′	10			6.1	インドネシア、スラウェシ、ミナハサ半島			

- 震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Search Earthquake Catalog” (<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2025年3月3日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは気象庁による。Mwの欄に下付きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードは、Global CMTによる。
- 被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs : 国連人道問題調整事務所、2025年3月3日現在) による。
- 地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- 「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。  
※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」 (<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- 「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- 海外の津波の観測値は、米国海洋大気庁(NOAA; National Oceanic and Atmospheric Administration)による (2025年3月3日現在)。

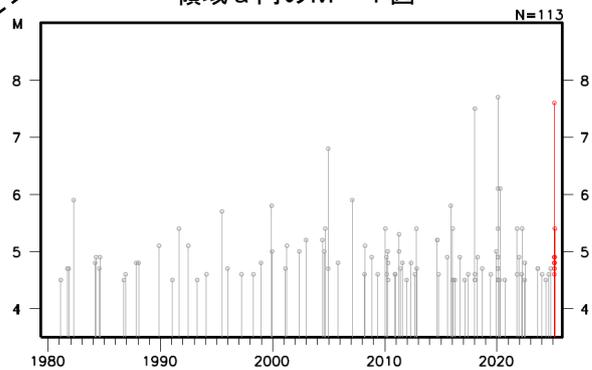
## 2月9日 ホンジュラス北方の地震

2025年2月9日08時23分（日本時間、以下同じ）にホンジュラス北方の深さ10kmでMw7.6の地震（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード）が発生した。この地震の発震機構（気象庁によるCMT解）は北北東-南南西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、北米プレートとカリブプレートの境界付近で発生した。気象庁は、この地震に対して、同日08時53分に遠地地震に関する情報（日本への津波の影響なし）を発表した。今回の地震により、イスラ・ムヘーレス（メキシコ）で0.04mの津波を観測した。

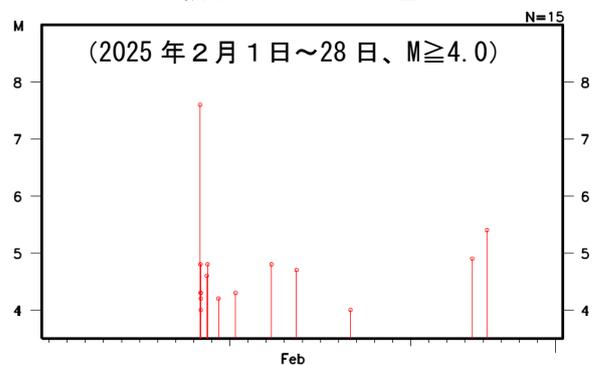
1980年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域a）ではM6程度の地震が時々発生している。2018年1月10日にはMw7.5の地震が発生し、ロアタン島（ホンジュラス）で0.4mなどの津波を観測した。



領域a内のM-T図



領域b内のM-T図



※震源要素は、米国地質調査所（USGS）による（2025年3月3日現在）。ただし、吹き出しを付けた地震の発震機構及びMwは、2004年12月15日の地震はGlobal CMT、その他の地震は気象庁による。津波の高さは米国海洋大気庁（NOAA）による（2025年3月3日現在）。プレート境界の位置はBird(2003)\*1より引用。  
\*1 参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

## ● 世界の主な火山活動

令和7年（2025年）2月に顕著な被害を伴った噴火が報告された主な火山（日本を除く）\*は以下のとおり。



図 令和7年（2025年）2月に顕著な被害を伴った噴火が発生した主な火山（日本を除く）\*

\* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” ([https://volcano.si.edu/reports\\_weekly.cfm](https://volcano.si.edu/reports_weekly.cfm)) による。日付は全て現地時間。

## ● 付録1. 震度1以上を観測した地震の表

令和7年2月中に震度1以上を観測した地震は136回であった。

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（令和6年12月 地震・火山月報（防災編）の付録7参照）を記す。なお、\*のついている地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、(注)を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に'F'を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。また、本文中で震源の深さにCMT解による深さを採用している場合があり、本表の震源決定による深さと異なる場合がある。震度3以上を観測した地震については、震源要素を太字で表示する。

地震番号	震源時 日 時 分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
1	1 04 04	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*0.7	36° 58.7' N	139° 22.9' E	5km	M: 1.6
2	1 04 43	石川県西方沖 石川県 1 志賀町香能*0.9	37° 03.7' N	136° 22.1' E	11km	M: 3.8
3	1 07 16	種子島近海 鹿児島県 1 錦江町田代支所*0.9 大崎町仮宿*0.8 鹿屋市串良町岡崎*0.7	30° 58.4' N	130° 22.1' E	147km	M: 4.0
4	1 08 16	福岡県北九州地方 福岡県 2 赤村内田*1.9 行橋市今井*1.6 1 福智町弁城*1.3 添田町添田*1.2 みやこ町勝山上田*1.1 福岡川崎町原*1.0 香春町高野*0.9 みやこ町犀川本庄*0.8 大任町大行事*0.7 みやこ町豊津*0.7 行橋市中央*0.7 嘉麻市上山田*0.6 荻田町京町*0.6 大分県 1 中津市耶馬溪町*0.8 中津市上宮永*0.6 中津市三光*0.5 中津市本耶馬溪町*0.5	33° 40.0' N	130° 55.6' E	8km	M: 3.1
5	1 17 07	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*0.5	36° 57.8' N	139° 23.0' E	4km	M: 1.5
6	2 07 48	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*0.8	36° 58.2' N	139° 21.5' E	3km	M: 2.1
7	2 08 33	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*0.6	36° 57.8' N	139° 22.4' E	4km	M: 1.6
8	2 17 13	福島県沖 福島県 2 田村市都路町*2.1 檜葉町北田*2.1 川内村下川内=2.0 川内村上川内早渡*2.0 いわき市三和町=1.9 いわき市錦町*1.8 福島広野町下北迫大谷地原*1.7 大熊町大川原*1.7 富岡町本岡*1.6 矢祭町戸塚*1.5 田村市船引町=1.5 田村市常葉町*1.5 白河市新白河*1.5 1 泉崎村泉崎*1.4 玉川村小高*1.4 田村市大越町*1.4 いわき市小名浜=1.4 双葉町長塚*1.4 飯館村伊丹沢*1.4 矢祭町東館*1.3 いわき市平四ツ波*1.3 川内村上川内小山平*1.3 二本松市針道*1.3 小野町小野新町*1.3 白河市表郷*1.3 須賀川市岩瀬支所*1.2 浅川町浅川*1.2 浪江町幾世橋=1.2 田村市滝根町*1.2 古殿町松川新桑原*1.2 小野町中通*1.2 いわき市平梅本*1.2 福島広野町下北迫苗代替*1.2 石川町長久保*1.1 二本松市油井*1.1 川俣町五百田*1.1 本宮市本宮*1.0 郡山市開成*1.0 二本松市金色*1.0 棚倉町棚倉中居野=1.0 葛尾村落合落合*1.0 鏡石町不時沼*0.9 本宮市白岩*0.9 天栄村下松本*0.8 大熊町野上*0.8 須賀川市八幡町*0.8 福島伊達市霊山町*0.8 郡山市朝日=0.7 白河市郭内=0.7 白河市東*0.7 福島市花園町=0.7 須賀川市八幡山*0.7 大玉村南小屋=0.6 南相馬市原町区高見町*0.6 大玉村玉井*0.6 古殿町松川横川=0.5 宮城県 1 岩沼市桜*0.7 角田市角田*0.6 茨城県 1 大子町池田*1.4 日立市助川小学校*1.3 北茨城市磯原町*1.3 常陸大宮市野口*1.3 日立市役所*1.2 高萩市安良川*1.2 東海村東海*1.2 常陸大宮市北町*1.2 常陸大宮市山方*1.2 笠間市石井*1.1 城里町石塚*1.1 ひたちなか市南神敷台*1.0 水戸市内原町*1.0 常陸太田市町田町*1.0 常陸太田市高柿町*0.9 常陸太田市大中町*0.9 日立市十王町友部*0.9 笠間市笠間*0.9 水戸市栗崎町*0.9 高萩市本町*0.8 水戸市千波町*0.8 北茨城市中郷町*0.8 常陸太田市町屋町=0.8 土浦市常名=0.8 桜川市岩瀬*0.8 常陸大宮市高部*0.7 水戸市金町=0.7 笠間市中央*0.7 笠間市下郷*0.7 筑西市門井*0.7 石岡市柿岡=0.6 桜川市真壁*0.6 ひたちなか市東石川*0.6 常陸大宮市中富町=0.6 城里町阿波山*0.5 小美玉市堅倉*0.5 栃木県 1 栃木那珂川町小川*1.0 宇都宮市明保野町=0.9 芳賀町祖母井*0.7 栃木那珂川町馬頭*0.7 宇都宮市中里町*0.6 那須烏山市神長=0.5	37° 03.3' N	141° 09.7' E	49km	M: 4.0
9	2 19 41	沖縄本島近海 鹿児島県 1 和泊町国頭=0.6	27° 19.3' N	128° 52.8' E	31km	M: 3.2
10	3 01 34	石川県西方沖 石川県 1 志賀町香能*0.5	36° 57.5' N	136° 25.3' E	12km	M: 2.8

令和7年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
11	3 03 15	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 32.3' N	141° 43.9' E	52km	M: 3.8 1 一関市室根町*=0.8 一関市藤沢町*=0.6 大船渡市大船渡町=0.6 一関市千厩町*=0.5 1 涌谷町新町裏=0.8 石巻市桃生町*=0.8 気仙沼市赤岩=0.7 南三陸町歌津*=0.7 気仙沼市笹が陣*=0.7
12	3 05 37	沖縄本島近海 沖縄県	26° 48.4' N	127° 16.3' E	15km	M: 4.5 1 本部町役場*=0.9 粟国村浜=0.5
13	3 09 14	和歌山県北部 和歌山県	34° 08.9' N	135° 15.6' E	5km	M: 2.4 2 紀美野町下佐々*=1.5
14	3 10 27	岐阜県飛騨地方 長野県 岐阜県	36° 00.4' N	137° 32.7' E	4km	M: 2.9 1 木曾町開田高原西野*=1.0 1 高山市高根町*=1.3
15	3 16 25	福島県沖 宮城県 福島県	37° 37.9' N	141° 35.5' E	66km	M: 3.9 1 山元町浅生原*=1.2 角田市角田*=0.9 亶理町悠里*=0.8 岩沼市桜*=0.6 柴田町船岡=0.6 1 福島伊達市梁川町*=1.2 相馬市中村*=1.2 福島伊達市霊山町*=1.1 田村市常葉町*=0.9 二本松市油井*=0.9 川俣町五百田*=0.9 檜葉町北田*=0.9 新地町谷地小屋*=0.9 国見町藤田*=0.8 川内村下川内=0.8 大熊町大川原*=0.8 田村市都路町*=0.7 浪江町幾世橋=0.7 田村市船引町=0.7 飯舘村伊丹沢*=0.7 南相馬市原町区高見町*=0.7 南相馬市鹿島区西町*=0.6 南相馬市鹿島区栃窪=0.5 いわき市三和町=0.5 福島広野町下北迫大谷地原*=0.5
16	3 17 24	浦河沖 北海道	41° 58.4' N	142° 58.9' E	46km	M: 3.9 1 浦河町潮見=1.1 浦河町野深=0.8 浦河町築地*=0.8 様似町栄町*=0.7 新ひだか町三石旭町*=0.5
17	4 04 15	<b>奄美大島北東沖</b> 鹿児島県	<b>28° 42.8' N</b>	<b>130° 50.4' E</b>	<b>83km</b>	<b>M: 5.2</b> 3 鹿児島十島村悪石島*=2.9 2 奄美市笠利町里*=2.2 喜界町滝川=2.0 奄美市名瀬矢之脇町=2.0 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=2.0 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.9 奄美市名瀬幸町*=1.8 宇検村湯湾*=1.7 瀬戸内町請島*=1.7 大和村思勝*=1.5 1 屋久島町平内=1.4 屋久島町口永良部島公民館*=1.4 瀬戸内町与路島*=1.4 奄美市住用町西仲間*=1.4 鹿児島十島村中之島出張所*=1.3 喜界町湾*=1.3 南種子町中之上*=1.3 天城町平土野*=1.3 屋久島町宮之浦*=1.1 瀬戸内町加計呂麻島*=1.1 屋久島町尾之間*=1.0 龍郷町屋入=1.0 錦江町田代支所*=1.0 鹿児島十島村口之島出張所*=1.0 鹿屋市新栄町=0.9 大崎町仮宿*=0.9 瀬戸内町古仁屋*=0.8 伊仙町伊仙*=0.7 屋久島町瀬田=0.6 龍郷町浦*=0.6 南種子町西之*=0.6 鹿児島市喜入町*=0.5 枕崎市高見町=0.5 宮崎県 1 日南市南郷町南町*=1.2 宮崎市松橋*=1.0 宮崎市高岡町内山*=0.8 小林市真方=0.5 都城市菖蒲原=0.5
18	4 10 37	茨城県北部 福島県 茨城県	36° 39.1' N	140° 28.7' E	98km	M: 3.5 1 白河市新白河*=1.0 浅川町浅川*=0.8 棚倉町棚倉中居野=0.6 田村市船引町=0.5 1 日立市助川小学校*=0.8 笠間市石井*=0.6
19	4 16 12	福島県会津 福島県	37° 03.9' N	139° 25.7' E	7km	M: 2.4 1 檜枝岐村上河原*=0.6
20	4 18 12	宮古島近海 沖縄県	24° 34.4' N	124° 45.4' E	53km	M: 4.0 1 多良間村塩川=0.7
21	4 21 10	神奈川県東部 東京都 神奈川県	35° 34.6' N	139° 30.9' E	20km	M: 2.5 1 調布市西つじヶ丘*=0.7 八王子市堀之内*=0.6 東京府中市朝日町*=0.5 日野市神明*=0.5 1 横浜旭区大池町*=0.5
22	4 23 33	福島県会津 福島県	36° 58.2' N	139° 22.9' E	4km	M: 1.6 1 檜枝岐村上河原*=0.6
23	5 21 55	岩手県沖 岩手県	39° 38.7' N	142° 06.6' E	48km	M: 3.2 1 釜石市只越町=0.6 大槌町上町*=0.5
24	5 22 47	宮城県沖 宮城県	38° 14.9' N	141° 20.0' E	20km	M: 3.4 1 石巻市桃生町*=0.6 栗原市築館*=0.5
25	6 12 03	岩手県沖 岩手県	39° 37.9' N	142° 06.0' E	49km	M: 4.0 2 宮古市五月町*=2.4 山田町大沢*=2.3 宮古市田老*=2.0 山田町八幡野=2.0 宮古市鉾ヶ崎=2.0 1 釜石市只越町=1.4 釜石市中妻町*=1.4 大槌町上町*=1.4 宮古市川井*=1.3 普代村銅屋*=1.0 野田村野田*=0.9 宮古市茂市*=0.9 住田町世田米*=0.9 久慈市枝成沢=0.8 田野畑村役場*=0.8 田野畑村田野畑=0.7 宮古市長沢=0.7 葛巻町葛巻元木=0.7 盛岡市藪川*=0.6 宮古市区界*=0.6 大船渡市大船渡町=0.6 盛岡市山王町=0.5 岩手洋野町大野*=0.5 花巻市大迫総合支所*=0.5 青森県 1 八戸市内丸*=0.9 青森南部町苦米地*=0.9 八戸市湊町=0.8 青森南部町平*=0.5 五戸町古館=0.5 宮城県 1 気仙沼市赤岩=0.7
26	6 18 16	京都府南部 三重県	34° 45.1' N	135° 58.6' E	8km	M: 2.8 1 伊賀市小田町*=0.6

令和7年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		京都府 1 笠置町笠置*=-1.2 南山城村北大河原*=-0.8 奈良県 1 奈良市月ヶ瀬尾山*=-0.9 山添村大西*=-0.8				
27	7 02 53	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 1 霧島市横川町中ノ*=-1.0	31° 55.8' N	130° 43.7' E	0km	M: 0.9
28	7 09 08	岩手県沖 岩手県 1 山田町大沢*=-0.5	39° 37.8' N	142° 06.3' E	48km	M: 3.2
29	7 12 36	十勝地方北部 北海道 2 函館市新浜町*=-2.3 函館市泊町*=-1.9 むかわ町松風*=-1.9 むかわ町穂別*=-1.8 新冠町北星町*=-1.7 厚真町鹿沼=-1.7 新ひだか町静内山手町*=-1.6 南幌町栄町*=-1.6 白老町竹浦=-1.5 浦河町潮見=-1.5 1 新篠津村第4 7線*=-1.4 札幌手稲区前田*=-1.4 千歳市北栄=-1.4 長沼町中央*=-1.4 苫小牧市末広町=-1.4 恵庭市京町*=-1.3 江別市緑町*=-1.3 千歳市若草*=-1.3 苫小牧区旭町*=-1.3 登別市桜木町*=-1.3 平取町振内*=-1.3 豊頃町茂岩本町*=-1.3 十勝大樹町東本通*=-1.3 釧路市音別町中園*=-1.3 浦河町築地*=-1.2 厚真町京町*=-1.2 新ひだか町静内御幸町*=-1.1 新ひだか町三石旭町*=-1.1 浦河町野深=-1.1 室蘭市寿町*=-1.1 北広島市中之沢*=-1.1 安平町追分柏が丘*=-1.1 日高地方日高町門別*=-1.1 千歳市支笏湖温泉*=-1.1 幕別町忠類錦町*=-1.0 鹿部町宮浜*=-1.0 札幌北区篠路*=-1.0 広尾町白樺通=-1.0 更別村更別*=-0.9 札幌北区新琴似*=-0.9 札幌東区元町*=-0.9 新千歳空港=-0.9 帯広市東6条*=-0.9 函館市川汲町*=-0.9 石狩市浜益*=-0.9 十勝清水町南4条=-0.8 様似町栄町*=-0.8 札幌厚別区もみじ台*=-0.8 中札内村東2条*=-0.8 新得町2条*=-0.7 新ひだか町静内御園=-0.7 白糠町西1条*=-0.7 平取町本町*=-0.6 本別町北2丁目=-0.6 札幌清田区平岡*=-0.6 函館市尾札部町=-0.6 函館市美原=-0.5 帯広市東4条=0.5 青森県 2 むつ市大畑町中島*=-1.8 階上町道仏*=-1.6 平内町小湊=-1.5 1 東通村砂子又沢内*=-1.2 八戸市南郷*=-1.1 東通村砂子又蒲谷地=-1.1 東北町上北南*=-0.9 八戸市内丸*=-0.8 七戸町森ノ上*=-0.8 むつ市金曲=-0.8 八戸市湊町=-0.7 青森南部町平*=-0.7 むつ市川内町*=-0.7 横浜町林ノ脇*=-0.6 外ヶ浜町蟹田*=-0.6 五戸町古館=-0.5 風間浦村易国間*=-0.5 佐井村長後*=-0.5 横浜町寺下*=-0.5 岩手県 1 盛岡市藪川*=-0.7 久慈市枝成沢=-0.6	43° 11.8' N	142° 49.1' E	156km	M: 4.8
30	7 13 38	能登半島沖 石川県 1 志賀町香能*=-0.6	37° 07.7' N	136° 37.5' E	7km	M: 1.7
31	8 07 48	沖縄本島近海 沖縄県 1 久米島町山城=0.6	26° 08.5' N	126° 39.6' E	69km	M: 3.2
32	8 12 33	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁*=-0.8	34° 15.0' N	135° 13.9' E	6km	M: 2.3
33	9 08 54	宮崎県北部平野部 宮崎県 1 宮崎都農町役場*=-0.7	32° 13.2' N	131° 32.6' E	14km	M: 2.5
<b>34</b>	<b>9 10 59</b>	<b>長野県南部</b> 岐阜県 3 中津川市加子母*=-2.7 2 下呂市下呂小学校*=-1.8 中津川市付知町*=-1.7 下呂市森=-1.5 1 下呂市小坂町*=-1.0 中津川市福岡*=-0.9 下呂市萩原町*=-0.8 高山市久々野町*=-0.6 中津川市小栗山*=-0.6 下呂市馬瀬*=-0.5 郡上市和良町*=-0.5 長野県 2 玉滝村鈴ヶ沢*=-1.6 玉滝村役場*=-1.6 1 木曾町新開*=-1.1 木曾町三岳*=-0.9 木曾町開田高原西野*=-0.8 木曾町日義*=-0.7 南木曾町役場*=-0.6 塩尻市檜川保育園*=-0.6 上松町役場*=-0.6 南木曾町読書小学校*=-0.6	<b>35° 48.1' N</b>	<b>137° 22.0' E</b>	<b>7km</b>	<b>M: 3.5</b>
35	9 15 55	根室地方南部 北海道 1 標津町北2条*=-1.4 別海町本別海*=-1.3 別海町常盤=-1.2 根室市厚床*=-1.0 根室市瑤瑤瑠*=-0.9 別海町西春別*=-0.7 根室市牧の内*=-0.7 標茶町塘路*=-0.5	43° 18.0' N	145° 21.1' E	76km	M: 3.6
36	9 17 21	熊本県天草・芦北地方 熊本県 1 水俣市陣内*=-1.4 芦北町田浦町*=-1.2 水俣市牧ノ内*=-1.1 球磨村渡*=-1.0 津奈木町小津奈木*=-1.0 芦北町芦北=-0.7	32° 19.1' N	130° 27.7' E	10km	M: 2.9
37	10 02 55	福島県沖 福島県 1 大熊町大川原*=-1.2	37° 18.2' N	141° 35.6' E	42km	M: 3.7
38	10 09 24	京都府南部 京都府 1 京都西京区大枝*=-0.7 大阪府 1 島本町若山台*=-0.5 能勢町森上*=-0.5	34° 55.2' N	135° 33.3' E	11km	M: 2.5
39	10 14 12	佐渡付近 新潟県 2 佐渡市羽茂本郷*=-1.7 1 佐渡市小木町*=-1.3 佐渡市赤泊*=-1.2 佐渡市河原田本町*=-1.1 佐渡市相川三町目=0.8 佐渡市松ヶ崎*=-0.5 佐渡市真野新町*=-0.5	37° 51.6' N	138° 12.9' E	13km	M: 3.6
40	10 16 40	石川県能登地方 石川県 1 輪島市鳳至町=-1.3 輪島市河井町*=-1.1 能登町柳田*=-0.7 能登町宇出津=-0.5	37° 21.2' N	137° 00.9' E	10km	M: 3.0

令和7年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
41	10 17 17	京都府南部 大阪府 1 島本町若山台*0.5	34° 55.2' N	135° 33.3' E	11km	M: 2.3
42	10 23 16	苫小牧沖 北海道 2 函館市泊町*2.2 函館市新浜町*1.5 1 知内町重内*1.4 函館市日ノ浜町*1.3 白老町竹浦=1.3 函館市大森町*1.1 函館市美原=1.0 むかわ町松風*1.0 新千歳空港=0.8 厚真町鹿沼=0.8 七飯町桜町=0.8 新ひだか町静内山手町=0.8 千歳市若草*0.8 様似町栄町*0.7 新ひだか町静内御幸町*0.7 浦河町潮見=0.7 安平町追分柏が丘*0.6 札幌東区元町*0.6 帯広市東4条=0.6 帯広市東6条*0.6 千歳市北栄=0.6 七飯町本町*0.6 登別市鉾山=0.5 新ひだか町三石旭町*0.5 むかわ町穂別*0.5 日高地方日高町門別*0.5 平取町振内*0.5 鹿部町宮浜*0.5 青森県 2 階上町道仏*2.2 野辺地町田狭沢*2.1 八戸市南郷*1.9 むつ市金曲=1.9 むつ市大畑町中島*1.9 東通村砂子又沢内*1.9 八戸市内丸*1.8 八戸内町小湊=1.8 東通村砂子又蒲谷地=1.8 おいらせ町中下田*1.8 八戸市湊町=1.7 六ヶ所村尾駈=1.7 五戸町古館=1.7 五戸町倉石中市*1.7 外ヶ浜町蟹田*1.6 おいらせ町上明堂*1.6 東北町上北南*1.6 三沢市桜町*1.6 大間町大間*1.5 三戸町在府小路町*1.5 青森南部町苫米地*1.5 青森南部町平*1.5 岩手県 1 七戸町森ノ上*1.4 六戸町大落瀬*1.4 横浜町林ノ脇*1.4 横浜町寺下*1.4 東北町塔ノ沢山*1.3 東通村白糠*1.2 むつ市川内町*1.2 東通村尻屋*1.1 外ヶ浜町平館*1.0 十和田市西二番町*1.0 十和田市西十二番町*1.0 六ヶ所村出戸=1.0 むつ市大畑町奥薬研=1.0 十和田市奥瀬*1.0 風間浦村易国間*0.9 蓬田村蓬田*0.9 今別町今別*0.9 七戸町七戸*0.9 青森市花園=0.8 青森市浪岡*0.8 藤崎町西豊田*0.7 むつ市脇野沢*0.7 平内町東田沢*0.7 つがる市稲垣町*0.7 田子町田子*0.6 つがる市車力町*0.6 八戸市島守=0.6 佐井村長後*0.5 佐井村佐井*0.5 中泊町中里*0.5 2 野田村野田*1.8 盛岡市薮川*1.8 久慈市川崎町=1.5 久慈市枝成沢=1.5 軽米町軽米*1.5 1 宮古市田老*1.3 岩手洋野町種市=1.2 岩手洋野町大野*1.2 盛岡市浪民*1.2 矢巾町南矢幅*1.2 久慈市長内町*1.1 九戸村伊保内*1.1 普代村銅屋*1.1 大槌町上町*1.0 盛岡市山王町=1.0 二戸市浄法寺町*1.0 一戸町高善寺*1.0 遠野市青館町*1.0 岩手町五日市*0.9 大船渡市大船渡町=0.9 八幡平市田頭*0.9 釜石市中妻町*0.9 住田町世田米*0.9 一関市千蔵町*0.9 宮古市鉾ヶ崎=0.8 宮古市五月町*0.8 一関市根根町*0.8 平泉町平泉*0.8 二戸市福岡=0.7 八幡平市大更=0.7 宮古市区界*0.7 宮古市川井*0.6 田野畑村役場*0.6 葛巻町葛巻元木=0.6 葛巻町消防分署*0.6 山田町大沢*0.5 花巻市大迫町=0.5 宮城県 1 気仙沼市唐桑町*1.0 気仙沼市赤岩=0.9 石巻市桃生町*0.9 気仙沼市笹が陣*0.8 石巻市大街道南*0.8 登米市中田町=0.7 岩沼市桜*0.7 栗原市栗駒=0.5 大崎市古川三日町=0.5				
43	11 10 25	釧路沖 北海道 2 根室市厚床*1.9 根室市落石東*1.7 標津町北2条*1.5 根室市瑠璃瑠*1.5 1 浜中町茶内*1.3 厚岸町尾幌=1.0 別海町常盤=1.0 別海町本別海*1.0 根室市牧の内*1.0 浜中町湯沸=0.9 標茶町塘路*0.6 厚岸町真栄*0.6	42° 40.8' N	145° 20.4' E	31km	M: 4.4
44	11 11 31	奄美大島近海 鹿児島県 1 瀬戸内町請島*1.3 瀬戸内町与路島*1.2 瀬戸内町加計呂麻島*1.1 伊仙町伊仙*1.0 天城町平土野*0.9 大和村思勝*0.5	28° 04.9' N	128° 59.0' E	56km	M: 3.4
45	11 22 05	和歌山県北部 和歌山県 1 有田市初島町*1.1 有田市箕島=0.6 海南市下津*0.5	34° 05.8' N	135° 10.8' E	4km	M: 2.2
46	12 04 46	長野県南部 長野県 1 木曾町新開*0.8	35° 54.0' N	137° 39.2' E	6km	M: 2.5
47	12 05 41	栃木県南部 茨城県 2 桜川市岩瀬*1.8 笠間市笠間*1.6 桜川市真壁*1.5 1 水戸市内原町*1.4 土浦市藤沢*1.3 石岡市柿岡=1.3 筑西市舟生=1.3 行方市玉造*1.3 土浦市常名=1.3 笠間市石井*1.2 笠間市下郷*1.2 茨城古河市下大野*1.2 桜川市羽田*1.2 石岡市若宮*1.1 結城市中央町*1.1 水戸市千波町*1.1 かすみがうら市上土田*1.1 小美玉市小川*1.1 水戸市金町=1.0 五霞町小福田*1.0 常陸大宮市北町*1.0 筑西市門井*1.0 常陸大宮市野口*1.0 石岡市石岡*1.0 坂東市役所*0.9 石岡市八郷*0.9 小美玉市上玉里*0.9 かすみがうら市大和田*0.9 東海村東海*0.9 取手市寺田*0.9 小美玉市堅倉*0.9 筑西市海老ヶ島*0.8 筑西市二木成*0.8 城里町阿波山*0.8 日立市助川小学校*0.8 笠間市中央*0.8 城里町石塚*0.8 常総市新石下*0.8 下妻市本城町*0.8 つくば市天王台*0.7 稲敷市江戸崎甲*0.7 つくば市研究学園*0.7 つくば市小笠*0.7 茨城鹿嶋市鉢形=0.7 茨城町小堤*0.7 坂東市岩井=0.7 常陸大宮市山方*0.6 茨城古河市仁連*0.6 美浦村受領*0.6 常総市水海道諏訪町*0.6 境町旭町*0.6 守谷市大柏*0.6 土浦市田中*0.6 八千代町菅谷*0.5 水戸市栗崎町*0.5 城里町徳蔵*0.5 鉾田市鉾田=0.5 鉾田市汲上*0.5 栃木県 2 鹿沼市晃望台*2.2 栃木市藤岡町藤岡*2.0 佐野市中町*2.0 栃木市大平町富田*2.0 宇都宮市明保野町=1.9 壬生町壬生甲*1.9 高根沢町石末*1.9 佐野市田沼町*1.9 鹿沼市口栗野*1.8 佐野市高砂町*1.8 下野市笹原*1.8 佐野市葛生東*1.8 下野市田中*1.7 小山市神鳥谷*1.7 日光市足尾町中才*1.6 栃木市岩舟町静*1.5 宇都宮市中里町*1.5 日光市湯元*1.5 1 足利市大正町*1.4 栃木市旭町=1.4 栃木市西方町本城*1.4 小山市中央町*1.4 真岡市石島*1.4 日光市鬼怒川温泉大原*1.3 日光市芹沼*1.2 日光市今市本町*1.2 大田原市湯津上*1.2 日光市瀬川=1.1 芳賀町祖母井*1.1 下野市大松山*1.1 宇都宮市塙田*1.1 宇都宮市旭*1.1 上三川町しらさぎ*1.0 那須烏山市大金*1.0 栃木市万町*1.0 矢板市本町*1.0				

令和7年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>栃木那珂川町小川*0.9 宇都宮市中岡本町*0.9 日光市藤原庁舎*0.9 日光市黒部*0.9 塩谷町玉生*0.9 野木町丸林*0.9 日光市中宮祠=0.8 真岡市田町*0.7 大田原市黒羽田町=0.7 日光市足尾町通洞*0.6 益子町益子=0.6 鹿沼市今宮町*0.6 真岡市荒町*0.6 栃木さくら市氏家*0.5 栃木さくら市喜連川*0.5 那須烏山市神長=0.5</p> <p>群馬県 2 大泉町日の出*2.0 板倉町板倉=1.8 桐生市新里町*1.7 桐生市黒保根町*1.5 邑楽町中野*1.5 桐生市元宿町*1.5</p> <p>1 前橋市粕川町*1.3 伊勢崎市東町*1.2 太田市西本町*1.2 館林市上三林町*1.2 渋川市赤城町*1.2 太田市大原町*1.1 みどり市東町*1.0 伊勢崎市西久保町*1.0 太田市浜町*1.0 千代田町赤岩*1.0 沼田市西倉内町=0.9 沼田市下久屋町*0.9 桐生市錦町=0.9 みどり市大間々町*0.9 みどり市笠懸町*0.8 太田市新田金井町*0.8 群馬明和町新里*0.8 前橋市鼻毛石町*0.8 館林市城町*0.7 渋川市吹屋*0.7 伊勢崎市今泉町*0.7 太田市粕川町*0.7 沼田市白沢町*0.6 前橋市堀越町*0.6 前橋市富士見町*0.5 渋川市伊香保町*0.5 藤岡市鬼石*0.5</p> <p>埼玉県 2 東松山市松葉町*1.7 久喜市下早見=1.6 行田市本丸*1.5 滑川町福田*1.5</p> <p>1 行田市南河原*1.4 加須市北川辺*1.4 加須市大利根*1.3 ときがわ町桃木*1.3 熊谷市江南*1.2 加須市三保*1.2 東松山市市ノ川*1.2 久喜市青葉*1.2 熊谷市大里*1.1 鴻巣市中央*1.1 久喜市栗橋*1.1 幸手市東*1.1 宮代町笠原*1.1 加須市騎西*1.0 羽生市東*1.0 春日部市粕壁*1.0 北本市本町*1.0 さいたま市大宮大門*1.0 長瀨町野上下郷*1.0 鴻巣市川里*0.9 鴻巣市吹上富士見*0.9 久喜市菖蒲*0.9 上尾市本町*0.9 熊谷市桜町=0.9 深谷市仲町*0.8 熊谷市妻沼*0.8 久喜市鷲宮*0.8 小川町大塚*0.8 吉見町下細谷*0.8 春日部市金崎*0.8 桶川市泉*0.8 嵐山町杉山*0.7 ときがわ町玉川*0.7 本庄市児玉町=0.7 川島町下八ツ林*0.7 熊谷市宮町*0.7 白岡市千駄野*0.7 越生町越生*0.6 さいたま北区宮原*0.6 東秩父村御堂*0.6 坂戸市千代田*0.5 さいたま西区指扇*0.5 埼玉美里町木部*0.5 秩父市近戸町*0.5 深谷市花園*0.5 春日部市谷原新田*0.5</p> <p>福島県 1 玉川村小高*0.6</p> <p>千葉県 1 野田市鶴奉*0.9 白井市復*0.7 柏市旭町=0.6</p>				
48	12 18 25	紀伊水道 和歌山県	34° 13.3' N	135° 08.8' E	5km	M: 1.7
49	12 23 37	岩手県沖 岩手県	39° 05.6' N	141° 51.5' E	65km	M: 4.7
		<p>3 大槌町上町*3.2 花巻市東和町*3.1 住田町世田米*2.9 釜石市中妻町*2.9 一関市東山町*2.8 山田町大沢*2.8 一関市千厩町*2.7 大船渡市猪川町=2.7 奥州市江刺*2.7 奥州市胆沢*2.7 一関市大東町=2.7 花巻市材木町*2.5 釜石市只越町=2.5 宮古市茂市*2.5</p> <p>2 北上市相去町*2.4 奥州市水沢大鐘町=2.4 盛岡市藪川*2.3 花巻市大迫町=2.3 大船渡市大船渡町=2.3 西和賀町沢内太田*2.3 盛岡市馬場町*2.3 奥州市水沢佐倉河*2.3 遠野市宮守町*2.2 一関市室根町*2.2 西和賀町沢内川舟*2.2 盛岡市洪民*2.2 山田町八幡町=2.2 花巻市石鳥谷町*2.2 北上市柳原町=2.2 宮古市川井*2.2 遠野市青笹町*2.2 金ヶ崎町西根*2.1 矢巾町南矢幅*2.1 宮古市田老*2.1 花巻市大迫総合支所*2.0 盛岡市山王町=2.0 宮古市区界*2.0 奥州市前沢*2.0 八幡平市田頭*2.0 平泉町平泉*1.9 奥州市衣川*1.9 葛巻町葛巻元木=1.9 宮古市鍛ヶ崎=1.9 陸前高田市高田町*1.9 宮古市長沢=1.9 一関市花泉町*1.8 久慈市枝成沢=1.8 一関市藤沢町*1.8 八幡平市野駄*1.8 八幡平市大更=1.7 宮古市五月町*1.7 紫波町紫波中央駅前*1.7 大船渡市盛町*1.6 二戸市浄法寺町*1.6 滝沢市鶴飼*1.6 岩手町五日市*1.5 西和賀町川尻*1.5</p> <p>1 普代村銅屋*1.4 野田村野田*1.4 雫石町千刈田=1.4 一戸町高善寺*1.4 田野畑村田野畑=1.3 九戸村伊保内*1.3 一関市川崎町*1.3 葛巻町消防分署*1.3 八幡平市叭田*1.2 久慈市川崎町=1.2 久慈市長内町*1.2 岩泉町岩泉*1.2 岩手野野町大野*1.1 二戸市福岡=1.1 岩泉町大川*1.1 一関市竹山町*1.0 葛巻町役場*1.0 岩手野野町種市=1.0 軽米町軽米*0.9 田野畑村役場*0.8 雫石町西根上駒木野=0.5</p> <p>宮城県 3 気仙沼市赤岩=3.1 気仙沼市笹か陣*2.7</p> <p>2 気仙沼市唐桑町*2.3 登米市東和町*2.3 石巻市桃生町*2.3 栗原市一迫*2.2 涌谷町新町裏=2.1 栗原市若柳*2.1 登米市豊里町*2.0 南三陸町歌津*2.0 大崎市田尻*2.0 登米市津山町*1.9 大崎市古川大崎=1.9 栗原市栗駒=1.8 登米市米山町*1.8 栗原市高清水*1.8 仙台青葉区作並*1.8 石巻市泉町=1.8 石巻市北上町*1.8 登米市中田町=1.8 色麻町四籠*1.7 石巻市大街道南*1.7 栗原市瀬峰*1.7 大崎市古川旭*1.7 大崎市古川三日町=1.6 登米市登米町*1.6 登米市南方町*1.6 登米市迫町*1.6 登米市石越町*1.6 石巻市前谷地*1.6 東松山市矢本*1.6 宮城美里町木間塚*1.6 大崎市鹿島台*1.5 栗原市金成*1.5</p> <p>1 気仙沼市本吉町津谷*1.4 宮城加美町中新田*1.4 栗原市志波姫*1.4 宮城美里町北浦*1.4 大崎市鳴子*1.4 大崎市松山*1.4 石巻市雄勝町*1.4 東松山市小野*1.4 栗原市花山*1.3 南三陸町志津川=1.3 気仙沼市本吉町西川内=1.3 岩沼市桜*1.3 宮城加美町小野田*1.3 栗原市築館*1.3 石巻市大瓜=1.2 栗原市鶯沢*1.2 大崎市岩出山*1.1 名取市増田*1.1 松島町高城=1.0 大衡村大衡*1.0 女川町女川*1.0 大郷町粕川*0.9 仙台宮城野区五輪=0.9 塩竈市今宮町*0.9 仙台泉区将監*0.9 仙台宮城野区苦竹*0.8 石巻市鮎川浜*0.8 石巻市相野谷*0.8 亶理町悠里*0.8 仙台青葉区大倉=0.8 宮城川崎町前川*0.7 仙台若林区遠見塚*0.7 蔵王町円田*0.7 仙台空港=0.6 角田市角田*0.6 柴田町船岡=0.5</p> <p>青森県 2 階上町道仏*1.6 青森南部町苦米地*1.5</p> <p>1 八戸市湊町=1.3 八戸市内丸*1.2 八戸市南郷*1.2 三戸町在府小路町*1.2 青森南部町平*1.1 五戸町古館=1.1 おいらせ町中下田*0.8 八戸市島守=0.8 三沢市桜町*0.6 五戸町倉石中市*0.6 東通村砂子又沢内*0.6 東北町上北南*0.5 七戸町森ノ上*0.5</p> <p>秋田県 2 大仙市北長野*2.0 大仙市神宮寺*1.5</p> <p>1 秋田美郷町六郷東根=1.4 大仙市高梨*1.4 大仙市刈和野*1.3 仙北市西木町上松木内*1.3 横手市雄物川町今宿=1.2 仙北市角館町小勝田*1.2 秋田美郷町土崎*1.0 大仙市太田町太田*1.0</p>				

令和7年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名	緯度	経度	深さ	規模
50	13 06 04	山形県	38° 21.1' N	142° 02.5' E	52km	M: 4.9
		福島県				
		宮城県				
		宮城県				
		宮城県				
		宮城県				
		宮城県				
		宮城県				
		宮城県				
		宮城県				
		宮城県				
岩手県	3	一関市室根町*2.8 大船渡市大船渡町=2.7 奥州市衣川*2.7 一関市大東町=2.7 一関市千厩町*2.7 一関市藤沢町*2.6 住田町世田米*2.6 奥州市江刺*2.5 奥州市前沢*2.5 北上市相去町*2.5 2 一関市花泉町*2.4 一関市東山町*2.4 一関市川崎町*2.2 平泉町平泉*2.2 陸前高田市高田町*2.2 釜石市中妻町*2.2 大船渡市猪川町=2.1 北上市柳原町=2.1 金ヶ崎町西根*2.1 釜石市只越町=2.1 奥州市水沢佐倉河*2.1 矢巾町南矢幅*2.0 一関市竹山町*2.0 花巻市東和町*1.9 大船渡市盛町*1.9 奥州市胆沢*1.8 宮古市区界*1.7 盛岡市藪川*1.7 遠野市青笹町*1.6 奥州市水沢大鐘町=1.6 大槌町上町*1.6 花巻市材木町*1.5 1 花巻市石鳥谷町*1.4 宮古市五月町*1.3 遠野市宮守町*1.3 宮古市川井*1.3 盛岡市山王町=1.3 盛岡市渋民*1.3 八幡平市田頭*1.3 紫波町紫波中央駅前*1.3 花巻市大迫町=1.3 宮古市田老*1.2 山田町八幡町=1.2 普代村銅屋*1.1 久慈市枝成沢=1.1 山田町大沢*1.1 宮古市鉾ヶ崎=1.0 滝沢市鶴飼*1.0 宮古市長沢=1.0 盛岡市馬場町*0.9 花巻市大迫総合支所*0.9 宮古市茂市*0.9 岩手町五日市*0.8 西和賀町川尻*0.8 八幡平市大更=0.8 西和賀町沢内川舟*0.7 雫石町千刈田=0.7 葛巻町葛巻元木=0.7 九戸村伊保内*0.6 久慈市川崎町=0.5 二戸市福岡=0.5 3 登米市豊里町*3.0 大崎市古川三日町=2.9 石巻市桃生町*2.9 松島町高城=2.9 大崎市田尻*2.8 気仙沼市唐桑町*2.8 東松島市矢本*2.7 気仙沼市笹が陣*2.6 大崎市古川旭*2.6 仙台宮城野区苦竹*2.6 石巻市大街道南*2.6 涌谷町新町裏=2.6 登米市東和町*2.6 大衡村大衡*2.6 登米市中田町=2.5 2 栗原市若柳*2.4 登米市南方町*2.4 登米市迫町*2.4 大崎市古川大崎=2.4 名取市増田*2.4 互理町悠里*2.4 石巻市相野谷*2.4 大崎市松山*2.3 登米市米山町*2.3 岩沼市桜*2.3 大河原町新南*2.3 宮城川崎町前川*2.3 宮城美里町北浦*2.3 仙台青葉区大倉=2.3 仙台宮城野区五輪=2.3 石巻市泉町=2.3 栗原市瀬峰*2.3 石巻市前谷地*2.3 登米市登米町*2.2 登米市石越町*2.2 気仙沼市赤岩=2.2 南三陸町歌津*2.2 仙台青葉区落合*2.2 栗原市栗駒=2.2 仙台区将監*2.2 宮城美里町木間塚*2.2 石巻市北上町*2.2 東松島市小野*2.2 仙台青葉区雨宮*2.1 大崎市鹿島台*2.1 仙台区若林区遠見塚*2.1 仙台空港=2.1 栗原市高清水*2.1 栗原市一迫*2.1 大郷町粕川*2.1 栗原市鶯沢*2.0 栗原市志波姫*2.0 気仙沼市本吉町津谷*2.0 仙台青葉区作並*2.0 栗原市金成*2.0 色麻町四竈*2.0 利府町利府*2.0 大和町吉岡*2.0 蔵王町円田*1.9 柴田町船岡=1.9 大崎市岩出山*1.9 登米市津山町*1.9 気仙沼市本吉町西川内=1.9 女川町女川*1.9 富谷市富谷*1.9 石巻市鮎川浜*1.9 宮城加美町中新田*1.8 大崎市鳴子*1.8 村田町村田*1.8 石巻市雄勝町*1.8 栗原市築館*1.8 白石市互理町*1.7 塩竈市今宮町*1.7 栗原市花山*1.7 山元町浅生原*1.7 多賀城市中央*1.6 七ヶ浜町東宮浜*1.6 石巻市大瓜=1.6 仙台太白区山田*1.5 1 宮城加美町小野田*1.4 南三陸町志津川=1.4 大崎市三本木*1.3 角田市角田*1.2 丸森町島屋*1.1 宮城加美町宮崎*1.1 七ヶ浜町関*0.8 丸森町上滝=0.6 2 相馬市中村*2.0 国見町藤田*1.9 南相馬市鹿島区西町*1.8 福島市五老内町*1.7 玉川村小高*1.6 田村市大越町*1.6 福島伊達市壘山町*1.6 福島市花園町=1.5 大熊町大川原*1.5 双葉町長塚*1.5 飯館村伊丹沢*1.5 1 川俣町五百田*1.4 田村市船引町=1.4 新地町谷地小屋*1.4 福島市桜木町*1.3 桑折町谷地*1.3 福島伊達市梁川町*1.3 福島伊達市前川原*1.3 本宮市本宮*1.3 檜葉町北田*1.3 南相馬市鹿島区柘窪=1.3 田村市滝根町*1.2 福島伊達市保原町*1.2 二本松市針道*1.2 浪江町幾世橋=1.2 田村市常葉町*1.2 本宮市白岩*1.1 二本松市油井*1.1 南相馬市原町区三島町=1.1 南相馬市原町区高見町*1.1 南相馬市小高区*1.1 富岡町本岡*1.0 田村市都路町*1.0 須賀川市岩瀬支所*1.0 須賀川市八幡山*0.9 福島伊達市月館町*0.9 福島広野町下北迫大谷地原*0.9 天栄村下松本*0.9 泉崎村泉崎*0.9 平田村永田*0.9 郡山市朝日=0.9 大玉村玉井*0.8 鏡石町不時沼*0.8 棚倉町棚倉中居野=0.8 小野町小野新町*0.8 川内村上川内早渡*0.8 福島市飯野町*0.7 白河市新白河*0.7 二本松市金色*0.7 いわき市三和町=0.7 川内村下川内=0.7 葛尾村落合落合*0.7 石川町長久保*0.7 浅川町浅川*0.7 大熊町野上*0.6 小野町中通*0.6 川内村上川内小小平*0.5 1 階上町道仏*1.1 青森南部町苦米地*1.0 八戸市南郷*0.9 五戸町古館=0.7 八戸市湊町=0.6 青森南部町平*0.5 八戸市内丸*0.5 秋田県 1 横手市大雄*1.1 大仙市高梨*1.1 由利本荘市前郷*0.8 大仙市大曲花園町*0.8 横手市大森町*0.7 東成瀬村椿川*0.7 大仙市刈和野*0.7 湯沢市横堀*0.6 仙北市西木町上桧木内*0.6 山形県 1 中山町長崎*1.4 河北町吉田=1.3 村山市中央*1.2 舟形町舟形*1.1 大蔵村清水*1.1 天童市老野森*1.1 東根市中央*1.1 河北町役場*1.0 大蔵村折折*1.0 新庄市東谷地田町=0.9 最上町向町*0.9 山形朝日町宮宿*0.9 白鷹町荒砥*0.9 山辺町緑ヶ丘*0.8 真室川町新町*0.8 山形小国町小国小坂町*0.8 山形市薬師町*0.7 寒河江市西根*0.7 寒河江市中央*0.7 上山市河崎*0.7 酒田市飛鳥*0.7 酒田市山田*0.7 遊佐町遊佐=0.7 大石町緑町*0.7 戸沢村古口*0.6 南陽市三間通*0.6 庄内町狩川*0.5 西川町海味*0.5 大江町左沢*0.5 新庄市住吉町*0.5 山形市緑町=0.5 茨城県 1 笠間市石井*0.6 日立市助川小学校*0.5				

令和7年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
51	13 10 05	福島県会津 福島県 2 檜枝岐村上河原*2.2	36° 57.8' N	139° 22.8' E	4km	M: 2.8
52	13 14 56	石川県能登地方 石川県 1 穴水町大町*1.3 七尾市本府中町=0.8 輪島市門前町走出*0.6 七尾市中島町中島*0.6 七尾市袖ヶ江町*0.5 輪島市鳳至町=0.5	37° 17.9' N	136° 52.8' E	12km	M: 3.4
53	13 18 05	兵庫県南西部 兵庫県 1 宍粟市山崎町船元*1.1 姫路市香寺町中屋*1.0 多可町八千代区*0.9 加西市下万願寺町=0.8 姫路市夢前町前之庄*0.8 宍粟市一宮町*0.7 姫路市安富町安志*0.6 姫路市豊富*0.6	34° 58.5' N	134° 37.2' E	13km	M: 3.2
54 (注)	13 21 39 13 21 40	福島県会津 福島県会津 福島県 2 檜枝岐村上河原*1.5	37° 03.0' N 37° 02.9' N	139° 20.4' E 139° 20.5' E	7km 7km	M: 2.7 M: 2.3
55	13 21 40	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*0.8	37° 03.1' N	139° 20.5' E	7km	M: 2.4
56	14 11 59	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*0.6	37° 03.0' N	139° 20.5' E	7km	M: 2.7
57	15 09 43	紀伊水道 和歌山県 1 御坊市湯川*1.0 御坊市菌=0.7	33° 51.4' N	134° 59.0' E	13km	M: 2.7
58	15 09 59	岩手県沿岸北部 岩手県 宮城県 1 気仙沼市唐桑町*0.9	39° 29.9' N	141° 52.6' E	84km	M: 3.4
59	15 12 28	福島県沖 福島県 1 檜葉町北田*1.4 浪江町幾世橋=1.1 双葉町長塚*1.0 福島県広野町下北迫大谷地原*0.9 大熊町大川原*0.9 田村市都路町*0.8 富岡町本岡*0.6 田村市常葉町*0.5 いわき市三和町=0.5	37° 09.1' N	141° 22.4' E	20km	M: 3.7
60	15 13 05	石川県能登地方 石川県 1 穴水町大町*1.2	37° 10.4' N	136° 49.2' E	11km	M: 2.9
61	15 18 03	福島県沖 宮城県 福島県 1 新地町谷地小屋*0.6	37° 46.0' N	141° 41.6' E	57km	M: 3.9
62	15 19 59	栃木県北部 福島県 茨城県 栃木県 1 宇都宮市中里町*0.7 栃木那珂川町小川*0.5	36° 52.2' N	140° 14.8' E	102km	M: 3.6
63	15 20 34	青森県東方沖 北海道 青森県 岩手県 1 盛岡市藪川*0.9	41° 05.9' N	142° 59.2' E	27km	M: 4.7
64	15 21 45	豊後水道 愛媛県 高知県 1 宿毛市桜町*1.3	33° 10.5' N	132° 23.4' E	37km	M: 3.1
65	15 23 31	岩手県沖 岩手県 1 八幡平市田頭*0.6 盛岡市藪川*0.5	39° 17.1' N	142° 36.5' E	26km	M: 4.3
66	16 00 55	岩手県沖 岩手県 2 釜石市中妻町*1.7 釜石市越中町=1.6 山田町大沢*1.6 1 宮古市田老*1.4 宮古市川井*1.3 宮古市茂市*1.3 一関市室根町*1.3 住田町世田米*1.2 宮古市鎌ヶ崎=1.2 大槌町上町*1.1 一関市千蔵町*1.1 宮古市五月町*1.1 山田町八幡町=1.0 遠野市青笹町*0.9 一関市藤沢町*0.9 一関市大東町=0.8 一関市東山町*0.8 普代村銅屋*0.8 大船渡市大船渡町=0.8 八幡平市田頭*0.7 岩泉町岩泉*0.7 盛岡市浅民*0.6 奥州市胆沢*0.6 葛巻町葛巻元木=0.6 盛岡市藪川*0.6 久慈市枝成沢=0.5 奥州市前沢*0.5 一関市花泉町*0.5 大船渡市猪川町=0.5 北上市相去町*0.5 宮古市区界*0.5 青森県 1 青森南部町苦米地*0.8 八戸市内丸*0.7 八戸市湊町=0.6 宮城県 1 気仙沼市赤岩=0.8 気仙沼市唐桑町*0.8 気仙沼市笹が陣*0.7	39° 22.2' N	142° 16.7' E	42km	M: 3.8
67	16 08 15	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁*0.5	34° 12.3' N	135° 14.0' E	4km	M: 1.8

令和7年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
68	17 00 36	福島県中通り 茨城県 1 笠間市石井*0.7	37° 12.4' N	140° 28.1' E	81km	M: 3.1
69	17 02 16	千葉県北東部 茨城県 1 神栖市波崎*0.8 千葉県 1 銚子市小畑新町=1.0 銚子市若宮町*0.9 旭市高生*0.7 旭市二*0.6	35° 43.7' N	140° 49.5' E	11km	M: 3.3
70	17 12 57	熊本県熊本地方 熊本県 2 宇土市浦田町*1.9 宇城市豊野町*1.9 宇城市松橋町=1.8 宇城市不知火町*1.6 甲佐町豊内*1.6 熊本南区富合町*1.6 菊陽町久保田*1.5 熊本西区春日=1.5 熊本美里町永富*1.5 熊本南市区城南町*1.5 1 嘉島町上島*1.4 益城町宮園*1.4 山都町浜町*1.4 合志市竹迫*1.4 熊本東区佐土原*1.4 西原村小森*1.3 熊本美里町馬場*1.3 熊本中央区大江*1.3 宇城市小川町*1.3 八代市泉支所*1.2 菊池市旭志*1.2 熊本北区植木町*1.1 大津町大津*1.1 菊池市七城町*1.0 和水町江田*1.0 山鹿市鹿央町*0.9 玉東町木葉*0.9 菊池市泗水町*0.9 熊本高森町高森*0.9 山鹿市鹿本町*0.8 御船町御船*0.8 八代市泉町=0.7 菊池市隈府*0.6 五木村甲*0.5 氷川町島地*0.5 長崎県 1 雲仙市小浜町雲仙=0.8 宮崎県 1 延岡市北川町川内名白石*1.3 延岡市北方町総合支所*1.0 高千穂町三田井=0.7	32° 40.9' N	130° 45.2' E	13km	M: 3.6
71	17 13 04	沖縄県北西沖 沖縄県 2 西原町与那城*1.6 中城村当間*1.5 恩納村恩納*1.5 座間味村座間味*1.5 渡名喜村渡名喜*1.5 1 久米島町比嘉*1.4 北谷町桑江*1.3 読谷村座喜味=1.2 宜野湾市野嵩*1.2 北中城村喜舎場*1.2 南城市佐敷字佐敷*1.2 沖縄市美里*1.2 浦添市安波茶*1.1 糸満市潮崎町*1.1 与那原町上与那原*1.1 うるま市みどり町*1.1 那覇市港町*1.1 久米島町謝名堂=1.1 名護市港*1.1 南風原町兼城*1.0 本部町役場*1.0 八重瀬町東風平*1.0 国頭村辺土名*0.9 今帰仁村仲宗根*0.9 栗国村浜=0.7 国頭村奥=0.7 渡嘉敷村渡嘉敷*0.7 那覇市樋川=0.6 那覇空港=0.6 宜野座村宜野座*0.6 嘉手納町嘉手納*0.6 伊是名村仲田*0.5 名護市豊原=0.5 鹿兒島県 1 和泊町国頭=0.9 天城町平土野*0.9 与論町茶花*0.8 伊仙町伊仙*0.7 知名町瀬利覚=0.6	27° 05.8' N	127° 17.2' E	92km	M: 4.6
72	17 13 29	鹿兒島県薩摩地方 鹿兒島県 2 鹿兒島空港=1.6 1 霧島市牧園町宿窪田*1.3 霧島市横川町中ノ*0.9	31° 50.0' N	130° 43.6' E	0km	M: 2.1
73	17 14 07	徳島県南部 徳島県 2 勝浦町久国*2.0 那賀町和食*1.6 1 神山町神領*1.3 阿南市山口町*1.1 上勝町旭*1.1 吉野川市川島町*1.0 石井町高川原*1.0 佐那河内村下*1.0 美馬市木屋平*0.8 吉野川市美郷*0.5 那賀町上那賀*0.5	33° 55.7' N	134° 25.6' E	6km	M: 3.3
74	17 14 20	十勝地方中部 北海道 1 本別町北2丁目=1.4 足寄町南1条*0.6	43° 09.1' N	143° 34.3' E	13km	M: 3.3
75	18 01 46	兵庫県南東部 大阪府 1 能勢町宿野*1.2 能勢町森上*1.1 兵庫県 1 三田市下里*1.3	34° 55.6' N	135° 24.0' E	7km	M: 2.7
76	18 08 55	沖縄県北西沖 鹿兒島県 1 知名町瀬利覚=0.6	27° 26.4' N	128° 34.4' E	48km	M: 3.2
77	18 09 38	北海道東方沖 北海道 1 根室市落石東*1.4 根室市瑠瑠瑠*1.0 標津町北2条*0.5 別海町常盤=0.5	43° 42.7' N	147° 07.6' E	3km	M: 5.1
78	18 12 01	和歌山県北部 和歌山県 2 湯浅町青木*2.4 和歌山広川町広*2.1 有田市初島町*1.8 1 有田市箕島=1.4 有田川町下津野*1.4 御坊市湯川*1.0 海南市下津*0.9	34° 04.0' N	135° 08.4' E	7km	M: 3.2
79	18 12 29	宮崎県北部平野部 宮崎県 1 西都市上の宮*1.2 国富町本庄*0.6	32° 03.4' N	131° 28.8' E	17km	M: 2.5
80	19 01 36	鹿兒島県薩摩地方 鹿兒島県 2 霧島市横川町中ノ*2.0 1 湧水町栗野*0.6	31° 55.3' N	130° 43.1' E	0km	M: 1.5
81	19 01 38	鹿兒島県薩摩地方 鹿兒島県 2 霧島市横川町中ノ*1.7 1 湧水町栗野*0.5	31° 55.3' N	130° 43.2' E	0km	M: 1.4
82	19 04 36	青森県三八上北地方 青森県 2 青森南部町平*1.6 1 五戸町古舘=1.4 八戸市内丸*1.3 野辺地町田狭沢*1.3 八戸市湊町=1.3 五戸町倉石中市*1.3 青森南部町苫米地*1.3 階上町道仏*1.2 東北町上北南*1.0 七戸町森ノ上*0.9	40° 27.8' N	141° 25.9' E	87km	M: 3.8

令和7年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
83	19 19 36	三戸町在府小路町*0.8 八戸市南郷*0.8 六戸町犬落瀬*0.7 平内町小湊=0.5 おいらせ町中下田*0.5 岩手県 1 軽米町軽米*1.1 久慈市枝成沢=0.8 岩手洋野町大野*0.6 久慈市川崎町=0.6 鹿兒島県薩摩地方 31° 37.1' N 130° 40.4' E 134km M: 3.7 宮崎県 1 串間市役所*0.5 鹿兒島県 1 大崎町仮宿*1.3 錦江町田代麓=0.6 肝付町北方*0.6 鹿屋市吾平町麓*0.5 錦江町田代支所*0.5 鹿屋市串良町岡崎*0.5				
84	19 23 13	青森県東方沖 41° 33.9' N 142° 06.8' E 53km M: 3.8 青森県 1 東通村砂子又沢内*1.3				
85	20 08 25	宮城県沖 38° 50.7' N 142° 16.4' E 61km M: 4.3 岩手県 2 大船渡市大船渡町=2.2 一関市千厩町*2.1 大船渡市猪川町=2.1 一関市室根町*2.0 陸前高田市高田町*1.8 平泉町平泉*1.7 住田町世田米*1.7 一関市藤沢町*1.7 釜石市中妻町*1.6 1 釜石市只越町=1.4 大槌町上町*1.4 一関市大東町=1.4 奥州市胆沢*1.3 遠野市青笹町*1.2 一関市東山町*1.2 大船渡市盛町*1.1 宮古市区界*1.1 山田町大沢*1.1 北上市相去町*1.1 金ヶ崎町西根*1.0 一関市花泉町*1.0 北上市柳原町=0.9 宮古市田老*0.9 盛岡市藪川*0.9 奥州市水沢佐倉河*0.9 花巻市東和町*0.9 花巻市大迫町=0.8 宮古市五月町*0.8 一関市竹山町*0.8 宮古市鉾ヶ崎=0.7 奥州市衣川*0.6 花巻市石鳥谷町*0.6 一関市川崎町*0.6 山田町八幡町=0.6 奥州市水沢大鐘町=0.6 盛岡市洪民*0.6 奥州市江刺*0.6 奥州市前沢*0.6 盛岡市山王町=0.6 花巻市大迫総合支所*0.5 宮古市川井*0.5 宮城県 2 気仙沼市唐桑町*2.2 気仙沼市笹が陣*2.1 気仙沼市赤岩=1.5 1 登米市東和町*1.3 登米市迫町*1.2 南三陸町歌津*1.2 石巻市北上町*1.2 石巻市桃生町*1.2 栗原市金成*1.1 大崎市古川大崎=1.1 石巻市泉町=1.1 石巻市大街道南*1.1 涌谷町新町裏=1.1 栗原市若柳*1.0 岩沼市桜*1.0 登米市南方町*1.0 栗原市栗駒=1.0 登米市登米町*0.9 色麻町四竈*0.9 栗原市志波姫*0.9 登米市中田町=0.9 登米市豊里町*0.9 大崎市古川三日町=0.8 大崎市松山*0.8 大崎市鹿島台*0.8 大崎市田尻*0.8 名取市増田*0.8 気仙沼市本吉町西川内=0.8 登米市米山町*0.8 宮城美里町北浦*0.8 栗原市高清水*0.7 登米市石越町*0.7 仙台青葉区作並*0.7 仙台宮城野区苦竹*0.7 大崎市鳴子*0.7 栗原市築館*0.7 気仙沼市本吉町津谷*0.7 松島町高城=0.7 石巻市前谷地*0.6 大郷町粕川*0.6 南三陸町志津川=0.5				
86	20 14 16	瀬戸内海中部 34° 20.2' N 133° 04.3' E 19km M: 3.0 広島県 1 尾道市因島土生町*0.8 尾道市御調町*0.6 愛媛県 1 今治市上浦町*0.7 上島町生名*0.5				
87	20 22 13	山梨県東部・富士五湖 35° 29.0' N 138° 54.6' E 22km M: 4.4 神奈川県 3 山北町山北*3.1 松田町松田惣領*2.6 小田原市荻窪*2.6 厚木市中町*2.5 2 南足柄市関本*2.4 秦野市曾屋=2.2 小田原市久野=2.2 箱根町湯本*2.2 清川村煤ヶ谷*2.2 相模原緑区中野*2.2 平塚市浅間町*2.1 愛川町角田*2.1 神奈川大井町金子*2.1 秦野市平沢*2.0 中井町比奈窪*1.9 横浜旭区川井宿町*1.9 開成町延沢*1.9 三浦市城山町*1.8 海老名市大谷*1.7 二宮町中里*1.7 横浜瀬谷区三ツ境*1.7 湯河原町中央=1.6 寒川町宮山*1.6 藤沢市打戻*1.6 相模原中央区中央=1.6 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.6 横浜保土ヶ谷区上菅田町*1.6 厚木市下津古久*1.5 綾瀬市深谷中*1.5 相模原緑区大島*1.5 横浜神奈川区神大寺*1.5 相模原緑区久保沢*1.5 1 横浜戸塚区鳥が丘*1.4 横浜旭区上白根町*1.4 横浜瀬谷区中屋敷*1.4 藤沢市大庭*1.4 横浜旭区今宿東町*1.3 川崎中原区小杉町*1.3 大磯町月宮*1.3 伊勢原市伊勢原*1.3 真鶴町岩*1.3 座間市相武台*1.2 横浜泉区和泉中央北*1.1 川崎麻生区片平*1.1 横浜鶴見区末広町*1.1 横浜港北区日吉本町*1.1 相模原南区磯部*1.1 横浜緑区十日市場町*1.0 横須賀市光の丘=1.0 横浜磯子区磯子*1.0 藤沢市長後*1.0 大和市下鶴間*1.0 横浜港南区野庭町*1.0 相模原緑区若柳=0.9 相模原緑区小淵*0.9 鎌倉市御成町*0.9 横浜神奈川区広台太田町*0.9 藤沢市辻堂西海岸*0.9 横浜金沢区釜利谷南*0.9 川崎宮前区宮前平*0.8 相模原緑区与瀬*0.8 横浜磯子区洋光台*0.8 横須賀市坂本町*0.7 横浜鶴見区馬場*0.7 横浜保土ヶ谷区神戸町*0.7 山梨県 3 大和市御太刀*3.3 山中湖村山中*3.3 富士河口湖町船津=3.3 西桂町小沼*3.2 富士河口湖町長浜*3.1 道志村釜之前*3.0 上野原市役所*2.9 都留市上谷*2.9 富士吉田市下吉田*2.9 富士吉田市上吉田*2.7 大和市大月=2.7 富士河口湖町勝山*2.7 忍野村忍草*2.7 富士河口湖町役場*2.5 2 富士川町鯉沢*2.4 大和市役所*2.3 甲州市役所*2.3 甲州市大和町初鹿野*2.2 山梨北杜市長坂町*2.1 上野原市四方津=2.0 甲州市塩山上於曾*2.0 甲州市勝沼町勝沼*1.9 甲府市古閑町*1.9 丹波山村丹波*1.9 笛吹市八代町南*1.8 山梨市牧丘町窪平*1.7 身延町大磯小磯=1.7 甲斐市下今井*1.6 上野原市秋山*1.6 山梨北杜市明野町*1.6 甲府市相生*1.5 中央市大鳥居*1.5 甲州市塩山下於曾=1.5 甲府市飯田=1.5 1 山梨市三富川浦*1.4 笛吹市役所*1.4 中央市成島*1.4 富士河口湖町本栖*1.4 山梨市小原西*1.3 昭和町押越*1.3 南アルプス市寺部*1.3 笛吹市春日居町寺本*1.3 中央市白井阿原*1.3 小菅村小菅小学校*1.3 市川三郷町六郷支所*1.2 笛吹市境川町藤袋*1.2 笛吹市御坂町夏目原*1.2 山梨北杜市健康ランド須玉*1.1 甲府市上菅根町*1.0 山梨北杜市高根町*1.0 山梨北杜市役所*1.0 身延町役場*0.9 甲斐市篠原*0.9 甲斐市島上条*0.9 笛吹市一宮町末木*0.9 山梨北杜市大泉町*0.9 笛吹市芦川町中芦川*0.8 山梨北杜市白州町*0.8 山梨北杜市小淵沢町*0.8 南アルプス市鮎沢*0.8 南アルプス市小笠原*0.8 南アルプス市榎原*0.8 身延町梅平*0.7 南アルプス市飯野*0.7				

令和7年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		静岡県 身延町常葉*0.6 3 小山町須走*2.7 富士宮市弓沢町*2.5 2 富士市吉永*2.4 富士宮市野中*2.3 小山町藤曲*2.3 伊豆の国市長岡*2.2 三島市東本町*2.2 富士市大淵*2.0 御殿場市葉葉沢*2.0 函南町平井*1.9 伊豆市中伊豆グラウンド*1.9 御殿場市萩原*1.8 三島市大社町*1.8 沼津市西間門*1.7 沼津市戸田*1.7 沼津市原*1.7 御殿場市竈*1.6 西伊豆町宇久須*1.5 静岡清水町家庭*1.5 1 熱海市泉*1.4 松崎町江奈*1.4 沼津市高島本町*1.4 長泉町中土狩*1.4 静岡清水区蒲原新栄*1.4 沼津市御幸町*1.3 伊豆の国市田京*1.2 東伊豆町奈良本*1.1 松崎町宮内*1.1 富士市永田町*1.1 裾野市佐野*1.1 西伊豆町仁科*1.0 裾野市石脇*1.0 藤枝市岡部町岡部*1.0 河津町田中*0.9 西伊豆町一色*0.9 伊豆市土肥*0.9 富士市岩渕*0.9 南伊豆町下賀茂*0.8 伊豆市八幡*0.8 富士宮市猪之頭*0.8 静岡駿河区曲金*0.8 静岡清水区由比北田*0.7 富士市富士総合運動公園*0.6 富士市本市場*0.6 下田市加増野*0.5 南伊豆町入間*0.5				
		群馬県 2 神流町生利*1.7 1 群馬上野村川和*1.4 下仁田町下小坂*1.4 神流町神ヶ原*1.3 甘楽町小幡*1.2 玉村町下新田*1.1 富岡市七日市*0.9 太田市西本町*0.9 高崎市吉井町吉井川*0.8 安中市安中*0.8 群馬南牧村大日向*0.7 伊勢崎市今泉町*0.6 富岡市妙義町*0.6 渋川市赤城町*0.6 前橋市富士見町*0.5				
		埼玉県 2 秩父市中津川*2.0 1 本庄市児玉町*1.4 川島町下八ツ林*1.3 埼玉美里町木部*1.2 毛呂山町中央*1.1 秩父市上町*1.0 横瀬町横瀬*1.0 長瀨町野上下郷*1.0 小鹿野町小鹿野*1.0 所沢市北有楽町*1.0 さいたま北区宮原*0.9 さいたま大宮区天沼町*0.9 秩父市荒川*0.9 越生町越生*0.9 小鹿野町役場両神庁舎*0.9 川口市安行領家*0.9 東松山市松葉町*0.8 鴻巣市吹上富士見*0.8 さいたま中央区下落合*0.8 秩父市近戸町*0.8 秩父市熊木町*0.8 飯能市名栗*0.7 入間市豊岡*0.7 新座市野火止*0.7 秩父市大滝*0.7 行田市本丸*0.7 滑川町福田*0.7 川越市旭町*0.7 東松山市市ノ川*0.7 熊谷市江南*0.7 さいたま浦和区高砂*0.7 さいたま緑区中尾*0.7 飯能市征矢町*0.7 さいたま大宮区大門*0.6 狭山市入間川*0.6 さいたま南区別所*0.6 深谷市花園*0.6 富士見市鶴馬*0.6 埼玉三芳町藤久保*0.6 加須市騎西*0.6 熊谷市大里*0.6 熊谷市妻沼*0.6 鴻巣市川里*0.6 行田市南河原*0.5 さいたま見沼区堀崎*0.5 久喜市下早見*0.5				
		東京都 2 国分寺市戸倉(旧3)=2.1 東村山市本町*1.9 小平市小川町*1.9 青梅市日向和田*1.8 あきる野市伊奈*1.7 日の出町平井*1.7 日野市神明*1.6 町田市本町田*1.5 小金井市本町*1.5 八王子市堀之内*1.5 奥多摩町氷川*1.5 1 檜原村本宿*1.3 調布市西つつじヶ丘*1.3 町田市森野*1.3 町田市忠生*1.2 東村山市美住町*1.2 東京渋谷区宇田川町*1.1 東大和市中央*1.1 東京北区西ヶ原*1.1 西東京市中町*1.0 東京世田谷区三軒茶屋*1.0 東京世田谷区世田谷*1.0 狛江市和泉本町*0.9 東京千代田区大手町*0.9 東京練馬区東大泉*0.9 東京杉並区桃井*0.8 東京杉並区高井戸*0.8 東京練馬区光が丘*0.8 八王子市大横町*0.8 東京品川区平塚*0.8 多摩市関戸*0.7 東京渋谷区本町*0.7 檜原村役場*0.7 東京板橋区相生町*0.7 武蔵野市緑町*0.7 東京府中市寿町*0.7 国分寺市泉町*0.7 東京府中市朝日町*0.6 東京大田区多摩川*0.5 東京中野区中野*0.5 東京杉並区阿佐谷*0.5 東京新宿区上落合*0.5				
		長野県 2 佐久市下小田切*2.1 佐久市中込*1.7 小海町豊里*1.7 長野川上村大深山*1.6 長野南牧村海ノ口*1.6 1 佐久市臼田*1.4 小諸市文化センター*1.3 佐久穂町高野町*1.3 北相木村役場*1.2 立科町芦田*1.1 伊那市高遠町荊口*1.1 諏訪市湖岸通り*1.0 南相木村見上*1.0 上田市築地*0.8 茅野市葛井公園*0.8 上田市大手*0.7 上田市下武石*0.7 佐久市望月*0.7				
		茨城県 1 坂東市岩井*0.5				
		千葉県 1 南房総市富浦町青木*1.1 館山市長須賀*0.9				
88	21 13 41	岩手県沿岸北部 青森県 2 階上町道仏*1.5 青森南部町苫米地*1.5 1 八戸市内丸*1.4 八戸市南郷*1.2 八戸市湊町*1.1 五戸町古館*0.7 八戸市島守*0.6 青森南部町平*0.6 三戸町在府小路町*0.6 三沢市桜町*0.5 岩手県 2 普代村銅屋*2.2 遠野市青笹町*2.2 田野畑村田野畑*2.0 宮古市川井*2.0 宮古市田老*2.0 野田村野田*1.8 宮古市茂市*1.8 宮古市区界*1.7 盛岡市藪川*1.7 花巻市大迫総合支所*1.7 久慈市川崎町*1.7 葛巻町葛巻元木*1.6 大槌町上町*1.6 久慈市枝成沢*1.6 田野畑村役場*1.5 山田町大沢*1.5 1 岩泉町岩泉*1.4 盛岡市洪民*1.4 花巻市東和町*1.4 岩泉町大川*1.3 八幡平市田頭*1.3 釜石市中妻町*1.3 一関市千蔵町*1.3 一関市室根町*1.3 葛巻町消防分署*1.2 久慈市長内町*1.2 岩手洋野町種市*1.2 遠野市宮守町*1.2 山田町八幡町*1.2 岩手洋野町大野*1.1 大船渡市大船渡町*1.1 矢巾町南矢幅*1.1 紫波町紫波中央駅前*1.1 花巻市大迫町*1.1 釜石市只越町*1.1 宮古市五月町*1.1 住田町世田米*1.1 宮古市鉄ヶ崎*1.0 一戸町高善寺*1.0 北上市柳原町*0.9 北上市相去町*0.9 盛岡市山王町*0.9 大船渡市猪川町*0.9 宮古市長沢*0.9 盛岡市馬場町*0.8 花巻市石鳥谷町*0.8 花巻市材木町*0.8 一関市東山町*0.8 葛巻町役場*0.8 二戸市浄法寺町*0.8 九戸村伊保内*0.7 八幡平市大更*0.7 岩手町五日市*0.7 軽米町軽米*0.7 奥州市胆沢*0.6 一関市大東町*0.5	39° 45.5' N 141° 50.0' E 59km M: 4.1			
89	21 17 24	和歌山県北部 和歌山県 3 海南市下津*2.5 紀美野町下佐々*2.5 2 有田市初島町*2.4 有田市箕島*1.8 和歌山市男野芝丁*1.5 和歌山市一番丁*1.5 1 湯浅町青木*1.3 有田川町下津野*1.3 和歌山広川町広*1.2 紀の川市貴志川町神戸*1.1 海南市南赤坂*1.1 由良町里*1.0 日高川町土生*1.0 紀の川市桃山町元*0.8	34° 06.5' N 135° 12.6' E 6km M: 3.4			

令和7年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		有田川町中井原*0.6 和歌山日高町高家*0.6 御坊市菌=0.5 紀の川市西大井*0.5				
		大阪府 徳島県				
90	21 18 44	宮古島近海 沖縄県	24° 50.1' N	125° 22.9' E	47km	M: 3.5
		1 宮古島市平良西里*0.7 宮古島市城辺福北=0.5				
91	21 18 56	父島近海 東京都	26° 59.0' N	142° 30.0' E	60km	M: 4.1
		1 小笠原村母島=0.7 小笠原村父島三日月山=0.6				
92	21 19 37	和歌山県北部 和歌山県	34° 06.5' N	135° 12.7' E	6km	M: 2.3
		1 紀美野町下佐々*0.9 海南市下津*0.5				
<b>93</b>	<b>21 22 01</b>	<b>福島県沖 福島県</b>	<b>37° 30.9' N</b>	<b>141° 26.2' E</b>	<b>49km</b>	<b>M: 4.9</b>
		4 相馬市中村*3.6 新地町谷地小屋*3.5				
		3 福島市飯野町*3.2 本宮市本宮*3.2 本宮市白岩*3.2 二本松市油井*3.1 川俣町五百田*3.1 二本松市金色*3.1 浪江町幾世橋=3.1 南相馬市原町区高見町*3.1 須賀川市岩瀬支所*3.0 双葉町長塚*3.0 天栄村下松本*3.0 葛尾村落合落合*3.0 南相馬市原町区三島町=3.0 田村市滝根町*3.0 飯館村伊丹沢*2.9 福島伊達市梁川町*2.9 田村市船引町=2.9 南相馬市原町区本町*2.9 田村市都路町*2.8 郡山市湖南町*2.8 大玉村玉井*2.8 国見町藤田*2.8 田村市大越町*2.8 南相馬市小高区*2.8 泉崎村泉崎*2.7 須賀川市八幡山*2.7 白河市大信*2.7 福島伊達市霊山町*2.7 福島伊達市月館町*2.7 玉川村小高*2.6 郡山市朝日=2.6 白河市新白河*2.6 南相馬市鹿島区栲窪=2.6 鏡石町不時沼*2.6 南相馬市鹿島区西町*2.6 須賀川市八幡町*2.6 福島市花園町=2.5 大玉村南小屋=2.5 田村市常葉町*2.5 大熊町大川原*2.5 二本松市針道*2.5 桑折町谷地*2.5				
		2 福島市桜木町*2.4 福島市五老内町*2.4 郡山市開成*2.4 須賀川市長沼支所*2.4 中島村滑津*2.4 福島伊達市保原町*2.4 福島伊達市前川原*2.4 石川町長久保*2.3 浅川町浅川*2.3 檜葉町北田*2.3 白河市表郷*2.2 小野町小野新町*2.2 川内村下川内=2.2 大熊町野上*2.2 矢吹町一本木*2.1 白河市東*2.1 富岡町本岡*2.1 川内村上川内早渡*2.1 小野町中通*2.1 棚倉町棚倉中居野=2.0 西郷村熊倉*1.9 いわき市平梅本*1.9 福島広野町下北迫大谷地原*1.9 白河市郭内=1.9 いわき市三和町=1.8 三春町大町*1.8 二本松市小浜*1.8 平田村永田*1.7 川内村上川内小山平*1.7 猪苗代町下園*1.7 古殿町松川新桑原*1.6 白河市八幡小路*1.5				
		1 矢祭町東館*1.4 いわき市平四ツ波*1.4 福島広野町下北迫苗代替*1.4 矢祭町戸塚*1.3 塙町塙*1.3 いわき市錦町*1.3 磐梯町磐梯*1.3 猪苗代町城南=1.3 棚倉町棚倉ヶ丘*1.2 会津若松市追手町*1.2 下郷町高崎*1.2 会津美里町本郷庁舎*1.2 会津美里町新鶴庁舎*1.2 喜多方市塩川町*1.1 天栄村湯本支所*1.1 柳津町柳津*1.1 いわき市小名浜=1.0 古殿町松川横川=1.0 湯川村清水田*0.9 鮫川村赤坂中野*0.9 下郷町塩生*0.8 会津若松市材木町=0.7 会津若松市北会津町*0.7 西会津町野沢=0.6 南会津町界*0.5				
		3 角田市角田*3.3 岩沼市桜*3.3 山元町浅生原*3.3 丸森町上滝=3.1 亘理町悠里*3.0 柴田町船岡=2.8 名取市増田*2.6 宮城川崎町前川*2.6 石巻市桃生町*2.6 大河原町新南*2.6 仙台空港=2.5 丸森町鳥屋*2.5				
		2 利府町利府*2.4 蔵王町円田*2.3 大崎市松山*2.3 白石市亘理町*2.3 仙台宮城野区五輪=2.2 仙台若林区遠見塚*2.2 大崎市田尻*2.2 大崎市古川三日町=2.1 仙台青葉区作並*2.1 大崎市鹿島台*2.1 大崎市古川大崎=2.0 大崎市古川旭*2.0 仙台太白区山田*2.0 塩竈市今宮町*2.0 色麻町四籠*2.0 大衡村大衡*2.0 村田町村田*2.0 宮城加美町中新田*2.0 東松島市小野*1.9 松島町高城=1.9 宮城美里町木間塚*1.9 仙台青葉区大倉=1.9 仙台泉区将監*1.9 石巻市大街道南*1.9 仙台宮城野区苦竹*1.9 七ヶ浜町東宮浜*1.8 東松島市矢本*1.8 大郷町柏川*1.8 多賀城市中央*1.8 石巻市相野谷*1.7 宮城美里町北浦*1.7 仙台青葉区雨宮*1.7 仙台青葉区落合*1.7 涌谷町新町裏=1.7 栗原市築館*1.7 登米市中田町=1.7 七ヶ宿町関*1.7 登米市南方町*1.7 登米市迫町*1.7 富谷市富谷*1.6 栗原市瀬峰*1.6 登米市豊里町*1.5 登米市登米町*1.5 栗原市栗駒=1.5 栗原市高清水*1.5 栗原市若柳*1.5				
		1 気仙沼市赤岩=1.4 登米市米山町*1.4 大和町吉岡*1.4 気仙沼市笹が陣*1.3 栗原市一迫*1.3 石巻市泉町=1.3 登米市東和町*1.2 登米市石越町*1.2 大崎市三本木*1.2 石巻市北上町*1.2 石巻市前谷地*1.2 石巻市雄勝町*1.2 宮城加美町小野田*1.2 栗原市志波姫*1.2 気仙沼市唐桑町*1.0 栗原市金成*1.0 大崎市鳴子*1.0 宮城加美町宮崎*0.9 登米市津山町*0.9 栗原市花山*0.9 女川町女川*0.9 石巻市鮎川浜*0.8 栗原市鶯沢*0.8 大崎市岩出山*0.8 石巻市大瓜=0.7 南三陸町歌津*0.5				
		2 一関市藤沢町*1.5				
		1 住田町世田米*1.4 一関市千厩町*1.4 一関市東山町*1.4 一関市室根町*1.4 奥州市衣川*1.4 北上市相去町*1.3 普代村銅屋*1.3 奥州市胆沢*1.2 盛岡市薮川*1.2 花巻市東和町*1.2 大船渡市大船渡町=1.2 奥州市前沢*1.1 矢巾町南矢幅*1.1 一関市花泉町*1.1 釜石市中妻町*1.0 盛岡市山王町=0.9 遠野市青笹町*0.9 金ヶ崎町西根*0.9 平泉町平泉*0.9 北上市柳原町=0.8 一関市大東町=0.8 花巻市石鳥谷町*0.8 山田町大沢*0.7 一関市竹山町*0.6 宮古市田老*0.6 八幡平市田頭*0.6 宮古市区界*0.6 花巻市大迫町=0.6 陸前高田市高田町*0.6 奥州市水沢佐倉河*0.5 盛岡市馬場町*0.5 大槌町上町*0.5 奥州市水沢大鐘町=0.5				
		2 米沢市アルカディア=1.8 米沢市林泉寺*1.8 白鷹町荒砥*1.5				
		1 上山市河崎*1.4 河北町吉田=1.3 南陽市三間通*1.3 中山町長崎*1.2 米沢市金池*1.2 米沢市駅前=1.1 山形市緑町=1.1 高島町高島*1.1 天童市老野森*1.1 村山市中央*1.0 東根市中央*1.0 山形川西町上小松*1.0 山辺町緑ヶ丘*1.0 尾花沢市若葉町*1.0 大蔵村肘折*0.9 最上町向町*0.8 河北町役場*0.8 山形市薬師町*0.8 大石町緑町*0.8 長井市本町*0.8 白鷹町黒鴨=0.7 寒河江市西根*0.6 飯豊町椿*0.6 山形朝日町宮宿*0.5				

令和7年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		茨城県 山形市旅籠町*0.5 寒河江市中央*0.5 舟形町舟形*0.5 戸沢村古口*0.5 2 笠間市石井*1.7 日立市助川小学校*1.5 大子町池田*1.5 1 東海村東海*1.4 日立市役所*1.3 笠間市中央*1.3 水戸市内原町*1.2 常陸太田市金井町*1.2 ひたちなか市南神敷台*1.2 常陸大宮市山方*1.2 土浦市常名=1.2 水戸市栗崎町*1.1 高萩市安良川*1.1 笠間市笠間*1.1 常陸大宮市野口*1.1 城里町石塚*1.1 筑西市舟生=1.1 水戸市千波町*1.1 常陸大宮市北町*1.0 土浦市藤沢*1.0 石岡市栢岡=1.0 桜川市真壁*1.0 桜川市羽田*1.0 日立市十王町友部*1.0 常陸太田市高柿町*1.0 かすみがうら市上土田*0.9 桜川市岩瀬*0.9 鉾田市汲上*0.9 茨城町小堤*0.9 大洗町磯浜町*0.9 水戸市金町=0.9 那珂市瓜連*0.9 小美玉市堅倉*0.9 つくば市研究学園*0.9 ひたちなか市東石川*0.8 常陸太田市町屋町=0.8 小美玉市小川*0.8 北茨城市磯原町*0.8 北茨城市中郷町*0.8 石岡市若宮*0.8 つくば市天王台*0.8 笠間市下郷*0.8 筑西市門井*0.8 土浦市田中*0.7 常陸太田市町田町*0.7 石岡市石岡*0.7 取手市寺田*0.7 つくば市小茎*0.7 稲敷市江戸崎甲*0.7 高萩市本町*0.7 筑西市二木成*0.7 行方市麻生*0.7 常陸大宮市中富町=0.6 かすみがうら市大和田*0.6 城里町阿波山*0.6 鉾田市造谷*0.6 茨城鹿嶋市鉢形=0.6 茨城鹿嶋市宮中*0.6 美浦村受領*0.6 守谷市大柏*0.5 常陸大宮市高部*0.5 栃木県 2 大田原市湯津上*1.9 那須町寺子*1.8 1 宇都宮市明保野町=1.3 栃木那珂川町小川*1.3 市貝町市塙*1.2 高根沢町石末*1.2 大田原市本町*1.1 鹿沼市晃望台*1.1 芳賀町祖母井*1.1 大田原市黒羽田町=1.0 那須塩原市鍋掛*1.0 宇都宮市中里町*1.0 宇都宮市中岡本町*1.0 壬生町壬生甲*1.0 那須塩原市共懇社*0.9 栃木市岩舟町静*0.8 益子町益子=0.8 栃木さくら市喜連川*0.8 栃木那珂川町馬頭*0.8 下野市笹原*0.8 日光市芹沼*0.7 那須塩原市塩原庁舎*0.7 鹿沼市口栗野*0.7 小山市神鳥谷*0.7 那須塩原市中塩原*0.6 下野市大松山*0.6 栃木市旭町=0.6 那須烏山市神長=0.6 日光市瀬川=0.5 茂木町茂木*0.5 日光市鬼怒川温泉大原*0.5 青森県 1 階上町道仏*1.1 八戸市南郷*0.7 青森南部町苦米地*0.5 秋田県 1 由利本荘市前郷*0.5 群馬県 1 邑楽町中野*1.1 渋川市赤城町*1.0 前橋市粕川町*0.9 前橋市富士見町*0.9 桐生市黒保根町*0.8 千代田町赤岩*0.7 渋川市吹屋*0.5 板倉町板倉=0.5 高崎市高松町*0.5 桐生市元宿町*0.5 伊勢崎市西久保町*0.5 埼玉県 1 熊谷市大里*0.8 加須市大利根*0.8 久喜市下早見=0.8 春日部市粕壁*0.8 川島町下八ツ林*0.8 宮代町笠原*0.8 加須市騎西*0.7 春日部市金崎*0.7 春日部市谷原新田*0.7 さいたま大宮区天沼町*0.7 行田市南河原*0.6 東松山市松葉町*0.6 鴻巣市吹上富士見*0.6 上尾市本町*0.6 さいたま見沼区堀崎*0.6 加須市三俣*0.5 本庄市児玉町=0.5 鴻巣市中央*0.5 さいたま大宮区大門*0.5 千葉県 1 野田市鶴奉*0.9 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*0.6 千葉美浜区ひび野=0.5 東京都 1 東京千代田区大手町=0.5 東京杉並区高井戸*0.5 山梨県 1 忍野村忍草*0.6				
94	22 02 27	石川県西方沖 石川県 2 志賀町香能*1.7 1 輪島市門前町走出*0.6 羽咋市柳田町=0.6 津幡町加賀爪=0.5	37° 00.5' N	136° 26.2' E	10km	M: 3.7
95	22 21 25	熊本県熊本地方 熊本県 2 宇城市豊野町*1.5	32° 36.8' N	130° 42.9' E	5km	M: 1.9
96	22 22 07	青森県東方沖 北海道 1 函館市泊町*1.0 函館市新浜町*0.8 青森県 1 板柳町板柳*0.9 平内町小湊=0.8 五戸町古館=0.7 東通村砂子又沢内*0.6	40° 59.8' N	143° 07.3' E	23km	M: 4.2
97	23 10 22	福島県沖 福島県 2 檜葉町北田*1.7 1 川内村上川内早渡*1.3 浪江町幾世橋=1.3 大熊町大川原*1.2 いわき市三和町=1.2 富岡町本岡*1.0 田村市大越町*1.0 川内村上川内小山平*0.9 双葉町長塚*0.8 田村市都路町*0.7 田村市船引町=0.7 福島広野町下北迫大谷地原*0.7 白河市新白河*0.6 大熊町野上*0.5	37° 02.2' N	141° 20.8' E	15km	M: 4.0
98	23 10 55	滋賀県南部 滋賀県 1 大津市南郷*0.7 京都府 1 京都山科区安朱川向町*0.5	34° 56.2' N	135° 54.2' E	11km	M: 2.7
99	23 13 08	宮城県沖 宮城県 3 石巻市桃生町*2.5 2 登米市豊里町*2.2 松島町高城=2.2 登米市南方町*2.1 大崎市田尻*2.1 栗原市瀬峰*2.0 栗原市志波姫*2.0 登米市米山町*2.0 涌谷町新町裏=1.9 栗原市築館*1.9 栗原市高清水*1.9 登米市迫町*1.8 気仙沼市笹が陣*1.8 大崎市古川旭*1.8 栗原市一迫*1.7 石巻市大街道南*1.7 石巻市北上町*1.7 宮城美里町北浦*1.7 大崎市古川三日月町=1.6 登米市東和町*1.6 大崎市鹿島台*1.6 気仙沼市唐桑町*1.6 東松島市矢本*1.6 栗原市若柳*1.6 宮城美里町木間塚*1.6 石巻市泉町=1.5 登米市登米町*1.5 東松島市小野*1.5 気仙沼市赤岩=1.5 登米市中田町=1.5 七ヶ浜町東宮浜*1.5 大崎市松山*1.5 南三陸町歌津*1.5 名取市増田*1.5 宮城川崎町前川*1.5 1 栗原市栗駒=1.4 岩沼市桜*1.4 女川町女川*1.4 山元町浅生原*1.3 仙台泉区将監*1.3 石巻市鮎川浜*1.3 石巻市相野谷*1.3 大衡村大衡*1.3 亶理町悠里*1.3 登米市石越町*1.2 大崎市三本木*1.2 石巻市前谷地*1.2 石巻市雄勝町*1.2 蔵王町円田*1.2 村田町村田*1.2	37° 59.9' N	141° 44.0' E	56km	M: 4.6

令和7年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>柴田町船岡=1.2 栗原市金成*=1.2 仙台青葉区大倉=1.2 仙台青葉区作並*=1.2 大崎市古川大崎=1.1 大郷町粕川*=1.1 仙台空港=1.1 仙台宮城野区苦竹*=1.1 栗原市花山*=1.1 宮城加美町中新田*=1.0 多賀城市中央*=1.0 利府町利府*=1.0 塩竈市今宮町*=0.9 栗原市鶯沢*=0.9 丸森町鳥屋*=0.9 仙台青葉区落合*=0.8 仙台宮城野区五輪=0.8 大河原町新南*=0.8 仙台若林区遠見塚*=0.8 登米市津山町*=0.8 石巻市大田=0.7 角田市角田*=0.7 富谷市富谷*=0.7 南三陸町志津川=0.7 大崎市鳴子*=0.7 色麻町四竈*=0.7 白石市互理町*=0.7 大和町吉岡*=0.7 気仙沼市本吉町西川内=0.6 丸森町上滝=0.6</p> <p>2 奥州市前沢*=1.9 一関市千厩町*=1.9 一関市室根町*=1.9 一関市藤沢町*=1.8 一関市大東町=1.7 一関市竹山町*=1.7 一関市東山町*=1.6 平泉町平泉*=1.6 住田町世田米*=1.6 一関市花泉町*=1.5 大船渡市大船渡町=1.5</p> <p>1 奥州市胆沢*=1.4 奥州市衣川*=1.3 花巻市東和町*=1.2 盛岡市藪川*=1.2 遠野市青笹町*=1.1 矢巾町南矢幅*=1.1 釜石市中妻町*=1.1 北上市相去町*=1.1 奥州市江刺*=1.0 宮古市区界*=1.0 金ヶ崎町西根*=1.0 陸前高田市高田町*=0.9 奥州市水沢大鐘町=0.9 北上市柳原町=0.9 一関市川崎町*=0.9 花巻市石鳥谷町*=0.8 大船渡市猪川町=0.7 大船渡市盛町*=0.7 大槌町上町*=0.7 宮古市田老*=0.6 釜石市只越町=0.6 花巻市大迫町=0.6 奥州市水沢佐倉河*=0.6 盛岡市山王町=0.6</p> <p>2 福島伊達市霊山町*=2.2 相馬市中村*=1.9 川俣町五百田*=1.6 田村市船引町=1.6 新地町谷地小屋*=1.6 国見町藤田*=1.5 福島伊達市梁川町*=1.5 檜葉町北田*=1.5 大熊町大川原*=1.5 飯館村伊丹沢*=1.5</p> <p>1 田村市常葉町*=1.4 福島市花園町=1.3 福島市五老内町*=1.3 二本松市油井*=1.3 富岡町本岡*=1.3 福島市桜木町*=1.2 田村市大越町*=1.2 田村市都路町*=1.2 福島広野町下北迫大谷地原*=1.2 双葉町長塚*=1.2 南相馬市鹿島区西町*=1.2 須賀川市岩瀬支所*=1.1 川内村上川内早渡*=1.1 浪江町幾世橋=1.1 南相馬市原町区高見町*=1.1 小野町小野新町*=1.0 福島伊達市保原町*=1.0 福島伊達市月館町*=1.0 福島伊達市前川原*=1.0 本宮市本宮*=1.0 二本松市針道*=1.0 桑折町谷地*=1.0 南相馬市原町区三島町=1.0 棚倉町棚倉中居野=1.0 玉川村小高*=1.0 小野町中通*=0.9 川内村下川内=0.9 白河市新白河*=0.9 二本松市金色*=0.9 田村市滝根町*=0.9 泉崎村泉崎*=0.8 石川町長久保*=0.8 南相馬市鹿島区柘窪=0.8 いわき市三和町=0.7 浅川町浅川*=0.7 福島市飯野町*=0.7 大熊町野上*=0.7 葛尾村落合落合*=0.7 福島広野町下北迫苗代替*=0.6 天栄村下松本*=0.6 郡山市朝日=0.6 須賀川市八幡山*=0.6 鏡石町不時沼*=0.5 大玉村玉井*=0.5</p> <p>青森県 1 階上町道仏*=0.8 秋田県 1 大仙市高梨*=0.6 茨城県 1 日立市助川小学校*=0.6 笠間市石井*=0.5</p>				
100	24 04 07	千葉県南東沖 千葉県	34° 43.9' N	140° 14.5' E	88km	M: 4.7
		<p>3 館山市北条*=2.5</p> <p>2 木更津市富士見*=2.4 南房総市白浜町白浜*=2.3 南房総市岩糸*=2.3 南房総市谷向*=2.2 館山市長須賀=2.1 鴨川市八色=1.8 鴨川市横渚*=1.8 南房総市富浦町青木*=1.8 一宮町一宮=1.8 市原市姉崎*=1.8 勝浦市墨名=1.8 富津市下飯野*=1.7 大多喜町大多喜*=1.7 鋸南町下佐久間*=1.7 南房総市上堀=1.7 睦沢町下之郷*=1.7 千葉若葉区野呂町*=1.7 南房総市千倉町瀬戸*=1.6 袖ヶ浦市坂戸市場*=1.6 長南町総合グラウンド=1.6 君津市久留里市場*=1.5 浦安市猫実*=1.5 勝浦市新官*=1.5</p> <p>1 大網白里市大網*=1.4 千葉中央区中央港=1.4 君津市久保*=1.4 いすみ市国府台*=1.4 千葉花見川区花島町*=1.3 千葉美浜区ひび野=1.3 東金市日吉台*=1.3 いすみ市岬町長者*=1.2 浦安市日の出=1.2 木更津市太田=1.2 市原市国分寺台中央*=1.2 山武市殿台*=1.1 南房総市和田町*=1.1 千葉稲毛区園生町*=1.1 千葉緑区おゆみ野*=1.1 船橋市湊町*=1.1 野田市鶴奉*=1.1 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.1 長生村本郷*=1.1 鴨川市内浦=1.1 山武市埴谷*=1.1 柏市旭町=1.0 長南町長南*=1.0 横芝光町栗山*=1.0 白井市復*=1.0 茂原市道表*=1.0 東金市東新宿=1.0 千葉若葉区小倉台*=1.0 多古町多古=1.0 九十九里町片貝*=1.0 千葉美浜区稲毛海岸*=1.0 芝山町小池*=1.0 山武市松尾町富士見台=0.9 南房総市久枝*=0.9 山武市蓮沼ニ*=0.9 東金市東岩崎*=0.9 千葉佐倉市海隣寺町*=0.9 習志野市鷺沼*=0.9 柏市柏*=0.9 山武市松尾町五反田*=0.9 八千代市大和田新田*=0.9 四街道市鹿渡*=0.9 長柄町桜谷*=0.9 鴨川市天津*=0.9 香取市仁良*=0.9 市川市本行徳*=0.8 山武市蓮沼ハ*=0.8 御宿町須賀*=0.7</p> <p>静岡県 3 東伊豆町奈良本*=2.5 2 伊豆市中伊豆グラウンド=1.6 伊豆の国市長岡*=1.5 1 富士宮市野中*=1.4 河津町田中*=1.2 沼津市西間門*=1.2 熱海市網代=1.0 小山町須走*=1.0 東伊豆町稲取*=0.9 函南町平井*=0.9 熱海市中央町*=0.7 伊東市大原=0.7 富士市大淵*=0.7 熱海市泉*=0.6 富士宮市弓沢町=0.5</p> <p>東京都 2 東京世田谷区三軒茶屋*=2.0 東京練馬区豊玉北*=1.9 東京世田谷区世田谷*=1.9 東京千代田区大手町=1.8 東村山市本町*=1.8 小平市小川町*=1.7 東京杉並区桃井*=1.6 調布市西つじヶ丘*=1.6 東京中央区勝どき*=1.6 東京渋谷区本町*=1.5 東京国際空港=1.5 1 東京港区南青山*=1.4 東京大田区多摩川*=1.4 東京杉並区阿佐谷=1.4 東京府中市朝日町*=1.4 西東京市中町*=1.4 伊豆大島町波浮港*=1.4 小金井市本町*=1.3 国分寺市泉町*=1.3 伊豆大島町差木地=1.3 東京港区海岸=1.3 三宅村坪田=1.3 御蔵島村西川=1.3 東京大田区本羽田*=1.3 東京渋谷区宇田川町*=1.3 東京中野区中野*=1.3 東京練馬区東大泉*=1.3 東京江戸川区中央=1.3 東京江戸川区船堀*=1.3 東京世田谷区中町*=1.2 東京杉並区高井戸*=1.2 新島村大原=1.2 新島村本村*=1.2 三宅村神着=1.2 東京港区白金*=1.2 東京練馬区光が丘*=1.2 東京新宿区百人町*=1.2 八王子市堀之内*=1.1 町田市忠生*=1.1 国分寺市戸倉(旧3)=1.1 東大和市中央*=1.1 東京江東区枝川*=1.1 東京品川区北品川*=1.1 東京世田谷区成城*=1.1 東京品川区平塚*=1.0 東京利島村東山=1.0 東京北区西ヶ原*=1.0 東京港区芝公園*=1.0 東京新宿区上落合*=1.0 日野市神明*=1.0 東京江東区青海=1.0 東京千代田区富士見*=0.9 東京中央区築地*=0.9 東京足立区神明南*=0.9 東京足立区伊興*=0.9 東京新宿区西新宿=0.9</p>				

令和7年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
101	24 04 08	新島村式根島=0.9 東京文京区大塚*=0.8 東京江東区森下*=0.8 町田市森野*=0.8 東京目黒区中央町*=0.8 多摩市関戸*=0.8 東京荒川区東尾久*=0.7 東京板橋区相生町*=0.7 東京文京区スポーツセンタ*=0.7 東京葛飾区立石*=0.7 東京品川区広町*=0.7 武蔵野市吉祥寺東町*=0.7 東京千代田区麹町*=0.7 東京中野区江古田*=0.7 伊豆大島町元町=0.7 東京豊島区南池袋*=0.7 調布市小島町*=0.6 三宅村阿古*=0.6 東京足立区千住中居町*=0.6 狛江市和泉本町*=0.6 清瀬市中里*=0.6 清瀬市中清戸*=0.6 青梅市日向和田*=0.6 東京江戸川区鹿骨*=0.6 昭島市田中町*=0.6 八王子市大横町=0.5 東京府中市寿町*=0.5 神津島村金長=0.5 東京大田区大森東*=0.5					
		神奈川県	2 横浜神奈川区広台太田町*=2.0 川崎川崎区宮前町*=2.0 川崎宮前区宮前平*=2.0 横浜西区浜松町*=1.8 厚木市中町*=1.8 横浜中区山下町*=1.7 川崎中原区小杉町*=1.7 藤沢市長後*=1.7 横浜西区みなとみらい*=1.6 横浜中区山吹町*=1.6 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.6 横浜緑区十日市場町*=1.6 横浜鶴見区末広町*=1.6 横浜神奈川区神大寺*=1.6 川崎川崎区千鳥町*=1.5 横須賀市光の丘=1.5 三浦市城山町*=1.5 横浜金沢区白帆*=1.5 1 横浜中区日本大通*=1.4 横浜磯子区洋光台*=1.4 横浜港北区日吉本町*=1.4 横浜戸塚区鳥が丘*=1.4 横浜旭区大池町*=1.4 横浜旭区川井宿町*=1.4 横浜緑区鴨居*=1.4 二宮町中里*=1.4 清川村煤ヶ谷*=1.4 横浜鶴見区鶴見*=1.3 横浜磯子区磯子*=1.3 横浜旭区今宿東町*=1.3 川崎中原区小杉陣屋町=1.3 海老名市大谷*=1.3 横浜金沢区益利谷南*=1.2 横浜瀬谷区中屋敷*=1.2 横浜泉区和泉中央北*=1.2 川崎川崎区中島*=1.2 川崎幸区戸手本町*=1.2 藤沢市大庭*=1.2 小田原市荻窪*=1.2 中井町比奈窪*=1.2 愛川町角田*=1.2 相模原緑区大島*=1.2 横浜港南区野庭町*=1.1 横浜栄区小菅ヶ谷*=1.1 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.1 綾瀬市深谷中*=1.1 箱根町湯本*=1.1 湯河原町中央=1.1 横浜鶴見区馬場*=1.1 横浜瀬谷区三ツ境*=1.0 横浜泉区岡津町*=1.0 横須賀市坂本町*=1.0 平塚市浅間町*=1.0 秦野市曾屋=1.0 南足柄市関本*=1.0 横浜保土ヶ谷区神戸町*=1.0 相模原緑区中野*=1.0 相模原緑区戸塚町*=1.0 横浜旭区上白根町*=1.0 川崎宮前区野川*=0.9 大和市下鶴間*=0.9 横浜金沢区寺前*=0.9 横浜港北区綱島西*=0.9 相模原緑区久保沢*=0.9 横浜都筑区池辺町*=0.9 秦野市平沢*=0.8 神奈川大井町金子*=0.8 相模原南区磯部*=0.8 横浜青葉区鶴巻田町*=0.8 横浜都筑区茅ヶ崎*=0.8 川崎高津区下作延*=0.8 横浜港北区大倉山*=0.8 松田町松田惣領*=0.7 鎌倉市御成町*=0.7 藤沢市朝日町*=0.7 座間市相武台*=0.7 大磯町月京*=0.6 小田原市久野=0.6 山北町山北*=0.6 相模原緑区小淵*=0.5				
		福島県	1 棚倉町棚倉中居野=0.5 田村市都路町*=0.5 浪江町幾世橋=0.5				
		茨城県	1 坂東市岩井=1.0 笠間市石井*=1.0 日立市助川小学校*=0.8 桜川市真壁*=0.8 石岡市柿岡=0.8 取手市寺田*=0.8 水戸市内原町*=0.7 筑西市舟生=0.6 稲敷市江戸崎甲*=0.5 土浦市常名=0.5				
		栃木県	1 栃木市岩舟町静*=0.9 宇都宮市明保野町=0.9 壬生町壬生甲*=0.8 佐野市高砂町*=0.7 下野市笹原*=0.7 宇都宮市中里町*=0.6 栃木市旭町=0.5				
		群馬県	1 渋川市赤城町*=0.7 桐生市黒保根町*=0.6 安中市安中*=0.6 邑楽町中野*=0.6				
		埼玉県	1 さいたま大宮区大門*=1.4 狭山市入間川*=1.3 加須市大利根*=1.3 さいたま浦和区高砂=1.2 埼玉三芳町藤久保*=1.1 さいたま北区宮原*=1.1 さいたま大宮区天沼町*=1.1 川口市中青木分室*=1.1 川越市旭町=1.1 新座市野火止*=1.1 さいたま緑区中尾*=1.0 白岡市千駄野*=1.0 富士見市鶴馬*=1.0 川口市安行領家*=0.9 久喜市下早見=0.9 草加市中央*=0.9 入間市豊岡*=0.9 川島町下八ツ林*=0.8 春日部市粕壁*=0.8 さいたま中央区下落合*=0.8 鴻巣市吹上富士見*=0.8 さいたま南区別所*=0.8 越谷市越ヶ谷*=0.8 蕨市中央*=0.8 久喜市青葉*=0.8 幸手市東*=0.8 鴻巣市川里*=0.7 吉川市きよみ野*=0.7 春日部市金崎*=0.7 春日部市谷原新田*=0.7 宮代町笠原*=0.7 さいたま見沼区堀崎*=0.7 久喜市鷲宮*=0.7 熊谷市大里*=0.7 朝霞市本町*=0.7 加須市騎西*=0.7 志木市中宗岡*=0.6 和光市広沢*=0.6 久喜市菖蒲*=0.6 上尾市本町*=0.6 本庄市児玉町=0.6 戸田市上戸田*=0.6 所沢市北有楽町*=0.6 三郷市中央*=0.5 鶴ヶ島市三ツ木*=0.5 加須市北川辺*=0.5 さいたま西区指扇*=0.5 久喜市栗橋*=0.5 埼玉美里町木部*=0.5 八潮市中央*=0.5				
		山梨県	1 大月市御太刀*=1.3 山梨北杜市長坂町*=1.2 富士河口湖町船津=1.2 富士川町鯉沢*=1.1 富士河口湖町長浜*=1.0 大月市大月=0.9 上野原市役所*=0.9 山中湖村山中*=0.9 身延町大磯小磯=0.8 甲州市勝沼町勝沼*=0.8 甲府市古閑町*=0.7 都留市上谷*=0.7 西桂町小沼*=0.7 甲州市塩山上於曾*=0.5				
		長野県	1 小海町豊里*=0.7 佐久市中込*=0.6				
				<b>石川県西方沖</b>	<b>36° 55.9' N</b>	<b>136° 22.8' E</b>	<b>9km</b>
		石川県					
		3 志賀町香能*=2.9 羽咋市旭町*=2.5 かほく市浜北*=2.5 2 宝達志水町今浜*=2.4 かほく市高松*=2.4 かほく市宇野気*=2.3 輪島市門前町走出*=2.2 七尾市能登島向田町*=2.2 宝達志水町子浦*=2.1 中能登町能登部下*=2.0 志賀町末吉千古*=2.0 津幡町加賀爪=1.8 輪島市鳳至町=1.8 羽咋市柳田町=1.7 白山市白峰*=1.7 七尾市本府中町=1.6 中能登町末坂*=1.6 白山市別宮町*=1.6 内灘町大学*=1.6 志賀町富来領家町=1.5 七尾市垣吉町*=1.5 七尾市中島町中島*=1.5 白山市美川浜町*=1.5 野々市市三納*=1.5 1 珠洲市正院町*=1.4 金沢市弥生*=1.4 小松市小馬出町=1.4 能登町松波*=1.3 金沢市西念=1.3 加賀市大聖寺南町*=1.3 能美市来丸町*=1.3 中能登町井田*=1.3 白山市倉光*=1.2 七尾市袖ヶ江町*=1.2 能登町宇出津=1.1 加賀市直下町=1.1 川北町老ツ屋*=1.0 能美市中町*=1.0 輪島市河井町*=1.0 能美市寺井町*=1.0 珠洲市大谷町*=1.0 小松市向本折町*=1.0 加賀市山中温泉本町*=1.0 白山市鶴来本町*=0.7 能登町柳田*=0.7 白山市河内町口直海*=0.6 珠洲市三崎町=0.6 白山市女原*=0.5					
		富山県					
		2 小矢部市泉町=2.0 氷見市加納*=2.0 小矢部市水牧*=1.8 富山市新桜町*=1.7 射水市二口*=1.7 高岡市広小路*=1.5 1 立山町吉峰=1.4 射水市本町*=1.4 射水市加茂中部*=1.3 高岡市伏木=1.3 高岡市福岡町*=1.2 舟橋村仏生寺*=1.2 射水市橋下条*=1.2 富山市石坂=1.1 南砺市荒木*=1.0 富山市八尾町福島=1.0 富山市鳩中町笹倉*=1.0 砺波市庄川町*=1.0 富山市今泉*=0.9 南砺市利賀村上百瀬*=0.9 南砺市井波*=0.9 射水市小島*=0.9 滑川市寺家町*=0.9 砺波市栄町*=0.9 立山町芦嶺寺*=0.9 魚津市釈迦堂=0.8 富山朝日町道下=0.8 上町稗田*=0.8 富山市山田湯*=0.8 南砺市下梨*=0.8					

令和7年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		南砺市蛇喰*0.7 富山市上二杉*0.7 南砺市城端*0.7 南砺市天池=0.6 魚津市本江*0.6 南砺市苗島*0.6 富山市花崎*0.5 立山町米沢*0.5 黒部市植木*0.5 南砺市上平細島*0.5 福井県 2 福井市豊島=1.5 1 越前町江波*1.4 福井坂井市三国町中央*1.3 越前町織田*1.2 福井市蒲生町*1.1 福井坂井市三国町陣ヶ岡=1.1 福井市茶崎町*1.0 あわら市国影*1.0 越前町西田中*0.9 福井坂井市坂井町下新庄*0.9 福井坂井市春江町随忘寺*0.8 福井若狭町中央*0.8 あわら市市姫*0.8 大野市天神町*0.6 鯖江市水落町*0.6 敦賀市松栄町=0.6 小浜市四谷町*0.6 岐阜県 2 高浜町宮崎=0.6 越前市栗田部*0.5 1 高山市上宝町本郷*1.5 飛騨市河合町元田*1.1 高山市奥飛騨温泉郷栢尾*1.0 飛騨市宮川町*0.9 白川村鳩谷*0.7 高山市丹生川町坊方*0.6 飛騨市神岡町殿=0.6 飛騨市古川町*0.5 飛騨市神岡町東町*0.5 瑞穂市別府*0.5 新潟県 1 上越市安塚区安塚*0.6 糸魚川市青海*0.5 京都府 1 伊根町日出*0.6 京丹後市峰山町*0.6 京丹後市大宮町*0.6 京丹後市網野町*0.5 京丹後市弥栄町溝谷*0.5				
102	24 04 10	石川県西方沖 石川県 1 志賀町香能*0.5	36° 55.2' N	136° 22.4' E	16km	M: 3.0
103	24 04 17	石川県西方沖 石川県 1 志賀町香能*0.6	36° 56.3' N	136° 24.0' E	12km	M: 2.9
104	24 05 06	石川県西方沖 石川県 1 志賀町香能*0.8	36° 55.2' N	136° 22.5' E	12km	M: 3.6
105	24 05 14	石川県西方沖 石川県 1 志賀町香能*0.9	36° 56.5' N	136° 23.4' E	13km	M: 3.2
106	24 05 24	京都府北部 京都府 2 京丹波町本庄*2.2 舞鶴市北吸*1.7 1 福知山市三和町千束*1.2 京都右京区京北周山町*1.2 京都中京区西ノ京=1.1 亀岡市安町=1.0 与謝野町加悦*0.9 福知山市大江町河守*0.9 綾部市若竹町*0.9 京丹波町蒲生*0.8 福知山市内記=0.7 福知山市長田野町*0.6 京丹波町橋爪*0.6 南丹市園部町小桜町*0.5 福井県 1 高浜町宮崎=1.2 福井おおい町名田庄久坂*0.8 福井おおい町本郷*0.6 滋賀県 1 野洲市西河原*0.7 兵庫県 1 丹波市春日町*1.0 丹波市青垣町*1.0 丹波篠山市北新町=0.9 丹波篠山市宮田*0.9 三田市下里*0.8 丹波篠山市杉*0.6	35° 16.5' N	135° 19.7' E	12km	M: 3.6
<b>107</b>	<b>24 07 07</b>	<b>石川県西方沖</b> 石川県 3 志賀町香能*2.7 2 かほく市浜北*1.6 1 志賀町末吉千古*1.3 かほく市宇野気*1.3 七尾市能登島向田町*1.2 輪島市門前町走出*1.1 輪島市鳳至町=1.0 七尾市本府中町=1.0 金沢市西念=1.0 津幡町加賀爪=1.0 内灘町大学*1.0 かほく市高松*1.0 宝達志水町子浦*0.9 宝達志水町今浜*0.8 七尾市中島町中島*0.8 加賀市大聖寺南町*0.7 珠洲市正院町*0.7 野々市市三納*0.7 小松市小馬出町=0.7 羽咋市柳田町=0.6 白山市別宮町*0.6 輪島市河井町*0.5 白山市倉光*0.5 白山市美川浜町*0.5 加賀市山中温泉本町*0.5 能登町宇出津=0.5 能登町松波*0.5 七尾市垣吉町*0.5 富山県 1 小矢部市泉町=1.0 富山市新桜町*1.0 氷見市加納*0.9 射水市本町*0.6 射水市二口*0.5 福井県 1 越前町江波*0.8 福井市豊島=0.7 越前町織田*0.7	<b>36° 56.4' N</b>	<b>136° 22.8' E</b>	<b>13km</b>	<b>M: 4.4</b>
108	24 07 12	石川県西方沖 石川県 1 志賀町香能*1.3	36° 56.4' N	136° 23.7' E	12km	M: 3.2
109	24 08 32	石川県西方沖 石川県 1 志賀町香能*0.7	36° 56.3' N	136° 22.8' E	11km	M: 3.1
110	24 08 35	石川県西方沖 石川県 2 志賀町香能*1.6	36° 56.9' N	136° 23.5' E	11km	M: 3.3
111	24 10 20	熊本県天草・芦北地方 熊本県 1 球磨村渡*0.9	32° 19.0' N	130° 27.8' E	10km	M: 2.7
112	24 13 25	熊本県天草・芦北地方 熊本県 1 球磨村渡*0.6	32° 18.9' N	130° 27.8' E	10km	M: 2.7
113	24 20 02	石川県能登地方 石川県 1 輪島市鳳至町=0.8	37° 22.0' N	136° 52.6' E	7km	M: 2.1
114	24 21 53	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*0.5	36° 58.3' N	139° 23.5' E	4km	M: 2.2
115	25 01 30	苫小牧沖 北海道 1 むかわ町松風*1.0 安平町追分柏が丘*1.0 函館市新浜町*0.9 新千歳空港=0.7	42° 15.1' N	141° 14.2' E	107km	M: 4.3

令和7年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		白糠町西1条*0.5 青森県 1 むつ市大畑町中島*1.1 東通村砂子又沢内*0.7				
116	25 02 44	石川県西方沖 石川県 2 志賀町香能*1.8	36° 56.0' N	136° 22.7' E	14km	M: 3.7
117	25 03 43	石川県西方沖 石川県 1 志賀町香能*0.9	36° 55.3' N	136° 22.1' E	12km	M: 3.6
118	25 12 49	福井県嶺北 岐阜県 1 郡上市白鳥町長滝*0.7	35° 54.6' N	136° 48.8' E	10km	M: 2.1
119	25 13 10	石川県能登地方 石川県 1 輪島市鳳至町*1.0 輪島市河井町*0.7	37° 22.2' N	136° 53.2' E	7km	M: 2.7
120	25 14 52	石川県西方沖 石川県 1 志賀町香能*0.9	36° 54.9' N	136° 22.0' E	12km	M: 3.0
121	25 15 00	釧路沖 北海道 2 根室市瑤瑤*1.5 1 根室市落石東*1.3 根室市厚床*1.2 根室市牧の内*0.7 浜中町湯沸*0.6	42° 54.3' N	145° 30.6' E	38km	M: 3.8
122	25 17 41	石川県西方沖 石川県 1 志賀町香能*1.3	36° 54.6' N	136° 22.6' E	12km	M: 3.0
123	25 21 50	茨城県南部 福島県 2 玉川村小高*1.5 1 棚倉町棚倉中居野*1.2 田村市都路町*1.2 白河市新白河*1.1 矢祭町東館*1.1 浅川町浅川*1.1 白河市表郷*1.1 白河市東*1.0 石川町長久保*0.9 泉崎村泉崎*0.8 大熊町大川原*0.7 いわき市錦町*0.7 須賀川市八幡山*0.6 鏡石町不時沼*0.6 矢祭町戸塚*0.6 浪江町幾世橋*0.6 田村市船引町*0.6 檜葉町北田*0.5 川内村下川内*0.5 田村市常葉町*0.5 小野町小野新町*0.5 いわき市三和町*0.5 小野町中通*0.5 茨城県 2 取手市寺田*1.9 坂東市馬立*1.9 筑西市門井*1.8 桜川市真壁*1.8 桜川市岩瀬*1.7 土浦市常名*1.7 守谷市大柏*1.7 日立市助川小学校*1.6 笠間市石井*1.6 坂東市役所*1.6 つくばみらい市福田*1.6 石岡市柿岡*1.5 ひたちなか市南神敷台*1.5 桜川市羽田*1.5 1 笠間市笠間*1.4 茨城古河市仁連*1.4 取手市井野*1.4 筑西市二木成*1.4 土浦市藤沢*1.3 筑西市舟生*1.3 筑西市海老ヶ島*1.3 水戸市内原町*1.3 かすみがうら市上土田*1.3 常総市新石下*1.3 城里町石塚*1.2 土浦市田中*1.2 常陸太田市町屋町*1.2 石岡市若宮*1.2 高萩市安良川*1.2 つくば市小茎*1.2 坂東市岩井*1.2 笠間市下郷*1.2 東海村東海*1.2 常陸大宮市北町*1.2 常陸大宮市野口*1.2 常総市水海道諏訪町*1.2 石岡市*1.1 石岡市石岡*1.1 下妻市本城町*1.1 つくば市天王台*1.1 常陸大宮市山方*1.1 境町旭町*1.1 稲敷市江戸崎甲*1.1 笠間市中央*1.1 小美玉市小川*1.1 小美玉市堅倉*1.1 水戸市千波崎*1.1 茨城町小堤*1.1 阿見町中央*1.0 八千代町菅谷*1.0 日立市役所*1.0 下妻市鬼怒*1.0 大子町池田*1.0 つくば市研究学園*1.0 龍ヶ崎市役所*1.0 かすみがうら市大和田*1.0 茨城鹿嶋市鉢形*1.0 鉢田市汲上*1.0 茨城古河市下大野*0.9 水戸市金町*0.9 五霞町小福田*0.9 小美玉市上玉里*0.9 日立市十王町友部*0.8 美浦村受領*0.8 水戸市栗崎町*0.8 稲敷市結佐*0.8 行方市玉造*0.8 結城市中央町*0.7 北茨城市中郷町*0.7 鉢田市造谷*0.7 稲敷市役所*0.7 茨城鹿嶋市宮中*0.7 那珂市福田*0.7 取手市藤代*0.7 城里町徳蔵*0.7 ひたちなか市東石川*0.6 牛久市中央*0.6 行方市麻生*0.6 城里町阿波山*0.6 常陸太田市町田町*0.6 稲敷市伊佐津*0.6 つくばみらい市加藤*0.6 高萩市本町*0.6 行方市山田*0.5 鉢田市鉢田*0.5 潮来市堀之内*0.5 北茨城市磯原町*0.5 常陸太田市高柿町*0.5 栃木県 2 壬生町壬生甲*2.1 鹿沼市見望台*1.9 真岡市石島*1.9 栃木市岩舟町静*1.8 佐野市高砂町*1.7 小山市神鳥谷*1.7 足利市大正町*1.7 下野市笹原*1.7 栃木市旭町*1.7 佐野市葛生東*1.7 宇都宮市明保野町*1.6 宇都宮市中里町*1.6 小山市中央町*1.5 1 栃木市藤岡町藤岡*1.4 真岡市田町*1.4 栃木市大平町富田*1.3 栃木市西方町本城*1.3 益子町益子*1.3 佐野市中町*1.2 佐野市田沼町*1.2 真岡市荒町*1.2 下野市田中*1.2 日光市鬼怒川温泉大原*1.2 高根沢町石末*1.1 日光市黒部*0.9 宇都宮市中岡本町*0.9 茂木町茂木*0.9 芳賀町祖母井*0.9 野木町丸林*0.9 栃木市万町*0.9 鹿沼市口栗野*0.9 日光市芹沼*0.9 日光市足尾町中才*0.8 栃木那珂川町馬頭*0.8 日光市足尾町通洞*0.8 下野市大松山*0.8 鹿沼市今宮町*0.8 大田原市湯津上*0.8 那須塩原市塩原庁舎*0.7 宇都宮市旭*0.7 栃木那珂川町小川*0.7 日光市藤原庁舎*0.6 日光市瀬川*0.6 宇都宮市塙田*0.5 栃木さくら市喜連川*0.5 群馬県 2 館林市上三林町*2.0 邑楽町中野*1.9 板倉町板倉*1.8 千代田町赤岩*1.7 大泉町日の出*1.7 伊勢崎市西久保町*1.6 1 桐生市元宿町*1.4 桐生市新里町*1.4 太田市西本町*1.3 渋川市赤城町*1.3 前橋市粕川町*1.2 桐生市黒保根町*1.2 群馬明和町新里*1.2 前橋市堀越町*1.1 館林市城町*1.1 太田市浜町*1.0 みどり市大間々町*1.0 渋川市吹屋*0.9 みどり市笠懸町*0.9 沼田市西倉内町*0.9 桐生市錦町*0.9 伊勢崎市東町*0.9 前橋市鼻石町*0.8 前橋市富士見町*0.8 太田市大原町*0.7 沼田市下久屋町*0.7 沼田市白沢町*0.7 みどり市東町*0.7 伊勢崎市今泉町*0.6 太田市新田金井町*0.6 渋川市伊香保町*0.6 太田市粕川町*0.5 吉岡町下野田*0.5 神流町生利*0.5 埼玉県 2 春日部市粕壁*1.6	36° 03.8' N	140° 16.9' E	96km	M: 4.0

令和7年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>1 加須市騎西*=1.4 熊谷市江南*=1.3 久喜市下早見=1.3 滑川町福田*=1.3 加須市大利根*=1.2 東松山市松葉町*=1.2 草加市中央*=1.2 和光市広沢*=1.2 宮代町笠原*=1.2</p> <p>さいたま大宮区大門*=1.2 行田市本丸*=1.1 羽生市東*=1.1 春日部市金崎*=1.1 八潮市中央*=1.1</p> <p>さいたま浦和高砂=1.1 白岡市千駄野*=1.1 さいたま南区別所*=1.0 長瀬町野上下郷*=1.0</p> <p>行田市南河原*=1.0 本庄市児玉町=1.0 上尾市本町*=1.0 蕨市中央*=1.0 戸田市上戸田*=1.0</p> <p>新座市野火止*=1.0 さいたま北区宮原*=1.0 熊谷市桜町=1.0 熊谷市妻沼*=1.0 久喜市菖蒲*=0.9</p> <p>久喜市鷲宮*=0.9 川口市中青木分室*=0.9 春日部市谷原新田*=0.9 桶川市泉*=0.9 幸手市東*=0.9</p> <p>さいたま見沼区堀崎*=0.9 加須市三俣*=0.9 埼玉美里町木部*=0.8 熊谷市宮町*=0.8</p> <p>狭山市入間川*=0.8 北本市本町*=0.8 三郷市中央*=0.8 鴻巣市中央*=0.8 久喜市栗橋*=0.7</p> <p>嵐山町杉山*=0.7 さいたま緑区中尾*=0.7 朝霞市本町*=0.7 東松山市市ノ川*=0.7</p> <p>鴻巣市川里*=0.7 蓮田市黒浜*=0.7 吉川市きよみ野*=0.7 伊奈町中央*=0.7 川島町下八ツ林*=0.7</p> <p>久喜市青葉*=0.7 さいたま西区指扇*=0.7 さいたま大宮区天沼町*=0.7 埼玉三芳町藤久保*=0.6</p> <p>熊谷市大里*=0.6 川口市安行領家*=0.6 さいたま桜区道場*=0.6 加須市北川辺*=0.6</p> <p>越谷市越ヶ谷*=0.6 深谷市仲町*=0.6 深谷市菅沼*=0.6 越生町越生*=0.5 吉見町下細谷*=0.5</p> <p>秩父市近戸町*=0.5</p> <p>千葉県</p> <p>2 野田市鶴奉*=1.7</p> <p>1 柏市旭町=1.2 野田市東宝珠花*=1.1 柏市柏*=1.1 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.1 柏市大島田*=1.0</p> <p>八千代市大和田新田*=0.9 白井市復*=0.9 千葉花見川区花島町*=0.9 松戸市西馬橋*=0.9</p> <p>市川市本行徳*=0.8 成田市名古屋=0.8 習志野市鷲沼*=0.8 我孫子市我孫子*=0.7 印西市大森*=0.7</p> <p>浦安市日の出=0.6 東金市日吉台*=0.6 香取市佐原諏訪台*=0.6 香取市役所*=0.6 成田国際空港=0.6</p> <p>栄町安食台*=0.5</p> <p>東京都</p> <p>2 小平市小川町*=1.5</p> <p>1 東京千代田区大手町=1.2 東京世田谷区三軒茶屋*=1.2 東京江戸川区中央=1.2 東京渋谷区本町*=1.1</p> <p>東京中野区中野*=1.1 東京練馬区豊玉北*=1.1 東京練馬区光が丘*=1.1 八王子市堀之内*=1.1</p> <p>調布市西つつじヶ丘*=1.1 西東京市中町*=1.1 東京練馬区東大泉*=1.0 東大和市中央*=1.0</p> <p>東京千代田区富士見*=0.9 東京新宿区上落合*=0.9 東京足立区伊興*=0.9 国分寺市戸倉(旧3)=0.9</p> <p>国分寺市泉町*=0.9 多摩市関戸*=0.9 東京荒川区東尾久*=0.8 町田市忠生*=0.8 町田市森野*=0.8</p> <p>小金井市本町*=0.8 東京新宿区百人町*=0.8 東京品川区北品川*=0.8 東京世田谷区世田谷*=0.8</p> <p>東京渋谷区宇田川町*=0.8 東京北区西ヶ原*=0.8 東京板橋区高島平*=0.7 東京板橋区相生町*=0.7</p> <p>東京足立区神明南*=0.7 東京葛飾区立石*=0.7 東京江戸川区船堀*=0.7 東京府中市朝日町*=0.7</p> <p>日野市神明*=0.7 東京港区南青山*=0.7 東京文京区大塚*=0.7 東京品川区平塚*=0.7</p> <p>東京杉並区高井戸*=0.7 武蔵野市緑町*=0.6 東京港区海岸=0.6 東京江東区森下*=0.6</p> <p>東京大田区本羽田*=0.6 東京世田谷区成城*=0.6 東京中野区江古田*=0.6 東京豊島区南池袋*=0.6</p> <p>東京中央区勝どき*=0.5 東京港区芝公園*=0.5 東京港区白金*=0.5 東京江東区青海=0.5</p> <p>東京江戸川区鹿骨*=0.5 青梅市日向和田*=0.5</p> <p>神奈川県</p> <p>2 横浜神奈川区神大寺*=1.6</p> <p>1 横浜瀬谷区三ツ境*=1.3 横浜鶴見区末広町*=1.2 横浜戸塚区鳥が丘*=1.2 横浜旭区今宿東町*=1.1</p> <p>湯河原町中央=1.1 清川村煤ヶ谷*=1.1 横浜神奈川区広台太田町*=1.0 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.0</p> <p>横浜港北区日吉本町*=1.0 横浜旭区川井宿町*=1.0 横浜瀬谷区中屋敷*=1.0 大和市下鶴間*=1.0</p> <p>厚木市中町*=1.0 横浜緑区十日市場町*=0.9 相模原緑区中野*=0.9 横浜金沢区釜利谷南*=0.8</p> <p>三浦市城山町*=0.8 箱根町湯本*=0.8 横浜港南区野庭町*=0.7 横須賀市光の丘=0.6</p> <p>茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.6 横須賀市坂本町*=0.5 平塚市浅間町*=0.5</p> <p>山梨県</p> <p>1 富士河口湖町長浜*=0.8 南アルプス市寺部*=0.7 上野原市役所*=0.7 大月市御大刀*=0.6</p> <p>静岡県</p> <p>1 東伊豆町奈良本*=1.4 伊豆市中伊豆グラウンド=0.6</p>				
124	26 01 42	三重県北部 三重県	34° 54.2' N	136° 32.5' E	15km	M: 2.8
		1 四日市市新浜町*=1.1 鈴鹿市西条=1.0 菟野町潤田*=0.7 亀山市椿世町*=0.7 亀山市本丸町*=0.7 鈴鹿市神戸*=0.6				
125	26 02 10	宮古島近海 沖縄県	24° 43.8' N	125° 25.9' E	47km	M: 3.8
		1 宮古島市城辺福北=1.2 宮古島市平良下里=1.1 宮古島市伊良部前里添=1.0 宮古島市城辺福西*=0.9 宮古島市平良西里*=0.9 宮古島市下地島空港*=0.5				
126	26 07 22	日高地方東部 北海道	42° 21.4' N	142° 59.1' E	51km	M: 3.6
		1 幕別町忠類錦町*=1.0 広尾町白樺通=0.7 浦河町朝見=0.5 浦河町築地*=0.5				
127	26 08 22	岩手県沖 北海道 青森県	40° 04.6' N	142° 40.5' E	38km	M: 4.6
		1 函館市泊町*=0.7 <p>1 青森南部町苦米地*=1.3 八戸市南郷*=1.1 五戸町古館=1.0 階上町道仏*=0.8 八戸市内丸*=0.7</p> <p>青森南部町平*=0.7 八戸市湊町=0.7 東北町上北南*=0.6 おいらせ町中下田*=0.6</p> <p>七戸町森ノ上*=0.5 三沢市桜町*=0.5 三戸町在府小路町*=0.5</p> <p>岩手県</p> <p>1 普代村銅屋*=1.4 宮古市田老*=1.3 盛岡市藪川*=1.3 盛岡市洪民*=1.1 八幡平市田頭*=1.1</p> <p>釜石市中妻町*=0.6 盛岡市山王町=0.6 宮古市五月町*=0.6 田野畑村田野畑=0.6 九戸村伊保内*=0.5</p> <p>宮城県</p> <p>1 石巻市桃生町*=0.7</p>				
128	26 14 53	三重県南東沖 福島県	33° 36.3' N	136° 23.8' E	398km	M: 5.9
		2 浪江町幾世橋=1.8 双葉町長塚*=1.7 南相馬市小高区*=1.6 大熊町大川原*=1.6 <p>1 檜葉町北田*=1.4 いわき市平梅本*=1.1 白河市東*=1.1 玉川村小高*=1.1</p> <p>福島広野町下北迫大谷地原*=1.0 田村市都路町*=1.0 いわき市三和町=1.0 田村市大越町*=1.0</p> <p>新地町谷地小屋*=0.9 南相馬市原町区高見町*=0.9 棚倉町棚倉中居野=0.9 いわき市錦町*=0.9</p> <p>川内村上川内早渡*=0.9 大熊町野上*=0.9 浅川町浅川*=0.8 南相馬市鹿島区西町*=0.8</p> <p>田村市船引町=0.8 福島広野町下北迫苗代替*=0.8 矢祭町東館*=0.8 田村市滝根町*=0.8</p> <p>いわき市平四ツ波*=0.8 飯館村伊丹沢*=0.8 須賀川市八幡山*=0.7 二本松市針道*=0.7</p>				

令和7年2月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		いわき市小名浜=0.7 南相馬市原町区三島町=0.7 川内村下川内=0.6 葛尾村落合落合*=0.5 栃木県 2 田村市常葉町*=0.5 白河市新白河*=0.5 宇都宮市明保野町=1.8 1 高根沢町石末*=1.3 下野市田中*=1.3 下野市笹原*=1.3 栃木市岩舟町静*=1.0 鹿沼市晃望台*=1.0 真岡市石島*=1.0 野木町丸林*=1.0 宇都宮市中里町*=0.9 壬生町壬生甲*=0.9 栃木市藤岡町藤岡*=0.8 佐野市高砂町*=0.8 小山市神鳥谷*=0.8 益子町益子=0.8 真岡市田町*=0.7 芳賀町祖母井*=0.7 佐野市中町*=0.6 栃木市旭町=0.5 宮城県 1 丸森町鳥屋*=1.2 岩沼市桜*=1.2 角田市角田*=0.9 松島町高城=0.8 亶理町悠里*=0.8 山元町浅生原*=0.7 登米市中田町=0.7 茨城県 1 日立市助川小学校*=1.4 笠間市中央*=1.1 常陸大宮市野口*=1.1 筑西市舟生=1.1 桜川市岩瀬*=1.0 日立市十王町友部*=1.0 大子町池田*=1.0 桜川市真壁*=0.9 水戸市内原町*=0.9 笠間市笠間*=0.9 東海村東海*=0.9 石岡市柿岡=0.9 石岡市若宮*=0.8 筑西市門井*=0.8 日立市役所*=0.8 高萩市安良川*=0.8 常陸大宮市北町*=0.8 城里町石塚*=0.8 土浦市常名=0.8 土浦市藤沢*=0.8 坂東市岩井=0.7 水戸市千波町*=0.6 笠間市下郷*=0.6 常陸太田市町屋町=0.6 ひたちなか市南神敷台*=0.6 ひたちなか市東石川*=0.6 かすみがうら市上土田*=0.6 鉾田市汲上*=0.5 常陸大宮市中富町=0.5 常陸大宮市山方*=0.5 群馬県 1 板倉町板倉=0.7 邑楽町中野*=0.5 埼玉県 1 加須市大利根*=0.8 川島町下八ツ林*=0.6 久喜市下早見=0.5 春日部市粕壁*=0.5 春日部市金崎*=0.5 幸手市東*=0.5 宮代町笠原*=0.5 加須市北川辺*=0.5 千葉県 1 市原市姉崎*=1.1 木更津市富士見*=0.9 君津市久留里市場*=0.6 浦安市日の出=0.5 東京都 1 東京千代田区大手町=1.0 東京北区西ヶ原*=0.6 東京港区白金*=0.5 東京中野区中野*=0.5 調布市西つつじヶ丘*=0.5 神奈川県 1 横浜中区山手町=0.6 大阪府 1 大東市新町*=0.8				
129	27 01 16	静岡県伊豆地方 静岡県 1 熱海市網代=0.5	35° 01.5' N	139° 05.6' E	3km	M: 2.1
130	27 01 58	愛知県西部 岐阜県 1 恵那市上矢作町*=1.0	35° 18.2' N	136° 59.7' E	44km	M: 3.0
131	27 03 32	静岡県伊豆地方 静岡県 1 熱海市網代=0.9	35° 01.6' N	139° 06.5' E	6km	M: 2.2
132	27 04 45	石川県西方沖 石川県 2 志賀町香能*=2.0	36° 55.1' N	136° 22.7' E	13km	M: 3.8
133	27 13 01	石川県西方沖 石川県 2 志賀町香能*=1.6	36° 56.4' N	136° 23.0' E	13km	M: 3.4
134	28 13 37	能登半島沖 石川県 1 志賀町香能*=0.6	37° 09.8' N	136° 37.4' E	3km	M: 2.4
135	28 15 29	高知県中部 香川県 2 三豊市豊中町*=1.7 多度津町家中=1.5 1 綾川町山田下*=1.4 高松市国分寺町*=1.3 三豊市高瀬町*=1.1 観音寺市坂本町=1.1 三豊市詫間町*=1.0 高松市扇町*=1.0 琴平町榎井*=0.9 高松市伏石町=0.9 観音寺市瀬戸町*=0.8 丸亀市新田町*=0.8 三豊市三野町*=0.7 丸亀市綾歌町*=0.7 丸亀市大手町*=0.7 綾川町滝宮*=0.7 善通寺市文京町*=0.7 高松市塩江町*=0.7 宇多津町役場*=0.7 さぬき市長尾総合公園*=0.7 三豊市財田町*=0.7 丸亀市飯山町*=0.6 まんのう町吉野下*=0.5 高松空港=0.5 三豊市山本町*=0.5 愛媛県 2 西条市丹原町鞆瀬=1.7 1 西条市周布*=1.4 今治市大西町*=1.0 西条市小松町*=1.0 四国中央市新宮町*=1.0 上島町弓削*=1.0 今治市南宝来町二丁目=0.9 新居浜市別子山*=0.9 今治市吉海町*=0.8 今治市上浦町*=0.8 西条市新田*=0.8 西条市丹原町池田*=0.8 今治市菊間町*=0.8 上島町生名*=0.6 今治市宮窪町*=0.6 四国中央市曾根町*=0.6 新居浜市一宮町=0.6 久万高原町渋草*=0.5 今治市伯方町*=0.5 今治市朝倉北*=0.5 四国中央市金生町*=0.5 高知県 2 高知市春野町芳原=1.9 安芸市西浜=1.5 1 佐川町役場*=1.4 高知香南市赤岡支所*=1.4 香美市土佐山田町岩積*=1.4 香美市物部町神池=1.3 東洋町生見*=1.2 馬路村馬路*=1.2 香美市物部町大板*=1.2 高知香南市吉川町吉原*=1.1 高知香南市夜須町坪井*=1.1 安田町安田*=1.1 いの町上八川*=1.1 南国市オオソネ*=1.0 安芸市矢ノ丸*=1.0 北川村野友*=1.0 高知市丸ノ内*=0.9 土佐市蓮池*=0.9 須崎市西糺町*=0.8 田野町役場*=0.8 高知市本町=0.7 越知町越知*=0.7 香美市土佐山田町宝町=0.7 芸西村和食*=0.7 仁淀川町大崎*=0.6 大豊町高須*=0.5 いの町脇ノ山*=0.5 いの町長沢*=0.5 岡山県 1 倉敷市下津井*=1.3 玉野市田井*=1.0 岡山北区新屋敷*=0.7 浅口市金光町*=0.7 倉敷市真備町*=0.6 倉敷市児島小川町*=0.5 倉敷市白染町*=0.5 総社市清音軽部*=0.5 矢掛町矢掛*=0.5 広島県 1 尾道市因島土生町*=0.8 呉市下蒲刈町*=0.8 徳島県 1 美馬市木屋平*=1.2 徳島三好市西祖谷山村*=0.9 東みよし町屋間*=0.8 つるぎ町貞光*=0.8 つるぎ町半田*=0.8 那賀町木頭和無田*=0.6 徳島三好市池田町サラダ=0.6 牟岐町中村*=0.5 徳島三好市井川町*=0.5				
136	28 20 02	和歌山県北部 和歌山県 1 海南市下津*=0.8	34° 07.8' N	135° 11.9' E	5km	M: 2.2

● 付録2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数  
 〈令和6年（2024年）3月～令和7年（2024年）2月〉

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
令和6年（2024年）											
3月	122	58	16	8	2					206	「令和6年能登半島地震」の地震活動 （3月中：震度3：4回、震度2：17回、震度1：49回） 千葉県東方沖の地震活動 （3月中：震度4：3回、震度3：4回、震度2：12回、震度1：16回）
4月	160	56	20	4	2		1			243	2日 岩手県沿岸北部（震度5弱） 8日 大隅半島東方沖（震度5弱） 17日 豊後水道（震度6弱） （4月中：震度6弱：1回、震度4：1回、震度3：2回、震度2：15回、震度1：47回） 「令和6年能登半島地震」の地震活動 （4月中：震度3：4回、震度2：9回、震度1：32回）
5月	86	33	12	2						133	「令和6年能登半島地震」の地震活動 （5月中：震度3：2回、震度2：6回、震度1：20回） 豊後水道の地震活動 （5月中：震度3：2回、震度2：1回、震度1：10回）
6月	96	43	14	3		1				157	3日 石川県能登地方（震度5強） 「令和6年能登半島地震」の地震活動 （6月中：震度5強：1回、震度4：1回、震度3：1回、震度2：5回、震度1：27回） トカラ列島近海（小宝島付近）の地震活動 （6月中：震度3：3回、震度2：4回、震度1：9回）
7月	89	25	15	4						133	「令和6年能登半島地震」の地震活動 （7月中：震度3：1回、震度2：3回、震度1：16回）
8月	106	28	10	2	2		1			149	8日 日向灘（震度6弱） （8月中：震度6弱：1回、震度3：3回、震度2：5回、震度1：16回） 9日 神奈川県西部（震度5弱） 19日 茨城県北部（震度5弱） 「令和6年能登半島地震」の地震活動 （8月中：震度3：1回、震度2：4回、震度1：13回）
9月	98	30	6	3						137	「令和6年能登半島地震」の地震活動 （9月中：震度2：4回、震度1：14回）
10月	98	34	11							143	「令和6年能登半島地震」の地震活動 （10月中：震度2：6回、震度1：8回） 和歌山県北部の地震活動 （10月中：震度3：1回、震度2：4回、震度1：7回）
11月	172	72	18	3	1					266	26日 石川県西方沖（震度5弱） 「令和6年能登半島地震」の地震活動 （11月中：震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：5回、震度2：41回、震度1：88回）
12月	102	37	9	2						150	「令和6年能登半島地震」の地震活動 （12月中：震度3：1回、震度2：12回、震度1：24回）
令和7年（2025年）											
1月	136	60	15	2	2					215	13日 日向灘（震度5弱） （1月中：震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：1回、震度2：7回、震度1：6回） 23日 福島県会津（震度5弱） （1月中：震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：6回、震度2：24回、震度1：53回） 「令和6年能登半島地震」の地震活動 （1月中：震度3：2回、震度2：2回、震度1：8回）
2月	91	34	10	1						136	「令和6年能登半島地震」の地震活動 （2月中：震度3：2回、震度2：5回、震度1：18回）
2025年計	227	94	25	3	2	0	0	0	0	351	
過去1年計	1356	510	156	34	9	1	2	0	0	2068	（令和6年3月～令和7年2月）

注) 「記事」の欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

● 付録3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数  
 <令和6年（2024年）3月～令和7年（2025年）2月>

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
令和6年（2024年）								
3月	329	69	8			406	77	
4月	908	217	41	13	1	1180	272	2日 岩手県沿岸北部（M6.0） 3日08時58分 台湾付近（M7.7） 3日09時11分 台湾付近（M6.6） 3日09時35分 台湾付近（M6.3） 3日10時39分 台湾付近（M6.0） 3日11時14分 台湾付近（M6.0） 4日 福島県沖（M6.3） 17日 豊後水道（M6.6） 22日 台湾付近（M6.2） 23日03時26分 台湾付近（M6.7） 23日03時32分 台湾付近（M6.5） 23日05時49分 台湾付近（M6.0） 23日09時04分 台湾付近（M6.3） 27日 小笠原諸島西方沖（M6.7）
5月	430	82	5	1		518	88	10日 台湾付近（M6.5）
6月	318	84	9	1		412	94	3日 石川県能登地方（M6.0）
7月	356	89	15	1		461	105	8日 小笠原諸島西方沖（M6.4）
8月	397	82	6	2	1	488	91	8日 日向灘（M7.1） 10日 オホーツク海南部（M6.7） 16日 台湾付近（M6.1）
9月※	329	79	12			420	91	
10月	331	77	5			413	82	
11月	549	166	31	3		749	200	7日 硫黄島近海（M6.3） 11日 マリアナ諸島（M6.0） 26日 石川県西方沖（M6.6）
12月	458	92	4	3		557	99	8日 千島列島（M6.1） 27日06時02分 鳥島近海（M6.2） 27日21時47分 千島列島（M6.8）
令和7年（2025年）								
1月	458	113	21	2		594	136	13日 日向灘（M6.6） 21日 台湾付近（M6.1）
2月	328	71	11			410	82	
2025年計	786	184	32	2	0	1004	218	
過去1年計	5191	1221	168	26	2	6608	1417	（令和6年3月～令和7年2月）

※ 2024年9月中の回数には、9月24日の鳥島近海の地震（M5.8）を含む。この地震は震源決定精度がやや劣るものである。

注）日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」の欄には主にM6.0以上の地震を記載した。

## ● 付録4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震

令和7年2月に長周期地震動階級\*1以上を観測した地震はなかった。

平成25年3月～令和7年2月に長周期地震動階級1以上を観測した地震の月別回数

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成25年 (2013年)			1	4	1	0	0	1	1	1	1	1	11
平成26年 (2014年)	0	1	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	10
平成27年 (2015年)	0	3	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9
平成28年 (2016年)	1	0	0	13	1	1	0	2	0	2	4	1	25
平成29年 (2017年)	1	2	0	0	0	1	2	0	1	1	0	1	9
平成30年 (2018年)	1	0	1	1	1	2	2	0	2	2	0	0	12
平成31年 /令和元年 (2019年)	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	6
令和2年 (2020年)	1	1	1	1	0	2	0	0	2	0	1	2	11
令和3年 (2021年)	0	1	1	0	2	0	0	0	1	1	0	0	6
令和4年 (2022年)	2	0	3	0	1	1	0	0	0	1	0	0	8
令和5年 (2023年)	0	1	1	0	5	1	0	1	2	0	0	0	11
令和6年 (2024年)	15	0	1	4	0	1	0	1	0	0	1	0	23
令和7年 (2025年)	1	0											1

長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げもの大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらないと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろつされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、「地震・火山月報（防災編）」令和6年12月号の付録10「長周期地震動階級関連解説表」を参照のこと。

[https://www.data.jma.go.jp/egev/data/gaikyo/monthly/202412/202412furoku\\_10.pdf](https://www.data.jma.go.jp/egev/data/gaikyo/monthly/202412/202412furoku_10.pdf)

## ● 付録5. 緊急地震速報の提供状況

令和7年2月に緊急地震速報（警報）を発表した地震はなかった。また、緊急地震速報（予報）を発表した回数は54回であった。

平成19年10月～令和7年2月に発表した緊急地震速報の月別回数

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年 (2007年)										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年 (2008年)	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年 (2009年)	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年 (2010年)	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年 (2011年)	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年 (2012年)	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年 (2013年)	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成26年 (2014年)	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)
平成27年 (2015年)	0(67)	1(88)	0(90)	1(77)	3(71)	0(84)	1(74)	0(88)	0(81)	0(92)	1(86)	0(75)	7(973)
平成28年 (2016年)	1(76)	0(71)	0(65)	20(228)	1(101)	2(89)	0(95)	0(71)	1(80)	3(92)	2(124)	1(86)	31(1178)
平成29年 (2017年)	0(77)	0(72)	0(61)	0(60)	0(52)	1(55)	1(79)	1(73)	2(52)	1(53)	0(57)	1(77)	7(768)
平成30年 (2018年)	2(64)	0(61)	1(76)	2(80)	1(52)	2(70)	1(55)	0(58)	2(158)	4(97)	1(68)	0(69)	16(908)
平成31年 /令和元年 (2019年)	1(66)	1(62)	0(63)	0(88)	1(64)	2(59)	0(59)	1(56)	0(50)	0(72)	0(56)	2(68)	8(763)
令和2年 (2020年)	1(60)	1(54)	1(60)	2(76)	4(74)	1(96)	2(59)	0(46)	1(67)	0(42)	1(43)	3(77)	17(754)
令和3年 (2021年)	0(62)	1(90)	1(75)	0(74)	1(79)	0(52)	0(80)	0(80)	1(60)	3(56)	2(60)	2(92)	11(860)
令和4年 (2022年)	2(81)	0(63)	6(150)	0(74)	2(83)	2(78)	0(49)	1(64)	0(68)	1(65)	1(66)	0(72)	15(913)
令和5年 (2023年)	1(59)	1(45)	0(56)	0(70)	12(155)	1(74)	0(49)	0(51)	1(82)	1(60)	0(61)	0(62)	17(824)
令和6年 (2024年)	20(376)	2(104)	2(82)	4(90)	0(54)	2(81)	0(68)	2(65)	0(62)	0(61)	1(109)	0(63)	33(1215)
令和7年 (2025年)	1(82)	0(54)											1(136)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、（）内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、国立研究開発法人防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。